2018 年度（平成 30 年度）

# 事業報告及び決算書

公益財団法人とよなか国際交流協会

# とよなか国際交流センター

## 2018 年度(平成 30 年度)事業報告について

## Ⅰ．事業報告　総論

**【はじめに】**

2018 年 12 月、出入国管理及び難民認定法が改定され、2019 年 4 月に施行されました。業種と期間が限定され、受入人数の条件も定められてはいるものの、日本社会は外国人労働者の受入れ拡大に大きく舵を切りました。まさに時代の転換点にあります。

公益財団法人とよなか国際交流協会（以下、協会）は、「市民の主体的で広範な参加により、人権尊重を基調とした国際交流活動を地域からすすめ、世界とつながる多文化共生社会をつくる」を基本理念としています。1993 年の設立以来、とよなか国際交流センター（以下、センター）を拠点として、外国人市民の自立や社会参加に向けた総合的な外国人支援と多様な文化が認められる「場づくり」や差異ある人々との共生のために行動できる「ひとづくり」を推進してきました。

ただ、ここまでの道のりは平坦ではありませんでした。特に 2010 年以降はセンターの移転（2010 年度）、指定管理者制度の本格実施（2011 年度）、公益法人への移行（2012 年度）、20 周年（ハタチ）記念事業及び指定管理者中間第三者評価（2013 年度）、大阪府公益立入調査（2014 年度）、第三期指定管理者応募（2015 年度）、25 周年記念本の出版、指定管理者中間第三者評価及び大阪府公益立入調査（2018 年度）など、協会にとって次々と大きな課題が押し寄せてきました。さらに 2018 年度は大阪府北部地震、西日本豪雨、台風 21 号など自然災害にも見舞われた一年でした。

しかし、この様々な課題を乗り越えるために、職員・市民ボランティア・協会役員それぞれが持てる力を出し合い、より活力ある協会運営を目指してきました。

特にここ数年は、役員・事務局が一体となって協会の安定したガバナンスの更なる確立及び事務局機能の強化、市民とのつながりの強化を行い、それらを基盤として「アウトリーチで地域とつながって歩む」、「ネットワークで確かな支援の輪を」、「次世代と共に持続可能な共生社会へ」、「相談事業とコミュニティ支援」といった方向性の下、精力的な事業展開を行ってきました。そして、豊中における国際交流と多文化共生推進の拠点としてハブ的役割を担えるよう努めてきました。

2018 年度は当協会が設立 25 周年だったことを踏まえ、これまでの取組を振り返り、今後について展望するため、「外国人と共生する地域づくり　大阪・豊中の実践から見えてきたもの」を出版しました。出版に当っては本当に多くの方から応援してもらいました。

＊2018 年度は、センターの第三期（2016～2020 年度）指定管理者期間の 3 年目でした。

**【アウトリーチで地域とつながって歩む】**

協会の取組をより広く伝えるため、年次報告書「こくりゅう@home 2017」を作成し、各所に配布しました。また、市の会議等の機会をとらえて国流の取組みについて説明を行ってきました。特に豊中市社会福祉協議会が実施する「地域福祉ネットワーク会議（全 7 地域）」、市の保健師会、豊中市民生・児童委員協議会等の場には定期的に出向き、福祉の担い手の方々への情報提供を行いました。

しょうない REK とは協働で「外国人のための多言語進路説明会」を開催しました（庄内公民館）。

地域で開催された防災訓練、防災フェアにブース出展や多言語対応の協力を行いました。

さらに 1 月には、地域や関係者とのつながりをより確かなものにするため、第 3 回の「新春のつどい」を開催しました。センター・協会事業の紹介のほか、関係者間の交流を行いました。センター・協会事業の関係者以外にも市役所職員や議員（市議会、府議会、国会）、駐日領事らの参加、近隣の事業者の協力がありました。

こういったアウトリーチを通じて、豊中市内の様々な地域で活躍する人々や団体とセンター以外での取り組みを進めたり、協会・センターの知名度を一層高めることができました。

**【ネットワークでより確かな支援の輪を】**

センターの登録グループ(25 団体)との連絡会議を年 5 回開催し、「とよなか国際交流フェスタ 2018」を実行委員会形式で開催しました。

地域の中間支援団体（5 団体）とは情報交換、効果的な情報発信を行うため、継続的に壁新聞の作成を行っていますが、特に豊中市スポーツ振興事業団とは 2016 年度の引き続き「サムライプロジェクト」として、外国人向け日本の武道体験（柔道、剣道、合気道）を実施しました。

また、府内で活動する国際交流協会と行政担当とのネットワーク「国流ネットワークおおさか」では、月 1 回程度の割合で会議を持ち、さらに研修会、インターン、シンポジウムの開催を行ったほか、大阪北部地震の際には大阪府内の他市に通訳者を派遣するなどしました。

さらに、ESD とよなか連絡会議の参加団体の協力なども得ながら、豊中市、大阪大学と協働で外国人のための防災フェアを実施しました。引き続き、関係機関との連携を深め、体制づくりを進めます。

府内で活動する外国にルーツをもつ子ども・若者の支援に携わっている団体とは、協働でシンポジウム「ともに生きるシンポ～多民族社会「日本」のこれから～」（※子どもの夢応援ネットワーク）を実施しました。

その他にも多様な団体との協働や連携によって、個別ではできない活動や支援を展開し、ネットワークでより確かな支援の輪を広げています。

**【次世代育成を通じて持続可能な共生社会へ】**

現在の日本社会の大きな課題として子ども・若者の課題があります。ニートやひきこもり、そして浮遊する若者の課題は、外国にルーツをもち日本で暮らす若者も例外ではありません。2013 年度から実施している若者支援事業をとおして、次世代を担うべき若者を事業につなげ、社会への参加・参画を図ることは重要な社会的課題であり、持続可能な社会を展望する上で欠かせない取組であると認識し、多くの力量を割いて事業展開をしてきました。共に生きるが故の苦悩や喜びを持つ外国ルーツの若者に、同じ背景をもつ外国にルーツをもつ若者に出会い癒され、元気を取り戻すエンパワメントの場を提供しています。この事業は、持続可能な協会＆センターの安定した運営にも深くつながると同時に、地域社会を支える貴重な財産となり、多文化共生社会の創生の礎になると確信しています。2018 年度も引き続き、「子ども・若者」という大枠で子ども事業（サンプレイス、子ども母語)、若者支援事業を実施してきました。

2016 年度からスタートした学習支援事業「学楽多（がらくた)」はとよなか国際交流センター及びしょうないガダバで実施していますが、豊かな学びの場として参加者が大きく伸びた一年でした。体制を充実させるため、ボランティア養成講座も実施し、事業内容の充実、参加者間の交流の促進を図りました。

次年度も引き続き、関係各機関の助成金や市の委託、関係機関とのネットワークを通して、次世代育成を通じた持続可能な共生社会作りに取り組みます。

**【相談事業とコミュニティ支援】**

相談事業では、勝手に離婚され、本人も子どもも大きく人生をくるわされるという相談事例が頻発していることを問題視し、「リコン・アラート（協議離婚問題研究会）※当協会が事務局」では関係機関・団体と連携して協議離婚制度に関する問題点について、情報提供を行ったり、啓発動画やパンフレット、ホームページを作成し、公開してきました。離婚に関する一日電話相談会（3 月)、健康セミナー（2 月)、入学前相談会（3 月）を実施しました。

相談事業では他にも、多言語スタッフを中心にコミュニティ作りや日頃の相談対応から感じる課題の解決を目指して外国人向け講座やイベントを企画し、実施しました。特に 10 月に実施した International Potluck Party（10 月）は外国人コミュニティ間のつながりを作り出すことにつながりました。

また、「Filipino Young at Heart's Club」では月 1 回のコミュニティ活動のほか、ピノイフェスタ（5 月)、クリスマスパーティ（12 月）などを実施し、新たな参加者の拡大も図りました。

外国人の孤立を防ぎ、地域社会の一員として安心して暮らせるよう、また防災などの観点からも情報から漏れる人が出ないよう、今後も相談事業の一環としてコミュニティ支援を進めていきます。

**【センター利用者とボランティア】**

センターを利用した人は、CC スペース等を含めて年間 85,948 人(昨年と比べ 1,193 人増)、うち外国人(㊟＊)利用者は 38,894 人で全体の約 45%を占めています。年間のセンター利用者、貸室の件数ともに増加しました。利用者数における外国人利用者の割合は、豊中市の外国人割合（国籍では約 1.2%）を考えると、目的公共施設としての役割を大きく果たしていると同時に、外国人が積極的に利用している施設であることを示しています。詳しい事業ごとの数字は事業実績詳細のとおりですが、おとな国際事業、子どもサポート事業や多文化子どもエンパワメント事業は、その内容や実施形態も多様なニーズに沿って実施されており、バラエティに富んでいます。今後はより足を運びやすいセンター、参加しやすいセンターを実現するため、ホームページ等を通じた情報発信、施設訪問者に対する掲示物等での情報発信を工夫します。

３月上旬には各事業の担当の市民ボランティアの皆さんとともに事業評価会（全 29 事業）と今後の協会について考えるミニレクチャー＆ワークショップを行いました。現在の課題や今後の事業展開につながる意見が出されました。多くの市民が多様な活動を支えており、それぞれの事業が相互関係にあることが改めて確認されました。

**【国際交流と多文化共生のハブ的役割として】**

以上みてきたように、協会はアウトリーチやネットワークづくり、若者支援事業を重視しながら人権尊重を基調とした外国人の総合的支援と多文化共生社会推進を担ってきました。今後も「多様な文化や人が尊重される豊かで魅力あるまちづくり」の実現のために、より広範な支援活動と地域貢献活動を展開していきます。地域で長年活躍してこられた市民活動団体や市民の皆さんと共に、『チームとよなか』の一員として、国際交流と多文化共生のハブ的役割を担っていきます。

㊟協会では国籍だけでなく、外国にルーツを持つ人びとも含めて「外国人」と認識しています。

# Ⅱ．事業概要

## Ⅱ-1　事業内容

市民の主体的な参加による人権尊重を基調とした多文化共生社会を創出するため､次の事業を行った。

## Ⅱ-2　内容の詳細

### １．国際交流に関する情報の収集及び情報提供事業

**・情報サービス事業**

**（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業**
**市民主体の国際交流活動推進事業**

趣旨：市民の国際交流活動が推進される環境整備をする。
内容：協会やセンターからのお知らせの発行（日本語および多言語)、新聞・書籍・雑誌などの閲覧提供、コミュニケーションボードの設置、ウェブサイト、フェイスブックなどの SNS、メールニュース等を利用した情報発信、無料インターネットなどを提供した。
対象：国際交流に関心を持つ一般市民
主な実績：とよなか国際交流センターのウェブサイト運営。多言語ニュースレターの毎月発行ならびに E メールでの配信、ホームページでの情報提供（日本語、多言語)、フェイスブックでの発信、協会事業のメディアへの掲載、外国語図書ならびに民族衣装や教材貸出　他

### ２．国際交流への住民の参加促進事業

**（１）市民活動協働事業**

**（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業**
**市民主体の国際交流活動推進事業**

趣旨：市民の国際交流活動が推進される環境整備をする。
内容：市民団体の活動支援のため、とよなか国際交流センター登録グループの連絡会を開催し、市民と共に実行委員形式でフェスタを開催した。また、市民個人及び団体に対して随時相談に対応した他、市民団体と事業を共催、また団体の運営に対して必要に応じてサポートを実施した。また、福祉、男女共同参画、環境、スポーツ、市民活動、国際交流協会の 6 団体で編集して壁新聞を発行し、中間支援組織間の連携を引き続きはかった。その他、「しょうない REK」実行委員会や国際交流ネットワークおおさかへの参加など地域の他団体・広域の関連団体との協働をすすめ、国際の視点にたった取り組みを行った。
対象：国際交流に関心を持つ一般市民および団体
主な実績：壁新聞の発行、しょうない REK 実行委員会への参加、市民団体の運営協力、市民団体・個人からの相談対応

**（２）留学生ホストファミリー事業**

趣旨：市民の国際交流活動が推進される環境整備をする。
内容：近隣の大学と日本学生支援機構大阪日本語教育センターの留学生とホームビジットの形で 1 年間の交流をマッチング、ホストファミリーが参加できる催事を企画、対象者にニュースレターを発行した。
対象：国際交流に関心を持つ一般市民
主な実績：ボランティア登録計 137 家族、留学生と 93 組のマッチング、交流会の実施（年 3 回、参加者総数 242 人）

**（３）にほんご活動事業**

趣旨：外国人市民と日本人市民の出会いや交流、双方の関係が結べる機会を提供する。
内容：日本人や外国人の参加者のニーズにあわせた多様な日本語交流活動を行った。また、今年度

より新しい日本語交流活動「千里にほんご」を千里地域連携センターとの共催で開始した。
形態：①もっともっとつかえるにほんご、とよなかにほんご・木ひる、とよなかにほんご・金あさ、にちようがちゃがちゃだん、千里にほんご
※希望する外国人と研修を受けた日本人による日本語交流活動
②おかまち・おやこでにほんご、しょうない・おやこでにほんご、せんり・おやこでにほんご
※希望する外国人女性と研修を受けた子育て中の日本人女性による日本語交流活動
対象：日本語活動参加を希望する日本人および外国人
主な実績：①にほんご活動　のべ実施回数 212 回、参加者のべ 7,909 人（うち外国人 3,648 人）
②おやこでにほんご　のべ実施回数 94 回、1,098 人（うち外国人 364 人）

## ３．国際理解推進事業

### （１）多文化共生推進事業

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
おとな国際事業

趣旨：多文化共生のまちづくりを実現するための、市民が参加しやすい様々な学びの場を提供する。
内容：世界の文化について様々な切り口で学ぶセミナーやワークショップの開催、また、地域の外国人が必要な地域情報にアクセスできるよう通訳を養成して派遣を行う。
対象：多文化共生の取り組みに関心のある日本人・外国人
主な実績：「世界を食べよう」（2 回）　参加者のべ 25 人（うち外国人 12 人）、「多文化・多言語セミナーとして「ネパール語通訳者のためのスキルアップ研修」（1 回）参加者のべ 18 人、コミュニティ通訳派遣（3 件）、外国人のための茶道教室（1 回）参加者のべ 22 人（うち外国人 6 人）、国流シネマカフェ（4 回）参加者のべ 95 人（うち外国人 4 人）、武道体験（3 回）参加者のべ 33 人（うち外国人 14 人）　等

### （２）ボランティア研修事業

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
持続可能な人づくり事業

趣旨：国際交流活動の担い手育成のため、ボランティア養成やボランティア研修を実施する。
内容：①日本語ボランティア養成講座ならびに多文化子育て支援ボランティアを、現行ボランティアと新たにボランティアを希望する人を対象に実施した。また、新規日本語ボランティアおよび現行ボランティアが日本語交流活動についてより学びを深めるためのオリエンテーションを実施した。
②哲学カフェを実施し、市民の学びあいの場や自由に討論していくスキルを身に着けるための参加と対話の場などを提供した。
③一般市民向けに外国人の状況や当協会の活動を周知する場として「多文化共生入門」を開催。
対象：国際交流活動ボランティア、一般市民
主な実績：①日本語ボランティア養成講座の実施（全 4 回、参加者のべ 126 人）、新ボランティア向けオリエンテーションの実施（全 2 回、参加者のべ 47 人）、千里にほんごボランティア養成講座（全 6 回、参加者のべ 61 人）、多文化子育て支援ボランティア養成講座の実施（3 回、参加者のべ 55 人）
②哲学カフェの実施（全 3 回、参加者のべ 52 人）
③多文化共生入門（1 回、参加者のべ 34 人）

（３）おまつり地球一周クラブ

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
子ども国際事業

趣旨：次世代の子どもたちが日本や世界の様々な文化の体験を通して具体的に学ぶことのできるような、異文化理解・国際理解の機会を提供する。

内容：2ヶ月に1回ほど「おまつり地球一周クラブ」という日を設け、地域に暮らす様々な人の協力のもと、国際理解を促す体験活動を実施した。

対象：小・中学生とその保護者

主な実績：「おまつり地球一周クラブ」計5回実施、参加者のべ111人。

（４）韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
子ども国際事業

趣旨：韓国・朝鮮につながりのある子どもたちが、民族講師（ソンセンニム）から、民族の文化や遊びを学び通して、自尊感情を培うとともに、友だち（チング）とのつながりを深める場を設ける。

内容：月1回「韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい」を実施し、民族講師から民族文化について学べる機会を提供した。

対象：韓国・朝鮮につながりのある小学生、中学生

主な実績：「韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい」の実施（計10回［※ミーティング含む］、参加者のべ209人 うち外国人132人）に加え、小学生のハギハッキョ、ハギハッキョキャンプを実施。

## ４．在住外国人に対する支援事業

（１）多文化子ども保育“にこにこ”

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
子どもサポート事業

趣旨：「子ども権利条約」に掲げられる権利の主体として差別をうけることがないよう外国人の子どもに対する支援事業を行う。

内容：親の日本語学習と同時間帯に「多文化子ども保育にこにこ」を実施し、孤立しがちな外国人家庭の子どもが多様な子どもやおとなと接し、コミュニケーションをとることで社会性を身につける機会を提供した。

対象：外国にルーツをもつ子ども

主な実績：「多文化子ども保育にこにこ」のべ89回実施、ボランティアのべ319人、子どもの参加のべ452人（うち外国人 452人）

（２）子ども母語教室

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
子どもサポート事業

趣旨：「子ども権利条約」に掲げられる権利の主体として差別をうけることがないよう外国人の子どもに対する支援事業を行う。

内容：子どもや親のニーズに合わせて中国語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語の「子ども母語教室」を実施し、外国にルーツを持つ子どもたちが母語でコミュニケーションをとれるよう支援をするとともに、子ども同士の仲間づくりを促進させた。

対象：外国にルーツをもつ子ども

主な実績：子ども母語教室(中国語、スペイン語、タイ語）4教室あわせてのべ56回実施、参加者のべ272人(うち外国人140人)、4言語合同イベントの実施(計4回、参加者のべ57人)

（３）学習支援・サンプレイス

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
子どもサポート事業

趣旨：「子ども権利条約」に掲げられる権利の主体として差別をうけることがないよう外国人の子どもに対する支援事業を行う。

内容：外国にルーツを持つ小学生、中学生、高校生への日本語・学習支援を通した居場所づくり「サンプレイス」を行った。子どものニーズに沿ってボランティアが宿題、日本語、教科の勉強、表現活動などに対応し、子どもたちやボランティアのつながりを深めるための行事や学びの場、企画事業なども行ったほか、子ども相談にも随時対応した。

対象：外国にルーツをもつ子ども

主な実績：サンプレイス　のべ 34 回実施、参加者のべ 362 人（うち外国人 292 人）、行事の開催（計 6 回、参加者のべ 37 人）

（４）防災事業

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
おとなサポート事業

趣旨：大規模災害時における外国人支援の仕組みを市や関係団体とともに構築し、安心・安全なまちづくりのための備えの体制づくりならびにその啓発を行う。

内容：2016 年度に豊中市と締結した「災害時多言語支援センター設置に関する協定書」、大阪大学大学院国際公共政策研究科と締結した「外国人への多言語での情報提供に関する協定」に基づき、大阪府北部地震に発生時には災害時多言語支援センターを設置した。また、西日本豪雨、台風 21 号等の際には多言語での情報発信を行った。このほか、外国人のための防災フェア及びセミナー、地域の防災訓練への参加、大阪府災害時外国人支援ネットワーク会議への参加等を行った。

対象：職員、外国人

主な実績：外国人のための防災フェア　参加者のべ１３０人

（５）コミュニティ活動

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
おとなサポート事業

趣旨：地域に暮らす外国人のエンパワメントにつながるグループワークの展開、また自助グループの活動の側面支援を行う。

内容：昨年度に引き続き、今後急速に高齢化を迎えるフィリピン人向けの居場所づくり「Filipino Young at Heart's Club(FYAHC)」を定期的に実施したほか、ベトナム人市民による自主的なコミュニティ活動支援、および相談事業を利用する外国人が主体となるお料理会を実施した。

対象：外国人

主な実績：Filipino Young at Heart's Club　（11 回）参加者のべ 291 人
ベトナム人コミュニティの集い（卓球など）（26 回）参加者のべ 105 人
お料理会（6 回）参加者のべ 180 人

## ５．在住外国人に対する相談事業

・相談サービス

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
おとなサポート事業

趣旨：在住外国人が抱える課題を解決するために相談サービスを行う。また、相談スタッフが中心と

なって、地域に住む外国人が自国文化を発表する機会の創出をとおしてエンパワメントを図る。

内容：外国人のための一般生活相談および外国人女性専用電話相談を相談サービス事業として実施した。対応言語は日本語、中国語、韓国・朝鮮語、英語、フィリピノ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語、ネパール語。相談に対応するための多言語スタッフを配置し、相談全体のコーディネートをし外国人相談を受けられる女性相談カウンセラー、および就労相談に対応できるコーディネーターを配置している。別途必要な通訳や翻訳作業も行っている。

今年度も外国人のためのセミナーや、1 日相談会を開催したり、外国人が気軽に参加でき、相談につながる場を設けた。また、外国人が日本人配偶者に「勝手に離婚される」問題をうけて、「リコン・アラート（協議離婚問題研究会）」を他機関と協働して運営し、外国人当事者向けの情報発信に加えて、外国人が抱える課題を広く社会に提起する取組みも継続して実施した。

対象：外国人および一般市民

主な実績：①相談受付件数 1001 件

②専門家による 1 日相談会を 3 回開催（税理士、保健師、弁護士）

③機関連携によって、より専門的な対応を可能とした。

④昨年同様、寄せられる相談内容からニーズがあるテーマについて学習会を開催

⑤リコン・アラート（協議離婚問題研究会）を通じた啓発活動、支援者向け実務書の出版準備作業

## ６．施設管理受託事業

**（公益目的事業名）施設管理受託事業及び収益事業**

**（１）とよなか国際交流センター貸室業務**

**（２）イベント「国際交流フェスタ」の開催及び登録グループの成果発表づくり**

<u>施設管理受託事業</u>

**・とよなか国際交流センター貸室業務**

**・イベント「国際交流フェスタ」の開催及び登録グループの成果発表づくり**

趣旨：とよなか国際交流センター貸室業務は定款にある目的を達成するための事業（国際交流の機会提供及び参加促進の事業、国際理解及び国際化に関する啓発・研修事業、国際交流に関する情報の収集及び提供事業、民間団体の国際交流活動に対する支援事業、国際協力に関する事業、在住外国人に対する支援事業など）を推進していく活動ならびに同様の国際交流を目的とする一般市民や利益目的でない限りにおいての一般利用者への貸室業務であり、貸室の利用代金に関する収入は全て豊中市に納付している。

内容：とよなか国際交流センターの国際交流目的利用の市民や一般利用者に対して、公平公正、安全に貸室業務を行った。また、施設利用者への活動発表機会促進と、一般市民への施設や組織の存在意義を提示するために、イベント「国際交流フェスタ」を開催した。さらに視察受入れや、豊中市が中学校を対象に実施する「地域体験学習 CUL(カル)」職場体験の受入れを行った。職員研修も通年で実施した。

対象：一般市民および施設利用者

主な実績：・年間貸室利用者数 60,905 人（昨年度比 656 人増）、うち外国人利用者数 27,145 人（昨年度比 2,506 人増）

・視察受け入れ（計 19 件、合計 282 人）

・「地域職場体験学習 CUL（カル）」職場体験受入れ（計 1 校、のべ 2 人）

・「事業評価会」参加者 54 人

・職員研修（計 30 回）

自主事業

## １．多様な人々が尊重される地域づくり事業

### １．持続可能な地域づくり事業

（１）メディア・リテラシー市民ゼミナール

（２）持続可能な開発のための教育（ESD）・防災・地域貢献

趣旨：国際化や情報化が進む中、民主的な社会づくりに不可欠な知識・理念・技能を学ぶ機会を提供する。その学びに基づいた行動が地域でできるよう行政や各機関との連携・協働を促す。

内容：①メディア・リテラシー市民ゼミナールでクリティカルな視点を学べる機会を提供した。

②持続可能な開発のための教育（ESD）事業は、ESD とよなか連絡会議に参加し、関係団体との地域課題の共有を行い関係団体の連携について検討を重ねた。また、地域における幼小中高や教職員を対象とした国際理解教育の現場に講師を派遣したほか、地域の人たちの外国人の問題や国際理解・多文化共生等に関する相談を随時受けてきた。また 12 月からは、地域の介護事業所と連携して、EPA 介護福祉士候補者のための日本語指導を協会にほんごボランティアの協力を得て開始している。

対象：外国人及び一般市民

主な実績：①メディア・リテラシー講座の開催（年 1 回）参加者 9 人（うち外国人 2 人）②ESD とよなか連絡会議への参加。講師派遣　年間のべ 65 件、99 人　他

## ２．周縁化される外国人のための総合的な仕組みづくり事業

### ・多文化子どもエンパワメント事業

（１）とよなか子ども日本語教室

趣旨：豊中市に在住する、在日コリアン、帰国、渡日、といった背景をもつ多文化につながる子どもたちの現状を把握し、そのニーズに対応できるような支援を構想していく。

内容：学習のための日本語支援が必要な子どもの指導者育成と教室運営の実績をまとめる作業を行った。

対象：外国にルーツを持つ子ども・若者

主な実績：　これまでの活動をまとめた冊子を作るためのミーティング 2 回（11/1、11/23）
参加者 8 人うち外国人 3 人
振り返り会 1 回（11/23）参加者 4 人うち外国人 1 人

（２）若者支援

趣旨：豊中市に在住する、在日コリアン、帰国、渡日、といった背景をもつ多文化につながる子どもたちの現状を把握し、そのニーズに対応できるような支援を構想していく。

内容：外国にルーツをもつ「若者世代」を対象に日本語サポートや日本語活動を実施して生活の支援を行った。また、今後の人材の養成のためのボランティア・コーディネーター研修も実施した。

対象：外国にルーツを持つ子ども・若者

主な実績：Ⅰ．若者地域事業（独立行政法人福祉医療機構【平成 30 年度社会福祉振興助成事業】）

①若者地域事業とびだせ若者！繋がれとよなか村

・企画準備会：年 35 回　（参加者のべ 158 人）

・イベント参加：年 7 回　（参加者のべ 47 人）

②地域でつくる日本語サポート：年 34 回（参加者のべ 118 人、うち外国人 67 人）

③若者地域運営委員会：年 1 回（参加者 7 人）

（３）てーげーコミュニケーションズ（多文化子どもエンパワメント・メディアプロジェクト）

趣旨：豊中市に在住する、在日コリアン、帰国、渡日、といった背景をもつ多文化につながる子どもたちの現状を把握し、そのニーズに対応できるような支援を構想していく。

内容：2014 年度に公益財団法人庭野平和財団からの助成を受けた事業を引き続き自主財源で実施し、「てーげーコミュニケーションズ（多文化子どもエンパワメント・メディアプロジェクト）」として、外国につながる子ども・若者たちの出会いの場を創造するための映像作品を作成した。

対象：外国にルーツを持つ子ども・若者

主な実績：「てーげーコミュニケーションズ（多文化子どもエンパワメント・メディアプロジェクト）」映像作品制作会議・編集作業　計 2 回（参加者のべ 11 人、うち外国人 4 人）

（４）生活困窮者自立支援事業　子どもの学び場「学楽多」

趣旨：教科学習にとどまらず、働くことや生きることにつながるような多様な学びの場、出会いの場を提供することで、子どもたちを支援する。

内容：2016 年度より豊中市の委託を受け 3 年目となり、とよなか国際交流センターとしょうないガダバで学習支援を実施した。教科学習にとどまらず、工作や料理、多文化フェスティバルでのブース出店など、子どもたちが多様な人との出会い、多様な経験を通じて働くことや生きることについて考えられるように取り組んだ。

対象：外国にルーツを持つ子どもを中心に、参加を希望をするもの

主な実績：とよなか国際交流センター、しょうないガダバ合わせて計 98 回（子ども参加者のべ 1369 人、うち外国人 287 人。ボランティア参加者のべ 423 人、うち外国人 91 人）

## ３．学校とつながってつくる豊かな未来事業

### １．小学校外国語体験活動事業

趣旨：市内の小学生が異なる文化を持つ人の存在を通して国際理解や共生していく姿勢を育むとともに、外国語を使用してコミュニケーションをはかる積極的な態度を身につける機会を提供する。

内容：豊中市教育委員会との協働で豊中市立小学校の 3 年生から 6 年生に外国語体験事業を実施した。体験活動を実施できる外国人ボランティアを配置し、事業を運営した。

対象：豊中市立全小学校、3 年生から 6 年生の児童

主な実績：コーディネーター4 人、ボランティア登録数 46 人（21 か国・地域）、実施時間総数 1,142 時間、体験子ども数のべ 34,200 人

### ２．国際教育推進事業

趣旨：豊中市で行ってきた様々な「国際」を総合的につなげるシステムの産出のために、教育資源を共有財産にする学びあい、調査・研究を実施する。

内容：豊中市国際教育推進協議会に参加し、協議を進めた。多文化フェスティバルを共催で開催した。帰国渡日児童生徒学校生活サポート事業・豊能ブロック協議会の構成団体として「多言語による進路ガイダンス」を開催した。

対象：豊中市教育委員会および豊中市立小中学校

主な実績：協議会の開催、実務担当者会への参加。「多文化フェスティバル」の開催（年 1 回、参加者 240 人）、「多言語による進路ガイダンス」の開催（年 1 回、参加者 93 人）

# Ⅲ. 2018 年度事業実績詳細

## Ⅰ. 国際交流に関する情報の収集および情報提供事業

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
市民主体の国際交流活動推進事業

**情報サービス事業**

**◆ニュースレターの発行**

日本語版と多言語版に分け発行した。情報発信を基本的なコンセプトに、以下について毎月掲載した。

①協会のミッションとそれに基づく活動を伝えること
②在住外国人に関する基礎的情報を提供すること
③地域で生活する外国人へ多言語での情報提供

日本語版は「とよなか国際交流センターおしらせ」として、内容はセンター事業を中心にした案内や報告を前面に掲載した。表紙のデザインは、地域の高校との連携推進の一環として、大阪府立池田高校美術部と大阪府立桜塚高校美術部の高校生ボランティアにお願いした。（日本語版：A４版４ ページ、フルカラー［108 号～119 号］各月 1500 部発行）

また、外国人向け多言語ニュースレター「ATOMS NEWS」には 8 言語（英語、中国語、韓国朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、インドネシア語、ベトナム語）で事業案内や生活情報を発信した。（多言語版：A４版４ ページ２色刷り［2018 年４月号～2019 年３月号］各月 500 部発行）

**◆多言語メールニュースの配信**

月 1 回（基本的に毎月第 1 金曜日）、メールニュース配信希望者には多言語ニュースレターの内容を 8 言語（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、インドネシア語、ベトナム語）で E メールにて配信した。（2019 年 3 月時点のメールニュース配信数 287 人）

**◆書籍・新聞・雑誌・民族衣装、楽器等の閲覧及び貸出提供**

雑誌の提供と収集事業。外国人向けの無料コミュニティ紙、多言語のチラシを配架するなど、言語的マイノリティへの情報提供を積極的に行っている。2018 年度は災害が相次いだため、災害時に役立つアプリや持ち物についての情報の掲示を多言語で実施した。

また、半年毎に約 100 冊の多言語書籍が豊中市立図書館より団体貸出され、図書館との連携のもと図書の充実化を図っている（2013 年 1 月より継続実施）。館内に併設されている「地球市民ライブラリー」の蔵書については、図書ボランティアが図書の整理や書籍名簿の作成に努め、市民が利用しやすい環境を整えた。日本語能力試験等の検定試験受験を希望する外国人のためのサポート用のテキスト等も購入した。また、今年度は絵本や外国語の図書（絵本含む）を充実させた。

**◆図書類（外国語図書（絵本）含む）**

| 貸　出 | | 貸出件数（件） | 増　冊 | | 件数（件） |
|---|---|---|---|---|---|
| 総　数 | | 96 | 総　数 | | 128 |
| 【内訳】 | 一般図書 | 38 | 【内訳】 | 一般図書 | 25 |
| | 外国語図書（絵本含む） | 58 | | 日本語学習関係 | 8 |
| | <内>中国語 | （40） | | 辞書類 | 2 |
| | ネパール語 | （11） | | 絵本（日本語） | 40 |
| | 英語 | （4） | | 資料 | 4 |
| | スペイン語 | （2） | | 外国語図書（絵本含む） | 46 |
| | 韓国語 | （1） | | 学習教材 | 3 |

◆定期刊行物

| 内　容 | | 購入点数(単位：冊) | フリーペーパーなど(単位：誌) |
|---|---|---|---|
| 定期刊行物 | 日本語新聞 | 2 | |
| | 雑誌・機関紙等 | 1 | 5 |
| | 外国語新聞 | 1 | 4 |

◆民族楽器、民族衣装、民族教材

| | 民族衣装 | 民族楽器 | 民族教材 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 貸出（件数） | 32 | 5 | 11 | 48 |
| 購入・寄付（件数） | 35 | 2 | 7 | 44 |

◆情報交換ボードの提供

情報交換ボードでは、利用期限を区切り自由に個人的な情報交換ができるようにした。また、日本語ボランティア情報ボードも新たに設置し、日本語交流活動で必要とされる情報を提供した。
利用件数：40 件

◆ホームページ

協会のホームページの随時更新（協会の年間ホームページ訪問者数 17,869 件、多言語での情報提供ページの訪問数は 1,441 件）。

主催事業などの新着情報を随時更新した。イベント情報を外国人向けに多言語で随時更新した。新聞記事も随時掲載した。

◆SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）

主に Facebook を利用し、毎日の活動の紹介やイベント案内、研修会の報告などをほぼ毎日継続して行った。大阪北部地震（6 月）、台風 21 号（9 月）等の自然災害発生時には、大阪大学大学院国際公共政策研究科グローバル・リスク・ソリューションズ・センター協力のもと多言語による情報発信を Facebook を通じて行った。協会の Facebook ページのフォロワー数 1095（昨年度より 289 増）、「いいね！」数 1020（昨年度より 244 増）。

◆ソーシャルグッド・プラットフォーム「gooddo(グッドゥ)」

社会課題に対して「NPO・NGO」「企業」「消費者」の 3 者が協力をしているソーシャルグッド・プラットフォーム「gooddo(グッドゥ)」に参加している。消費者が、目的に賛同する NPO や NGO に寄付で支援できるもの。今年度の支援金合計は 5,015 円だった。2018 年 1 月末で gooddo のいいね！や毎日のクリックで応援できる「応援ポイント」が 1 月末をもって終了したため、来年度以降は支援金の受け取りがなくなることとなった。

◆**プレスリリースの発行**：メディア各社向けにプレスリリースを随時発行。

◆**無料インターネット利用**：152 件（うち外国人 88 件）

◆メディア掲載歴

| 日時 | 掲載メディア | 見出し／内容 |
|---|---|---|
| 9 月 11 日 | 朝日新聞 | アメラジアン僕は何者？ |
| 10 月 14 日 | 朝日新聞(北摂版) | 外国人のための防災フェア（豊中で 20 日初の開催） |
| 10 月 26 日 | 毎日新聞(地方版) | 外国人のための防災フェア（外国人と防災考える 炊き出し体験や教室） |

◆取材協力

11 月 2 日　NHK　大阪放送局
3 月 17 日　日本文教出版

◆その他
・移住労働者と連帯する全国フォーラム機関紙「Mネット」への寄稿　2019 年 4 月号
・日本における外国人・民族的マイノリティ人権白書（2018）への寄稿

## Ⅱ. 国際交流活動への住民の参加促進事業

### （１）市民活動協働事業

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
市民主体の国際交流活動推進事業

◆イベント「とよなか国際交流フェスタ」の開催
センター登録グループや事業ボランティアによる実行委員会の主催で「とよなか国際交流フェスタ」を開催した。センターで活動する登録グループの成果発表の機会ともした。

| 実施日時 | 9 月 8 日（土）10:00～16:00 | 場所 | とよなか国際交流センター | 参加者数 | のべ 3,000 人 |
|---|---|---|---|---|---|
| 内　容 | ＜とよなか国際交流フェスタ＞<br>・とよなか国際交流センターで活動する登録グループによる活動発表会<br>・市民グループによるバザー・出店、エスニック料理<br>・福祉のお店コーナー<br>・センター設立 25 周年記念　クイズ大会 | | | | |

◆市民活動共同デスク
2010 年度、とよなか市民活動ネットきずなの呼びかけで、（社福）豊中市社会福祉協議会、（一財）とよなか男女共同参画推進財団、とよなか市民環境会議アジェンダ 21 との 5 団体で編集委員会をつくり、『2011 とよなか市民活動ガイドブック』を作成した。これを機に、豊中での市民活動がより活性化を図るために「市民活動共同デスク」を立ち上げ、ゆるやかなネットワークによる情報の交換と発信を試みた。その後（公財）豊中市スポーツ振興事業団、豊中市市民公益活動協議体らっぷが参加、市民活動ネットきずなの解散を経て現在の 6 団体となる。
2018 年度はこれまでと同様、情報発信の手段として 6 団体それぞれの活動報告や事業案内を掲載した「壁新聞」を発行した。また、6 団体の会議では意見交換を行った。

| 会議実施日 | 内　　容（場所） |
|---|---|
| 6 月 7 日 | 6 団体打合せ（市民活動情報サロン） |
| 8 月 30 日 | 6 団体打合せ（市民活動情報サロン） |
| 11 月 1 日 | 6 団体打合せ（市民活動情報サロン） |
| 12 月 27 日 | 6 団体打合せ（市民活動情報サロン） |
| 2 月 28 日 | 5 団体打合せ（市民活動情報サロン） |
| 壁新聞発行：2 回 | |

さらに、市民主体の国際交流活動を推進するために、地域で活動する国際交流市民団体・グループの運営側面支援の取り組みを以下の通り行った。

| 日付 | 取り組みの内容 |
|---|---|
| 通年 | センターを拠点として活動するボランティアグループ「とよなか JSL」「日本語支援グループ・むすびめ」の運営支援及び両者が実施する事業と連携して子どもの日本語と就労をめざす外国人のための日本語サポート事業を協働で推進した。 |
| 通年 | 市民団体からの相談対応。協会ウェブサイトに「国際交流の活動を充実させたい市民グループの皆様へ」というページを設置して周知をはかり、市民団体からの問合せに対して随時情報提供を行った。 |
| 5 月 13 日、6 月 10 日、7 月 29 日、10 月 14 日、3 月 10 日 | とよなか国際交流センター登録グループとの連絡会議を 5 回開催し、実行委員会形式を重ね、地域の国際交流団体がともに考え創る「第 3 回とよなか国際交流フェスタ」を 2018 年 9 月 8 日(土)に開催することができた。また、2019 年度も実行委員会形式をもって、さらに充実した「第 5 回とよなか国際交流フェスタ」を 9 月上旬に開催することを決めた。<br>市民団体の環境向上及び登録団体の活動の発信等にむけ、関係団体へのヒアリングを引き続き実施しており、センターお知らせなどで紹介を開始した。 |

◆しょうない REK への協力

2005 年、豊中市の「市民公益活動推進条例」に基づき、市と市民が協働して庄内地域の環境・共生・活性化の課題に取り組む「しょうない REK」が立ち上げられた。（しょうない REK は R：Recycle［リサイクル］、E：Event［イベント］、K：［かわら版］を合わせた造語）。特に豊中市南部地域での連携を重点化するため、実行委員会に定期参加し、瓦版の執筆やイベントへの参加を行った。

2014 年度から引き続き、庄内にて外国人親子を対象とした高校進学説明会に関わった。しょうない REK 事務局や教育委員会関係部署と共に中心的に運営を行い、今年度も昨年度に引き続き南部地域の中学校を訪問し広報活動を行ったり、豊中市進路保障委員会や特別入学者選抜枠高校である大阪府立淀川東高校と連携をしたりすることにより、昨年度以上に内容を充実させることが出来た。また、「世界のしょうない音楽祭」（しょうない REK・豊中市主催、2 月 9 日開催）では、学習支援「サンプレイス」に参加する外国にルーツを持つ子どもが出演し、ダンスを発表した。

●しょうない REK 実行委員会

| | |
|---|---|
| 開催日 | 4 月 19 日、5 月 17 日、6 月 21 日（欠席）、7 月 19 日、9 月 20 日、10 月 18 日（欠席）、11 月 15 日、12 月 6 日、12 月 20 日、1 月 17 日、2 月 21 日、3 月 12 日（計 12 回、うち 10 回出席） |
| 場　所 | 庄内図書館 |

●その他の取組

・外国人親子に向けた高校進学説明会@しょうない開催（庄内公民館）　7 月 8 日
・「国際交流フェスタ」古本バザー（とよなか国際交流センター）9 月 8 日
・世界のしょうない音楽祭（豊中市立文化芸術センター）　ダンス出演協力　2 月 9 日

◆国際交流ネットワークおおさか

大阪府内の国際交流協会及び自治体が中心となって、地域の国際化、国際交流、国際協力、多文化共生にかかわる諸問題に構成団体が協力して広域的に取り組んでいる。2018 年度は定例の会議で情報交換を行ったほか、団体間でのインターン、研修会、相談会を行ったほか、シンポジウム「近畿発！今、あらためて”多文化共生”を問い直す」を開催した。

また、大阪府国際交流財団が主催する防災に関するネットワーク会議（5/25）、やさしい日本語ネットワーク会議（2/1）に参加した。

| 実施日 | 参加者数（うち外国人） | 開催場所 | 構成団体 |
|---|---|---|---|
| 4 月 12 日<br>7 月 12 日<br>9 月 21 日<br>10 月 18 日<br>12 月 14 日<br>1 月 18 日<br>3 月 19 日 | 17（2）<br>12（1）<br>11（2）<br>9（1）<br>10（1）<br>8（1）<br>8（0） | 大阪国際交流センター<br>大阪国際交流センター<br>大阪国際交流センター<br>大阪国際交流センター<br>大阪国際交流センター<br>大阪国際交流センター<br>大阪国際交流センター | 【構成団体】<br>大阪府国際交流財団、大阪国際交流センター（アイハウス）、吹田市国際交流協会、とよなか国際交流協会、とんだばやし国際交流協会、箕面市国際交流協会、<br>【オブザーバー】<br>大阪府国際課、和泉市人権・男女参画室、池田市人権・文化国際課、堺市国際課、NPO タブマネ |
| 合　計 | 75 (8) | | |

・研修会、シンポジウム等

| 実施日 | 参加者数（うち外国人） | 開催場所 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 12 月 14 日<br>1 月 20 日<br>2 月　8 日 | 23（8）<br>15（8）<br>44（5） | 大阪国際交流センター<br>吹田市国際交流センター<br>とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ | 生活困窮者の支援と外国人（講師：大阪弁護士会）<br>外国人のための無料相談会（協力：大阪弁護士会）<br>シンポジウム「近畿発！今、あらためて”多文化共生”を問い直す」 |
| 合　計 | 82(21) | | |

・インターン受入

| 実施日 | 参加者数（うち外国人） | 開催場所 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 10 月 28 日<br>3 月 10 日 | 1（1）<br>1（1） | とよなか国際交流センター<br>とよなか国際交流センター | 母語・サンプレ（※箕面市国際交流協会）<br>サンプレ（※箕面市国際交流協会） |
| 合　計 | 2 (2) | | |

**◆市民団体との連携および運営支援**

地域で活動する国際交流目的の市民団体の活動支援を随時実施した。

・国際交流センターの登録グループ（24 団体）との連絡会議を 5 回開催し、ニーズの把握を行った。

・団体からの国際交流に関する相談窓口を設置し、随時相談に対応した他、団体の運営に対して必要に応じてサポートを実施した。また、国際交流センターの登録団体のページ作成及び意見交換を目的に、ヒアリングを実施しているが、その内容についてセンターお知らせで紹介を始めている。さらに、市民団体の運営協力も行う他、市民団体との事業に共催・後援を行った。

**◆その他**

今年度も昨年度に引き続き、市民活動情報サロンととよなか男女共同参画推進財団ととよなか国際交流協会の三者による豊中駅前活性化を推進するために、「こくりゅう・すてっぷ・サロンでジャンプ！」を企画した。相乗効果により、多くの人が駅前地区に足を運ぶことを目指したが、雨天のため、ジャンプフェスタは順延となった。来年度の実施形態については検討した上で行うこととなっている。

## （２）留学生ホストファミリー事業

**◆世話人会定例会**：メンバー10 人　毎月第 3 木曜日　全 12 回実施

**◆ホストファミリーボランティア数**：登録家族 137 家族（うち新規登録 36 家族）

**◆登録説明会**　※単位：家族

| 実施日 | 参加家族数 | 登録家族数 | 新規登録家族 合計 |
|---|---|---|---|
| 6 月 17 日 | 22 | 17 | 36 家族 |
| 3 月 3 日 | 23 | 19 | |

**◆留学生とのマッチング数**　※単位：組

| | 春 | 秋 | 合計 | 総合計 |
|---|---|---|---|---|
| 大阪大学 | 27 | 46 | 73 | 93 |
| JASSO | 20 | — | 20 | |

**◆交流会**　※単位：人

| 実施日 | 内　　容 | 参加者数 | 留学生数 | 参加者総数 |
|---|---|---|---|---|
| 5 月 27 日 | 万博ピクニック | 85 | 42 | 127（34 家族） |
| 10 月 28 日 | ポットラックパーティ（すてっぷホール） | 69 | 32 | 101（31 家族） |
| 2 月 17 日 | 京都西陣織体験 | 11 | 3 | 14（3 家族） |
| | 合　計 | 165 | 77 | 242（68 家族） |

**◆関連機関との打ち合わせ、講演会等**　※単位：人

| 実施日 | 学校名 | 内　容 | 参加者数 |
|---|---|---|---|
| 4 月 5 日 | 大阪大学 | 春期対面式① | 42 |
| 4 月 14 日 | 大阪大学 | 春期対面式② | 17 |
| 5 月 12 日 | JASSO | 対面式 | 53 |
| 8 月 3 日 | 大阪大学 | OHP 連絡協議会 | 3 |
| 8 月 9 日 | 大阪大学 | メイプルプログラム留学生修了式 | 1 |
| 9 月 7 日 | 大阪大学 | 日本語日本文化研修生修了式 | 1 |
| 9 月 28 日 | 大阪大学 | 秋期対面式① | 28 |
| 10 月 11 日 | JASSO | 打合せ | 4 |
| 10 月 3 日 | 大阪大学 | 秋期対面式② | 9 |
| 10 月 13 日 | 大阪大学 | 秋期対面式③ | 76 |
| 2 月 14 日 | 大阪大学 | 留学生支援連絡協議会 | 3 |
| 2 月 22 日 | JASSO | 来期についての打合せ | 5 |
| 3 月 4 日 | 大阪大学 | OHP 連絡協議会 | 2 |
| 3 月 12 日 | 大阪大学 | 日本語日本文化研修生修了式 | 2 |
| 3 月 15 日 | JASSO | 卒業式 | 7 |
| | | 合　　計 | 253 |

◆ニューズレターの発行（年２回）

＜主な掲載内容＞・特集（毎月号）／ホストファミリーと留学生の交流体験談／留学生コラム／いわせてあれこれ～交流に関するいろんなお話～／活動報告

| 発行日 | 号数 | 特集内容 | 留学生コラム | 活動報告 |
|---|---|---|---|---|
| 7 月 5 日 | 64 号 | JASSO って<br>どんなところ？ | ポーランド<br>モンゴル | 大阪大学春の出会いの会、JASSO 大阪日本語教育センター対面式、ホストファミリー登録説明会、万博ピクニック |
| 12 月 4 日 | 65 号 | 世界のお料理レシピ<br>～ヨーロッパ編～ | コロンビア<br>中国 | ポットラック パーティ、とよなか国際交流フェスタ、大阪大学秋期出会いの会 |

◆協会イベント「とよなか国際交流フェスタ」への参加

9 月 8 日「世界の飲み物＆子どもコーナー」お手伝い

（３）にほんご活動事業

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
おとな国際事業

◆もっともっとつかえるにほんご、千里にほんご、とよなかにほんご木ひる、とよなかにほんご金あさ、にちようがちゃがちゃだん

日本語活動事業では、日本語ボランティア養成講座を修了した市民ボランティアによって自律的に運営され、外国人市民と日本人市民が出会い、日本語で交流をはかる場として週 4 日（計 5 活動）開催した。また、3 月に日本語ボランティアの交流会を行った。

| 事業名 | 実施曜日 | 実施時間 | 参加者のべ人数（うち外国人） | のべ実施回数 |
|---|---|---|---|---|
| もっともっとつかえるにほんご | 月曜 | 10:00～12:00 | 896 人 （388 人） | 42 回 |
| 千里にほんご | 木曜 | 10:00～11:30 | 996 人 （320 人）<br>*加えて乳幼児の参加 40 人/<br>保育ボランティア 22 人 | 42 回 |
| とよなかにほんご・木ひる | 木曜 | 13:30～15:30 | 1,866 人（834 人） | 46 回 |
| とよなかにほんご・金あさ | 金曜 | 10:30～12:00 | 3,207 人（1,534 人） | 46 回 |
| にちようがちゃがちゃだん | 日曜 | 10:00～12:00 | 944 人 （572 人） | 36 回 |
| | | 総合計 | 7,909 人（3,648 人） | 212 回 |

●交流活動・学習会などの実施

| 事業名 | 実施日 | 内容 | 参加人数（うち外国人） |
|---|---|---|---|
| もっともっとつかえるにほんご | 6 月 11 日<br>12 月 17 日 | お茶会<br>交流会 | 29（16）<br>20（6） |
| 千里にほんご | 7 月 5 日<br>1 月 24 日 | 七夕<br>冬の行事 | ＊台風のための事業中止<br>26（9） |
| とよなかにほんご・木ひる | 4 月 12 日<br>6 月 21 日<br>11 月 29 日 | お茶の集い<br>料理会<br>遠足（箕面の滝） | 7 (2)<br>40 (24)<br>30 (20) |
| とよなかにほんご・金あさ | 7 月 6 日<br>12 月 14 日<br>1 月 18 日<br>2 月 15 日 | 七夕<br>バザー＆お楽しみ会<br>正月のあそび<br>多文化保育にこにことの合同避難訓練 | ＊台風のため事業中止<br>66(26)<br>59(25)<br>54(25) |

| | | | |
|---|---|---|---|
| にちようがちゃがちゃだん | 12 月 22 日<br>3 月 24 日 | 料理交流会<br>お茶会･ビンゴ大会 | 33（14）<br>30（13） |

●にほんごボランティア交流会

日本語交流活動に関わる日本語ボランティアの横のつながりをつくることを目的として、ボランティアが中心となり 2016 年度より毎年実施している。

| 実施日 | 内　　容 | 参加者数 |
|---|---|---|
| 3 月 17 日 | にほんごボランティア交流会～事例から学ぶ日本語学習支援～<br>講師：安田乙世さん（おおぞら日本語サポート、豊中市日本語教育学校支援専門員） | 22 人 |

**◆おかまち・おやこでにほんご、しょうない・おやこでにほんご、せんり・おやこでにほんご**

保育がない、子どもが慣れない、家から遠いなどの理由で、日本語教室に参加しにくい乳幼児連れの外国人の居場所を提供するため、国際交流センター以外の公的な場として岡町図書館、庄内図書館、千里図書館で日本人親子のボランティアと外国人親子の交流を行った。乳幼児を抱え、家に引きこもりがちな外国人女性が安心して生活や子育てなどの情報交換ができ、悩みを相談できる場、リフレッシュできる場づくりを行った。

| | |
|---|---|
| おかまち・しょうない・せんりおやこでにほんごの参加者合計 | 1,098 人（うち外国人 364 人） |

●おかまち・おやこでにほんご

| | | | |
|---|---|---|---|
| 活動場所 | 豊中市立岡町図書館 3 階、とよなか国際交流センターなど | | |
| 活動期間 | 2018 年 4 月 17 日～2019 年 3 月 12 日までの 37 回 | | |
| 活動時間 | 毎週火曜日午前 10：00～12：00、総活動時間（74 時間） | | |
| 人　　数 | ボランティア登録者数（11 人）、のべ参加者数（473 人） | | |
| うち外国人おとな | 51 人 | うち外国人子ども | 17 人 |
| うちボランティアおとな | 240 人 | うちボランティア子ども | 165 人 |

～活動内容

| 実施日 | 内　　容 | 実施日 | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 17 日 | おしゃべり会 | 10 月 16 日 | ディッシュペインティング |
| 4 月 24 日 | おしゃべり会 | 10 月 23 日 | おしゃべり会 |
| 5 月 8 日 | おしゃべり会 | 10 月 30 日 | お料理会（りんごジャム、アップルパイ作り） |
| 5 月 15 日 | おしゃべり会 | 11 月 6 日 | みかん狩り |
| 5 月 22 日 | おしゃべり会 | 11 月 13 日 | おしゃべり会 |
| 5 月 29 日 | 編み物 | 11 月 20 日 | おしゃべり会（送別会） |
| 6 月 5 日 | おしゃべり会 | 11 月 27 日 | おしゃべり会（お楽しみ会準備） |
| 6 月 12 日 | おしゃべり会 | 12 月 4 日 | ３おやこお楽しみ会 |
| 6 月 19 日 | | 12 月 8 日 | 餃子パーティ　（おやこスピンオフ企画） |
| 6 月 26 日 | おしゃべり会@とよなか国際交流センター | 12 月 11 日 | おしゃべり会 |
| 7 月 3 日 | おしゃべり会 | 1 月 15 日 | おしゃべり会 |
| 7 月 10 日 | りぼんの髪飾り作り | 1 月 22 日 | 編み物（エコたわし） |
| 7 月 24 日 | ベビーシャワー | 1 月 29 日 | 節分の豆撒きと鬼のお面作り |
| 9 月 11 日 | おしゃべり会 ※せんりおやこへの参加者（V 大人 3 名）含む | 2 月 5 日 | 編み物（エコたわし） |
| 9 月 18 日 | おしゃべり会@プレイルーム | 2 月 19 日 | 編み物（エコたわし） |
| 9 月 25 日 | お料理会（ジャーマンワッフル） | 2 月 26 日 | お料理会（雛祭りカップ寿司） |
| 10 月 2 日 | お話し会　10 月の予定決め | 3 月 5 日 | 編み物（エコたわし） |
| 10 月 9 日 | 緑地公園でピクニック | 3 月 12 日 | おしゃべり会 |

●しょうない・おやこでにほんご

| | | | |
|---|---|---|---|
| 活動場所 | 豊中市立庄内図書館 3 階研究室、公民館、公民館調理室など | | |
| 活動期間 | 2018 年 4 月 17 日～2019 年 3 月 12 日までの 25 回 | | |
| 活動時間 | 毎週火曜日午前 10：00～12：00、総活動時間数（50 時間） | | |
| 人　　数 | ボランティア登録者数（7 人）、のべ参加者数（242 人） | | |
| うち外国人おとな | 89 人 | うち外国人子ども | 40 人 |
| うちボランティアおとな | 87 人 | うちボランティア子ども | 26 人 |

～活動内容

| 実施日 | 内　　容 | 実施日 | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 17 日 | おしゃべり会（今月・来月予定相談） | 10 月 30 日 | ハロウィンパーティ |
| 4 月 24 日 | 新聞で兜作り、折り紙で鯉のぼり型おはし入れ作り | 11 月 6 日 | 片づけ整理 |
| 5 月 15 日 | おしゃべり会 | 11 月 13 日 | おしゃべり会 |
| 5 月 22 日 | ヘアアクセサリー作り | 11 月 20 日 | 中国人ママさんの中華まん作り |
| 5 月 29 日 | お茶会体験 | 11 月 27 日 | 片づけ・お楽しみ会相談 |
| 6 月 5 日 | 物々交換・おしゃべり会 | 12 月 4 日 | 合同お楽しみ会（センター） |
| 6 月 12 日 | おしゃべりお菓子会 | 12 月 18 日 | クリスマスパーティ（課外） |
| 6 月 26 日 | 持ち寄り party 箕面市国際交流協会の見学 | 1 月 22 日 | おしゃべり会 |
| 7 月 3 日 | 七夕短冊作り | 2 月 19 日 | スキンチェック（中国人ママさん） |
| 7 月 10 日 | おしゃべり会 | 2 月 26 日 | スキンチェック part2　おしゃべり会 |
| 9 月 11 日 | 庄内・おしゃべり会/千里親子イベント参加 | 3 月 5 日 | お味噌作り |
| 10 月 2 日 | おしゃべり会 | 3 月 12 日 | おしゃべり会 |
| 10 月 16 日 | 部屋片づけ | | |

●せんり・おやこでにほんご

| | | | |
|---|---|---|---|
| 活動場所 | 豊中市立千里図書館集会室　他 | | |
| 活動期間 | 2018 年 4 月 17 日～2019 年 3 月 12 日までの 32 回 | | |
| 活動時間 | 毎週火曜日午前 10 時～12 時、総活動時間数（64 時間） | | |
| 人　　数 | ボランティア登録者数（8 人）、のべ参加者数（383 人） | | |
| うち外国人おとな | 84 人 | うち外国人子ども | 83 人 |
| うちボランティアおとな | 147 人 | うちボランティア子ども | 69 人 |

～活動内容

| 実施日 | 内　　容 | 実施日 | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 17 日 | おしゃべり会 | 10 月 23 日 | おしゃべり会 |
| 4 月 24 日 | おしゃべり会 | 10 月 30 日 | ハロウィンパーティー |
| 5 月 1 日 | クラフト（こいのぼり） | 11 月 6 日 | 手形アート |
| 5 月 8 日 | 物々交換会 | 11 月 13 日 | 物々交換 |
| 5 月 15 日 | お料理（たこ焼き&お好み焼き） | 11 月 20 日 | チーズケーキ作り |
| 5 月 22 日 | おしゃべり会 | 11 月 27 日 | 物々交換 |
| 5 月 29 日 | お誕生会(新ボランティア見学) | 12 月 4 日 | お楽しみ会 |
| 6 月 5 日 | クラフト（てるてる坊主） | 12 月 11 日 | クラフト(オーナメント) |
| 6 月 12 日 | お料理会(お弁当) | 1 月 15 日 | おしゃべり会 |
| 7 月 3 日 | 七夕 | 1 月 22 日 | おしゃべり会、クラフト(マスク作り) |
| 9 月 11 日 | 母語保持講座 | 1 月 27 日 | お料理(おしるこ) |
| 9 月 18 日 | おしゃべり会 | 2 月 5 日 | クラフト(ハートチャーム) |
| 9 月 25 日 | おしゃべり会 | 2 月 19 日 | おしゃべり会 |
| 10 月 2 日 | キャラ弁作り | 2 月 26 日 | おしゃべり会 |
| 10 月 9 日 | おしゃべり会 | 3 月 5 日 | 読み聞かせ・手遊び |
| 10 月 16 日 | お誕生日会・物々交換 | 3 月 12 日 | 風船遊び |

●おやこでにほんご　フォローアップ研修

| | |
|---|---|
| 日　　程 | 2019 年 2 月 12 日（火）午前 10 時～12 時 |
| 場　　所 | とよなか国際交流センター　C.C.スペース |
| 講　　師 | 西川亮さん（NPO 法人 Co.to.hana） |
| テ ー マ | つたわる・つながる情報発信方法～NPO 法人 Co.to.hana の取組みから学ぶ |
| 参加者数 | 12 人 |

**◆豊中市及び大阪府の教育行政・関係者との連携（識字・日本語豊中連絡会）**

| 日　程 | 内　　容 | 場　　所 |
|---|---|---|
| 5 月 18 日 | 第 1 回　識字・日本語豊中連絡会　会議 | 豊中市役所 |
| 11 月 15 日 | 夜間学級総合学習発表会 | 豊中市立第四中学校 |
| 1 月 18 日<br>13:30~15:30 | 識字・日本語豊中連絡会　指導者研修会　（講師：安田乙世さん）<br>識字・日本語ボランティアのためのブラッシュアップ研修<br>「やさしい日本語」を感じる・考える―支援の在り方・コミュニケーション手法―」【1 日目】『日本語を学ぶ人たちとの「関わり」を考える―日本語教室における対人援助の視点×「やさしい日本語」』<br>主催：識字・日本語豊中連絡会　豊中市教育委員会事務局生涯学習課<br>参加者：40 人 | とよなか国際交流センター |
| 2 月 1 日<br>12:30～13:00 | 第 2 回　識字・日本語豊中連絡会　会議 | とよなか国際交流センター |
| 2 月 1 日<br>13:30~15:30 | 識字・日本語豊中連絡会　指導者研修会　（講師：安田乙世さん）<br>識字・日本語ボランティアのためのブラッシュアップ研修<br>「やさしい日本語」を感じる・考える―支援の在り方・コミュニケーション手法―」【2 日目】『「やさしい日本語」を使ったコミュニケーションの創造―「やさしい日本語」の可能性を考えてみよう！感じてみよう！―』<br>主催：とよなか国際交流センター<br>参加者：40 人 | とよなか国際交流センター |
| 2 月 4 日<br>13:30～16:30 | 識字・日本語豊能ブロック　交流会<br>日本語ボランティア研修会 | 池田市立中央公民館 |

# Ⅲ. 国際理解推進事業

## （1）多文化共生推進事業

**（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業**
**おとな国際事業**

**◆世界を食べよう**

2014 年度より、地域の日本人を対象に異文化にふれる機会づくりとして、また講師となる外国人のエンパワメントにつながる機会づくりとして世界を食べようを開催した。昨年度より、多文化共生推進事業として実施。講師は、地域在住の外国人が担当した。今年度は 2 回の開催し、うち 1 回は外国人のための日本料理体験を開催した。（会場はすべてとよなか国際交流センター料理室）

| 実施日 | 内容 | 参加者数（うち外国人） |
|---|---|---|
| 6 月 28 日 | 第 1 回　ペルー編 | 12（2） |
| 9 月 27 日 | 第 2 回　外国人のための日本料理体験 | 13（10） |
| | | 合計：25（12） |

◆通訳派遣

中間支援組織を対象として、外国人の生活支援要請案件に通訳ボランティアを派遣するものである。2014 年度にコミュニティ通訳ボランティア養成講座を実施し、その受講者をボランティアとして継続登録している。今年度は 3 件（英語、中国語）の要請があり派遣した。

◆ネパール語通訳者のためのスキルアップ研修

| 実施日 | テーマ | 講　　師 | 参加者数（うち外国人） |
|---|---|---|---|
| 5 月 26 日 | ネパール語通訳者のためのスキルアップ研修 | 野津治人（ネパール語通訳者） | 18 (1) |
| | | 合　計 | 18 (1) |

◆外国人のための茶道教室

地域の外国人が日本文化にふれる機会づくりとして、茶道教室を開催している。2015 年度より、多文化共生推進事業として実施。今年度は、「第 4 回 とよなか国流フェスタ」にあわせて、ボランティアの協力を得て実施した。フェスタの実施日に開催したことから、対象は地域の外国人の他、普段は茶道を体験したことのない日本人市民も可とし、親子連れも含めた幅広い参加があった。(会場はとよなか国際交流センター和室)

| 内容 | 実施日 | 参加者数（うち外国人） |
|---|---|---|
| 外国人のための茶道教室（「第 4 回 とよなか国流フェスタ」にて） | 9 月 7 日（土）10:00～／ 15:00～ | 22（6） |

◆外国人のための武道体験

豊中市スポーツ振興事業団「サムライプロジェクト」との共催事業として実施。豊中市スポーツ振興事業団とかかわりのある講師が外国人に向けて指導し、一緒に参加したボランティアとも武道を通して交流の場となった。空手、剣道の会場はとよなか国際交流センター、合気道は講師の厚意で刀根山にある道場へ出向いて体験した。

| 内容 | 実施日 | 参加者数（うち外国人） |
|---|---|---|
| 空手道 | 1 月 25 日 | 5（2） |
| 剣道 | 2 月 8 日 | 10 （6） |
| 合気道 | 2 月 17 日 | 18（6） |
| | | 合計：33（14） |

◆国流シネマカフェ

3 年目の夜間事業で人権や多様性に関する映画を鑑賞し、参加者同士が感想や意見交流をする中で、多様な考え方や人間関係のあり方、そして社会的課題についての新たな気づきにつなげる。

今年度も、「観たい映画アンケート」をとり、年 4 回上映会を行った。参加者数もほぼ定着し、次回の映画を楽しみにするリピーターも増えてきた。開催月は、7・9・12・3 月の土曜日の 17:30～20:00 を基本としてきた。(場所はいずれも、とよなか国際交流センター)。

| | 日・曜・時間 | 映画の題名 | 参加者数（うち外国人） |
|---|---|---|---|
| 第 1 回 | 7 月 28 日（土）17:30～20:00 | JSA | 25（3） |
| 第 2 回 | 9 月 29 日（土）17:30～20:00 | ベッカムに恋して | 8（0） |
| 第 3 回 | 12 月 22 日（土）17:30～20:00 | ライフ イズ ビューティフル | 29（1） |
| 第 4 回 | 3 月 23 日（土）17:30～20:00 | あん | 33（0） |
| | | | 合計：95（4） |

（２）ボランティア研修事業

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
持続可能な人づくり事業

◆2018 年日本語ボランティア養成講座

各曜日の日本語交流活動事業ボランティアとして活動することを希望する人を対象に、連続講座形式のボランティア養成講座を実施した。本講座は、日本語ボランティアを始めるにあたっての基礎的な知識や考え方、外国人住民がおかれた現状などについて知ることを目的とし、参加者が互いに学びあうことのできるワーク形式や対話形式を取り入れて実施した。また、本講座は現役の日本語ボランティアにとっての研修も兼ねており、年 1 回の学びの機会として周知している。

2018 年度の講座終了後、新規ボランティア申込者 19 人中、17 人が新規ボランティアとして活動を始めた。

| | 実施日 | テーマ | 講　師 | 参加者数 |
|---|---|---|---|---|
| 第 1 回 | 9 月 22 日 | ともに生きる社会をつくる～クロスベイスの生い立ちと取組みから | 金和永さん（特定非営利活動法人クロスベイス） | 27 人 |
| 第 2 回 | 9 月 29 日 | ボランティア基本のき | 林寛人さん（社会福祉法人大阪ボランティア協会） | 26 人 |
| 第 3 回 | 10 月 6 日 | 日本“伝統文化”から考える異文化間コミュニケーション<br>【公開講座として実施】 | ヨコタ・ジェリーさん（大阪大学大学院言語文化研究科教授） | 39 人 |
| 第 4 回 | 10 月 13 日 | 日本語交流活動のあゆみととよなか国際交流協会の取組み＋ボランティア交流会 | 山野上隆史（とよなか国際交流協会 事務局長）、日本語ボランティア | 34 人 |
| | | | 合　計 | 126 人 |

◆新ボランティア向けオリエンテーション

新ボランティアに向けて、「日本語交流活動」の基本的な考え方や、活動をする中で生まれてきた疑問・質問などを交流できる機会として、今年度初めて実施した。なお、本講座は現役ボランティアにもフォローアップ研修として周知し、新ボランティアと現役ボランティアの交流の機会ともなった。

| | 実施日 | テーマ | 講　師 | 参加者数 |
|---|---|---|---|---|
| 第 1 回 | 10 月 27 日 | 「日本語交流活動」を知ろう | 服部圭子さん（近畿大学　生物理工学部　教養・基礎教育部門准教授） | 27 人 |
| 第 2 回 | 11 月 30 日 | 「日本語交流活動」を深めよう | | 20 人 |
| | | | 合　計 | 47 人 |

◆千里にほんご　日本語ボランティア養成講座

「千里にほんご」は、豊中市千里地域連携センターとの共催で実施している。新規ボランティアの募集およびボランティア養成講座についても、豊中市千里地域連携センターと共に実施した。なお、2018 年度は、2017 年度末に募集したボランティアに向けての養成講座と、2018 年度に新たに募集したボランティアに向けての養成講座をそれぞれ開催した。各講座は、現行のボランティアの研修としても周知をおこなった。

＜2017 年度 募集ボランティア向け＞

| | 実施日 | テーマ | 講　師 | 参加者数 |
|---|---|---|---|---|
| 第 1 回 | 5 月 31 日<br>10:00~12:00 | 「『日本語交流活動』をほりさげる」ワークショップと事例紹介 | 山野上隆史（とよなか国際交流協会 事務局長） | 18 人 |
| 第 2 回 | 5 月 31 日<br>12:30~14:00 | とよなか国際交流協会の取組み～地域における外国人支援を考える／千里地域連携センターの取組み～市民協働による賑わい創出と地域課題解決について | 山本房代（とよなか国際交流協会 職員）／田中直之（千里地域連携センター センター長） | 11 人 |
| 第 3 回 | 6 月 7 日<br>12:30~14:00 | 「参加型で考える、わたし・地域・ボランティア」 | 上村有里さん（NPO 法人とよなか ESD ネットワーク理事長） | 10 人 |
| | | | 合　計 | 39 人 |

＜2018 年度 募集ボランティア向け＞

| | 実施日 | テーマ | 講　師 | 参加者数 |
|---|---|---|---|---|
| 第 1 回 | 2 月 21 日<br>13:00~15:00 | 「地域型」の日本語活動―地域で生きていく力をつける | 御舘久里恵さん（鳥取大学国際交流センター 日本語・日本事情教育部門　准教授） | 18 人 |
| 第 2 回 | 2 月 28 日<br>13:00~15:00 | とよなか国際交流協会の取組み～地域における外国人支援を考える／千里地域連携センターの取組み～市民協働による賑わい創出と地域課題解決について | 山本房代（とよなか国際交流協会 職員）／田中直之（千里地域連携センター センター長） | 2 人 |
| 第 3 回 | 3 月 7 日<br>11:00~12:00 | 活動見学会 | 千里にほんごボランティア | 2 人 |
| | | | 合　計 | 22 人 |

**◆多文化子育て支援ボランティア養成講座**

日本に暮らす外国人の定住化が進み、国際結婚家庭も少なくない中、地域の外国人が抱える課題を、同じく子育てをしている日本人に知ってもらい、すべての人が安心して子育てができるためには地域で何ができるかを考えるための講座を行った。参加者は講座終了後、各活動の見学を経て、豊中市親子参加型日本語教室「おかまち・おやこでにほんご」、「しょうない・おやこでにほんご」、「せんり・おやこでにほんご」、「多文化保育にこにこ」のボランティアとして活動し始めた。また、現役ボランティアや他事業の協会ボランティアも研修として周知した。

| | 実施日 | テーマ | 講　　師 | 参加者数 |
|---|---|---|---|---|
| 第 1 回 | 5 月 10 日 | 境界に生きる豊かさ～多文化共生教育の実践を通して～ | 孫美幸さん(大阪大学講師) | 14 人 |
| 第 2 回 | 5 月 17 日 | 相手を知り、自分を知ろう！～外国人親子とのコミュニケーションを考える～ | 富岡美知子さん(異文化コミュニケーショントレーナー) | 15 人 |
| 第 3 回 | 5 月 24 日 | とよなか国際交流協会の取組み紹介、「おやこでにほんご」「多文化保育にこにこ」の活動紹介 | 山本房代（とよなか国際交流協会 職員）、「おやこでにほんご」・「多文化保育にこにこ」ボランティア | 26 人 |
| | | ※時間はいずれも 10 時～12 時 | 合　計 | 55 人 |

**◆哲学カフェ　in とよなか国際交流センター**

テーマについて参加者みんなで問うたり、意見を出し合うスペースづくりを、「哲学カフェ」を実践しているカフェフィロや大阪大学大学院文学研究科臨床哲学研究室の大学生と共に創出した。開催曜日や時間を工夫して、テーマに興味のある人が参加できるように試みた。進行役、ボランティア、協会職員が一緒にテーマについて話し合い、熟考し「問い」の形になるようテーマを決定した。チラシも進行役本人に作成してもらった。

| | 実施日 | テーマ | 進行役 | 参加者数<br>（うち外国人） |
|---|---|---|---|---|
| 第 1 回 | 5 月 12 日 | ひとりで居たいのはどんなとき？？ | 佐々木大輔（大阪大学） | 22（1） |
| 第 2 回 | 10 月 27 日 | ともだちとは？ | 萩原彩香（大阪大学） | 5（0） |
| 第 3 回 | 2 月 9 日 | 立ち止まるのはなんで？ | 川崎唯史（カフェフィロ） | 16（1） |
| | | | 合　計 | 43（2） |

**◆学生受け入れ（インターン）**

今年度は、学生のインターン希望者はあったものの、日程が合わず実際の受入れはなかった。次年度以降も、継続的に大学へのインターンプログラムの周知を続けていきたい。

**◆多文化共生入門**

| 実施日 | テーマ | 講　　師 | 参加者数<br>（うち外国人） |
|---|---|---|---|
| 7 月 23 日 | 多文化共生入門 | 山野上隆史（とよなか国際交流協会　事務局長） | 34 (3) |
| | | 合　計 | 34 (3) |

## （３）おまつり地球一周クラブ

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
子ども国際事業

地域に暮らす外国人を中心に日本人も含め、ともに国際理解講座や遊び等の体験を通じて国際感覚を持った子どもたちを育成し、豊かな地域社会を構築することを目的として実施した。また、外国人講師の力を発揮する機会にもなった。

| | 実施日 | テーマ | 参加者数　（人） | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 計 | うち子ども | うち外国人 |
| 第１回 | 7 月 21 日 | ルーマニアへようこそ！ | 19 | 11 | 7 |
| 第２回 | 8 月 18 日 | ドキドキ考古学 | 39 | 19 | 6 |
| 第３回 | 10 月 27 日 | エクアドルを知ろう！ | 18 | 8 | 9 |
| 第４回 | 12 月 22 日 | アイヌを知ろう！ | 21 | 13 | 7 |
| 第５回 | 3 月 30 日 | アゼルバイジャンを知ろう！ | 14 | 8 | 1 |
| | | 合　計 | 111 | 59 | 30 |

## （４）韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい

（公益目的事業名）多様な人々が尊重される地域づくり事業
子ども国際事業

韓国・朝鮮につながりのある子どもたちが、基本的に毎月第 3 土曜日に集まり、民族講師（ソンセンニム）から、民族の文化や遊びを学び通して、自尊感情を培うとともに、友だち（チング）とのつながりを深める場を設けた。市内小中学校の先生方が主体の「韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい」実行委員会が中心となり、「つどい」の運営を進めている。

民族講師（ソンセンニム）：金 生遵、趙 知順、李 由香

| | 日程 | 内　　容 | 参加者数（うち外国人） | 先生（うち外国人※ソンセンニム含む） |
|---|---|---|---|---|
| ― | 4 月 21 日 | 実行委員ミーティング | ― | 9（4） |
| 第１回 | 5 月 19 日 | 開講式・自己紹介・ハングル名札づくり | 9（9） | 14（4） |
| 第２回 | 6 月 23 日 | ウリマルを学ぼう① | 12（12） | 14（5） |
| 第３回 | 9 月 15 日 | 工作をしよう！ | 11（11） | 13（4） |
| 第４回 | 10 月 20 日 | そうだ！コリアタウンに行こう！ | 12（12） | 13（6） |
| 第５回 | 11 月 17 日 | 多文化フェスティバルに参加しよう | 5（5） | 9（5） |
| 第６回 | 12 月 15 日 | ウリマルを学ぼう② | 7（7） | 13（6） |
| 第７回 | 1 月 19 日 | お料理会とお正月のあいさつ | 11（11） | 15（7） |
| 第８回 | 2 月 16 日 | 一年間をふりかえろう！文集をつくろう！ | 9（9） | 10（3） |
| 第９回 | 3 月 16 日 | 修了式、みんなでお祝い | 8（8） | 15（4） |
| | | 合　計 | 84（84） | 125（48） |
| | | 総合計 | 209（132） | |

### ◆ハギハッキョ（夏期学校）

| 日程 | 名前 | 場所 | 参加者 |
|---|---|---|---|
| 8 月 2 日、3 日 | 小学生のハギハッキョ | 豊中市立桜井谷小学校 | 17 |
| 8 月 9 日、10 日 | ハギハッキョ・キャンプ | 豊中市立青少年自然の家わっぱる | 12 |
| | | 合　計 | 29 |

# Ⅳ. 在住外国人に対する支援事業

## （１）多文化子ども保育　“にこにこ”

（公益目的事業名）周縁化される外国人のための総合的な仕組みづくり事業
子どもサポート事業

地域に暮らす就学前の外国人の子どもたちが、読み聞かせや自由遊びなどの保育を通して、多様な子どもやおとなと接し、コミュニケーションを取ることで社会生活に慣れるための場づくり。保護者にとっては子どもと離れて日本語交流活動へ参加したり、自分の時間を持てる場になっている。外国人保護者にとっては、保育の専門知識を持つボランティアへ子育て相談をしたり、幼稚園・保育所のことなど地域の情報を得ることができる場になっている。

| 実施曜日 | 時間 | 回数 | ボランティア登録者数 | 参加者数（のべ人数）：うち外国人<br>ボランティア参加者者数（のべ人数） |
|---|---|---|---|---|
| 木曜日 | 13：30～15：30 | 43 回 | 3 人 | 子ども（148）：うち外国人（148）<br>ボランティア参加者数（107） |
| 金曜日 | 10：30～12：00 | 46 回 | 5 人 | 子ども（304）：うち外国人（304）<br>ボランティア参加者数（212） |
| | | | 合 計 | 子ども（452）：うち外国人（452）<br>ボランティア参加者数（319） |

### ◆豊中市子ども読書活動連絡会

「豊中市子ども読書活動推進計画」が「こどもすこやか育みプラン・とよなか～豊中市子育ち・子育て行動計画～」の中に組み入れられ、「子ども読書活動連絡会」が立ち上がって以降、協会では、毎年「おやこでにほんご」のボランティアと職員が「障害のある子どもや外国人の子ども」の読書環境を整備するワーキンググループへ参加し、事業実施の協力を行ってきた。これにより、読書活動において「外国人の視点」が地域課題のひとつとして認識されるようになり、図書館との連携という意味でも大きな意味があった。この動きを受け、協会内でも推進計画を具体的に進めていくために、「外国語絵本コーナー」の設置と 8 言語による「センター図書案内」を作成し、外国人の子どもが参加するすべての事業で、活動の中に読書推進の取り組みを盛り込むことに努めている。センター内の図書コーナーには、外国語絵本コーナーもあり、事業横断的な外国人親子の読書推進活動をおこなっている。また継続して市立図書館にある外国語図書の蔵書を定期的にセンターに巡回配架する取り組みを行っており、センター利用者が多言語図書にアクセスしやすい環境がつくれている。

| 実施日 | 内容 | 場所 |
|---|---|---|
| 6 月 13 日 | 第 1 回子ども読書活動連絡会 | 岡町図書館 |
| 11 月 14 日 | 子どもと本をつなぐ地域交流会「地域で見守る子どもの読書～今、私がしていること～」 | 岡町図書館 |
| 11 月 20 日 | 第 2 回子ども読書活動連絡会 | 千里図書館 |

### ◆公民協働子育て支援イベント　～　みんなあつまれわくわくランドへの出展協力

市が年に一度開催する子育てイベント。実行委員会に参加し、当日の出し物として、11 月 10 日、12 月 1 日にパネル展示・世界の楽器コーナーの出店をおこなった。また、今年度もチラシ作成を一部多言語にするため、協会が翻訳協力を行った。（11 月 10 日千里体育館、12 月 1 日庄内体育館）

## （２）子ども母語教室

**（公益目的事業名）周縁化される外国人のための総合的な仕組みづくり事業**
**子どもサポート事業**

外国にルーツを持つ子どもが母語や文化を学ぶことを通じて仲間と出会う場づくりを目的に、中国語、スペイン語、タイ語の 4 言語の母語教室を月に 2 回開催した。母語のスタッフはルーツを持つ大学生で、子どもにとってピア（同じ経験をした仲間）サポーターであると同時に、ロールモデルとしての役割を果たした。今年度は昨年度末にポルトガル語のスタッフ卒業後、新しいスタッフを見つけることが出来ず、この 1 年教室を開催することが出来なかった。来年度は教室へのニーズ、新しい母語スタッフの確保などを考慮しつつ教室の継続について検討していきたい。

＜定例＞

| 実施曜日 | 時期 | 時間 | 回数 | 参加者数（うち外国人） |
|---|---|---|---|---|
| 第 2 日曜<br>第 4 日曜 | 2018 年 4 月 8 日～<br>2019 年 3 月 24 日 | 10:00～12:00 | 54 回 | 子ども（73）、ボランティア（78）<br>合計 151 人（うち外国人 132 人） |

＜クラス別＞

| クラス | 年間活動回数 | 参加者数　　（人） | | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 中国語 | 18 回 | 子ども 20 | ボランティア 18 | 38 |
| スペイン語 | 20 回 | 子ども 47 | ボランティア 44 | 91 |
| タイ語 | 16 回 | 子ども 6 | ボランティア 16 | 22 |
| | | | 総合計 | 151 |

＜その他＞

| 実施日 | 内　　容 | 参加者数　　（人） | 合計 |
|---|---|---|---|
| 5 月 13 日 | 【合同イベント】母の日の工作（プラ板） | 子ども 4、ボランティア 5 | 9 |
| 9 月 9 日 | 【合同イベント】ペルー料理作り<br>（タヤリンロホ、パパワランカイナ） | 子ども 13、ボランティア 5<br>保護者 11 | 29 |
| 11 月 17 日 | 多文化フェスティバルへのブース出展<br>（中国のハンカチ回し、ジェスチャーゲーム） | ボランティア 3 | 3 |
| 12 月 9 日 | 【合同イベント】料理作り<br>（中国の水餃子、タイの卵焼き、ペルーのスープ） | 子ども 9、ボランティア 4<br>保護者 3 | 16 |
| | | 合　計 | 57 |

## （３）学習支援・サンプレイス

**（公益目的事業名）周縁化される外国人のための総合的な仕組みづくり事業**
**子どもサポート事業**

外国にルーツを持つ子どもを対象に、大学生・大学院生ボランティアによる日本語・学習支援を通した居場所づくりを行った。ボランティアの中には外国にルーツをもつ大学生も数名おり、それによりこどもの抱える悩みやニーズへより細やかで柔軟な対応が可能となった。今年度はボランティアが少なく、通常のセンターでの活動を回すのに精いっぱいで、昨年に引き続き遠足などセンターの外に出ての活動をすることが出来なかった。豊中まつりにダンス出演する予定だったが、猛暑の影響で残念ながらステージが中止となってしまった、しかし、国際交流センターでの「世界のお化け屋敷」および「世界のしょうない音楽祭」などに出演することが出来た。通常の活動では、参加する子どもが定着し、ルーツや年齢を超えた子ども同士のより深いつながりが生まれた。

また、今年度は初の試みとして、外国人保護者を対象とした小学校入学準備相談会を相談事業と協働で開催した。参加者からのニーズは高く、来年度も継続して実施したい。

＜定例＞

| 実施日 | 時期 | 時間帯 | 回数 | 参加者数(人) | |
|---|---|---|---|---|---|
| 第一以外の日曜 | 4 月 8 日～3 月 24 日 | 13：00～15：00 | 34 | こども　（うち外国人） | 251（251） |
| | | | | ボランティア（うち外国人） | 111（41） |
| | | | | 合計　（うち外国人） | 362（292） |

＜その他＞

| 実施日 | 内　　容 | 参加者数（人） | 合計（うち外国人） |
|---|---|---|---|
| 5 月 13 日 | 母の日の工作づくり（プラ板） | 子ども（7）ボランティア（5） | 12（9） |
| 8 月 19 日 | 世界のお化け屋敷　ダンス出演 | 子ども（2）　ボランティア（4） | 6（3） |
| 8 月 20 日 | サンプレ・インテンシブ | 子ども（2）、ボランティア（2） | 4（3） |
| 12 月 16 日 | 年末お楽しみ会（工作＆ケーキ作り） | 子ども（8）、ボランティア（4） | 12（9） |
| 2 月 9 日 | 世界のしょうない音楽祭　ダンス出演 | 子ども（2）、職員（1） | 3（2） |
| | | 総合計 | 37（26） |

・子ども事業＆相談事業　外国人向け相談会

| 実施日 | 内　　容 | 参加者数（うち外国人） |
|---|---|---|
| 3 月 1 日 | 外国人保護者のための小学校入学準備相談会 | 参加者 12（12）、スタッフ 7（6）<br>講師 1（0）　計：20（18） |

・外部研修への参加

| 実施日 | 内　　容 | 参加者数（うち外国人） |
|---|---|---|
| 1 月 26 日 | 外国につながる子どもへの日本語・学習支援を考える研修会<br>「外国につながるこどもの発達障害をどうとらえるか」<br>於 兵庫県国際交流協会 | ボランティア 2（0）、職員 2（1）、<br>計：4（1） |

**◆関係機関等との連携**

| 実施日 | 内　　容 | 場　　所 | 参加者数 |
|---|---|---|---|
| 4 月 20 日 | 豊中市在日外国人教育研究協議会　担当者会議 | とよなか国際交流センター | 1 |
| 4 月 23 日 | 豊中まつりふれあい広場実行委員会 | 福祉会館 | 1 |
| 5 月 10 日 | 池田市立呉服小学校<br>国際理解学習全校集会・母国語教室開講式 | 池田市立呉服小学校 | 1 |
| 5 月 18 日 | 豊中市在日外国人教育研究協議会　担当者会議 | とよなか国際交流センター | 1 |
| 5 月 25 日 | 豊中まつりふれあい広場実行委員会 | 福祉会館 | 1 |
| 6 月 8 日 | 豊中市在日外国人教育研究協議会　担当者会議 | とよなか国際交流センター | 1 |
| 7 月 8 日 | 外国人親子のための進路相談会（しょうない REK） | 庄内公民館 | 1 |
| 8 月 31 日 | 豊中市在日外国人教育研究協議会　担当者会議 | とよなか国際交流センター | 1 |
| 10 月 19 日 | 豊中市在日外国人教育研究協議会　担当者会議 | とよなか国際交流センター | 1 |
| 12 月 6 日 | こども施策推進本部連絡会議　（子どもの未来応援部会）<br>実務担当者会議 | 豊中市役所 | 1 |
| 12 月 14 日 | こどもの相談支援ネットワーク会議実務担当者会議 | すこやかプラザ | 2 |
| 2 月 15 日 | こどもの相談支援ネットワーク会議実務担当者会議 | すこやかプラザ | 1 |
| 2 月 15 日 | 豊中市在日外国人教育研究協議会　担当者会議 | とよなか国際交流センター | 1 |
| 3 月 6 日 | 豊中市立桜井谷小学校　国際教室 発表会 | 豊中市立桜井谷小学校 | 2 |
| 3 月 7 日 | こども施策推進本部連絡会議　（子どもの未来応援部会）<br>実務担当者会議 | 豊中市役所 | 1 |
| 3 月 15 日 | こども政策課への協力（外国人保護者へのヒアリング） | とよなか国際交流センター | 17 |
| 合計 | | | 34 |

## （４）コミュニティ活動

（公益目的事業名）周縁化される外国人のための総合的な仕組みづくり事業
おとなサポート事業

・フィリピン人中高年の居場所づくり「Filipino Young at Heart's Club(FYAHC)」

2017 年度の大阪コミュニティ財団助成事業「外国人高齢者のための居場所づくり調査事業」をふまえ、今年度より今後急速に高齢化を迎えるフィリピン人向けの居場所づくりを試行的に実施した。（頻度は毎月 1 回日曜日、コーディネーターは 2 名（ラモス・マリコ、平松マリア））

| 実施日 | 内容 | 参加人数（うち外国人） |
|---|---|---|
| 5 月 20 日（日）13 時半～16 時半 | ピノイフェスタ（フィリピンの花祭り） | 94（90） |
| 6 月 3 日（日）14 時～16 時 | ズンバ | 10（10） |
| 7 月 1 日（日）14 時～16 時 | Worker's Rights 労働問題勉強会 | 21（21） |
| 9 月 2 日（日）14 時～16 時 | 運動会（於：千里体育館、主催：PCCC（Philippine Community Coordinating Council）・とよなか国際交流センター）にて「とよなかパワーアップ体操」の実施（豊中市出前講座として） | 12（12） |
| 10 月 7 日（日）14 時～16 時 | インターナショナルポットラックパーティ（主催：とよなか国際交流センター）にてお料理会 | 39（39） |
| 11 月 4 日（日）14 時～16 時 | ズンバ | 10（10） |
| 12 月 16 日（日）14 時～16 時 | クリスマスパーティ | 59（54） |
| 1 月 13 日（日）14 時～16 時 | ズンバ | 6（6） |
| 1 月 20 日（日）14 時～16 時 | ズンバ | 15（15） |
| 2 月 3 日（日）14 時～16 時 | 生活習慣病の予防について（豊中市出前講座として） | 15 (13) |
| 3 月 3 日（日）14 時～16 時 | 「庶民派屋内フェス Sho-Ming-Ha!」（主催：とよなか国際交流協会）イベントでのズンバの披露 | 10 (10) |
| | | 計 291（280） |

・ベトナム人市民による自主的なコミュニティ活動支援のため、ベトナム人の有志が集まる卓球などのアクティビティ活動場所の提供やコミュニティ周知のための助言・相談を行った。

| 活動回数 | 参加者数 | 内容 |
|---|---|---|
| 26 回 | のべ 105 人(うち外国人 105 人) | 卓球 ほか |

・外国人によるお料理会

相談サービスや日本語交流活動の利用者を中心に、センターでのコミュニティ料理会を開催した。

| 開催回数(開催曜日・時間) | 参加者数 | 内容 |
|---|---|---|
| 6 回(金曜日 12 時～14 時) | のべ 180 人(うち外国人 37 人) | ベトナム料理、フィリピン料理、中国料理 |

## （５）防災事業

（公益目的事業名）周縁化される外国人のための総合的な仕組みづくり事業
おとなサポート事業

2016 年度に締結した「災害時多言語支援センター設置に関する協定書」（豊中市）、「外国人への多言語での情報提供に関する協定」（大阪大学大学院国際公共政策研究科）をふまえ、大阪府北部地震発生時には災害時多言語支援センターの設置を行い、多言語情報の発信、避難所巡回、相談会、アンケート調査による実態把握を行った。また、西日本豪雨、台風 21 号等の際には多言語情報の発信を行った。

また、高校生のためのボランティアセミナー、外国人のための防災フェアを行ったほか、地域の防災訓練に参加し、ブース出展及び協力を行った。

さらに、大阪府国際交流財団主催の大阪府災害時外国人支援ネットワーク会議、大阪ボランティア協会主催の災害時のスペシャルニーズ支援事業外国人支援部会に参加した。

| 実施日 | 内　容 | 場　所 | 参加者数（うち外国人） |
|---|---|---|---|
| 5 月 25 日 | 防災ネットワーク会議参加（主催：大阪府国際交流財団） | マイドーム大阪 | 30（2） |
| 6 月 18 日 | 災害時多言語支援センター設置<br>（随時多言語情報の発信、避難所巡回、相談会、アンケート調査による実態把握） | とよなか国際交流センター | - |
| 7 月 19 日 | 災害時のスペシャルニーズ（外国人支援）研究会 | 市民活動スクエア CANVAS 谷町 | 13（2） |
| 7 月 27 日 | 外国人のための防災セミナー「防災と災害」<br>（講師：大阪大学　塚本俊也氏） | とよなか国際交流センター | 34（21） |
| 7 月 30 日 | 防災研修（講師：熊本市国際交流振興事業団 八木浩光氏） | とよなか国際交流センター | 15（0） |
| 8 月 9 日 | （一財）自治体国際化協会ヒアリング対応 | とよなか国際交流センター | 3（0） |
| 9 月 19 日 | 外務省主催関西領事団対象緊急事態対応説明会<br>※オブザーバー参加 | リーガロイヤルホテル | 67（30） |
| 9 月 29 日 | 高校生災害時ボランティア研修 | とよなか国際交流センター | 8（1） |
| 10 月 20 日 | 外国人のための防災フェア | 豊中人権まちづくりセンター＆轟木公園 | 13（3） |
| 11 月 5 日 | 平成 30 年 6 月 18 日大阪北部地震における外国人支援状況振り返り会（主催：（一財）自治体国際化協会） | 大阪府咲洲庁舎 | 22（0） |
| 11 月 11 日 | 第 6 回神崎川流域合同防災訓練ブース出展<br>（@千成小学校） | 千成小学校 | 800（25） |
| 11 月 25 日 | 庄内校区避難所開設訓練　ブース出展＆運営協力 | 庄内小学校 | 200（20） |
| 12 月 14 日 | 庄内校区避難所開設訓練　反省会 | 庄内コミュニティプラザ | 40（0） |
| 2 月 15 日 | 金あさ、にこにこ合同避難訓練 | とよなか国際交流センター | 51（46） |
| 2 月 27 日 | エトレ豊中　消防訓練 | エトレ豊中 | 30（1） |
| 3 月 10 日 | 野田校区地域自治協議会主催「防災フェア」ブース出展＆運営協力 | 野田中央公園 | 400（75） |
| 合計 | | | 1,726<br>（226） |

# Ⅴ. 在住外国人に対する相談事業

・相談サービス

（公益目的事業名）周縁化される外国人のための総合的な仕組みづくり事業
おとなサポート事業

| | | |
|---|---|---|
| 生活相談・外国人女性専用電話相談 | | 相談件数（臨時通訳除く）　計：**1001 件** |
| 毎週金曜日 | 11：00～16：00 | |
| 相談員 | | 吉嶋かおり（臨床心理士） |
| コーディネーター | | ジャ・チン |
| 多言語スタッフ | 中国語 | ジャ |
| | 韓国・朝鮮語 | ジェイ |
| | フィリピノ語・英語 | マリア |
| | タイ語 | マイン |
| | ベトナム語 | ユエン |
| | スペイン語 | クラウディア |
| | インドネシア語／英語 | モニカ、デヴィナ |
| | ネパール語 | 山本（協会職員） |
| 臨時通訳 | | 臨時通訳件数：12 件 |

**◆相談件数**

2018 年度の相談件数は 1,001 件。前年度が 952 件、前々年度が 1,146 件で、ここ数年 1,000 件前後で推移している。相談件数には、事務局職員が対応している、子ども支援事業での相談件数も含まれている。週 1 回の相談日はほぼ飽和状態であり、相談件数は、この状況が今後も想定されるだろう。

相談者の居住地は、例年通り豊中市が最も多く、37.3%だった。センター事業の「利用者」からの相談も、例年通り豊中市民が多く、約 60%を占めた。大阪府内全域では 73%であり、この割合傾向は例年と変わらない。近畿の他府県以外の地域や海外など遠方から、電話やメールでの相談が約 10%あり、これは昨年より大幅に増加している。特に、リコン・アラートの啓発活動以後、海外からも無断離婚に関する相談がメールで寄せられるようになった。

国籍は例年通りフィリピンが最も多く 39.7%。フィリピノ語での相談が大阪ではほとんどないため、当方に集中していることに加え、継続対応が必要な相談内容が多い。長年実施してきているため、口コミで相談につながっている。次いで中国とネパールがそれぞれ 8.7%、韓国 4.9%、ベトナム 3.7%となっている。在住人口が増加しているネパール、ベトナムは相談でも増加傾向を示している。日本国籍者からの相談も多く、12%を占めている。

日本国籍だがルーツが日本以外を持つ人は 92 件（約 9%）だった。日本国籍で使用言語が日本語以外の相談は 31 件、外国籍だが日本語で相談を行ったのは 367 件で（約 37%）、そのうち相談対応言語以外の言語を公用語（母語）とするものは 38 件、16 カ国語だった。日本語で対応した相談は、日本語での会話が可能で、プライバシーを守りたいために、あえて日本人スタッフへの対応を求めたものと、関係機関との連携によるものが多かった。国籍は 38 カ国に及んだ。

在留資格は定住者 24.4%、永住者 11.5%、配偶者 7.4%だった。

職業では介護職が 13.1%、介護職以外のパート・アルバイト（工場勤務等）が 17.5%、学生 13%（留学、大学生、小中高生全て）、無職（主婦を除く）が 7.8%だった。学生は主に中高生の相談である。無職の約半数は生活保護受給者で、就労者はほぼ非正規労働者である。

＜相談内容と件数＞

| 大項目 | 内容別件数（前年度比） | 割合（%） | 前年度件数 | 小項目　＜カッコ内は全件に占める割合（%）＞ |
|---|---|---|---|---|
| 夫婦関係 | 211（95%） | 15.5 | 223 | DV（2.3）、離婚（9.0）、親権・養育費（1.0）、不和・不満（1.2）、国際結婚（0.7）、その他（1.2） |
| 手続き | 197（101%） | 14.5 | 196 | 在留資格など（6.2）、家族呼び寄せ（1.8）、養子（0.1）、日本国籍取得・帰化（3.7）、その他（2.5） |
| 生活 | 348（115%） | 25.6 | 302 | 日常生活（5.9）、行政手続き（3.7）、住居（1.8）、日本語学習（7.4）、金 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | | 銭問題（2.3）、交通事故（0.0）、生活困窮（1.5）その他（2.9） |
| 保健 | 52（81%） | 3.8 | 64 | メンタルヘルス(0.9)、医療(2.1)、母子保健(0.3)、その他（0.5） |
| 人間関係 | 91（268%） | 6.7 | 34 | 家庭（2.3）、友人（2.3）、地域（1.2）、職場（0.4）、その他（0.5） |
| 労働 | 176（104%） | 12.9 | 170 | 求職（6.1）、就労定着上の問題(2.0)、失業・退職（0.1）、労災（0.8）、給料未払（0.8）、その他（3.1） |
| 子ども | 251（113%） | 18.4 | 223 | 子育て（3.7）、学校（10.9）、保育所・幼稚園（1.6）、その他（2.3） |
| その他 | 36（150%） | 3.6 | 24 | 人権侵害（0.4）、その他（2.3） |

※1 件の相談が複数のテーマにまたがることがあるため、内容別件数全体は相談件数全体より大きくなる。

### ◆機関連携

他機関からの問い合わせ､他機関で受けた相談者への支援依頼など､他機関との連携による相談は 141 件（14.1%）だった。機関連携で多いのは、法的対応にかかる弁護士との連携、経済的困窮者（生活保護受給者含む）の家庭や生活上等の問題、就労支援、労働問題、ＤＶ被害者への対応、子どもの学校生活における問題等であった。

| | |
|---|---|
| 豊中市 | 人権政策課、保健センター、こども家庭相談室、教育委員会、幼稚園、小・中学校、福祉事務所、地域就労支援センター（くらし支援課）、広報広聴課 |
| 豊中市以外の自治体・学校 | 女性相談支援機関、他市ＤＶ担当、府・他市教育委員会、他市子ども家庭相談室、他市福祉事務所、公立高校、 |
| 公的支援機関 | 社会福祉協議会、母子福祉支援施設、公営住宅、他市国際交流センター |
| その他支援機関 | 在住外国人支援団体、人権擁護団体 |
| その他 | 領事館、弁護士、病院、協会事業ボランティア、メディア、研究者 |

### ◆スタッフ研修（内部・外部）

相談事業スタッフの研修を行い、相談員としての基本的な知識・スキルを学び資質向上をはかった。

| 実施日 | テーマ<br>講　師 | 参加者数（うち外国人） |
|---|---|---|
| 4 月 27 日 | 多言語スタッフのための相談対応研修<br>講師：吉嶋かおり（臨床心理士） | 8（6） |
| 6 月 23 日、7 月 7 日、7 月 14 日、7 月 21 日 | 通訳者・相談員スキルアップ研修<br>（主催：ＲＩＮＫ） | 15(15) |
| 7 月 20 日 | 「多言語・多文化における相談とは」<br>講師：山中京子さん（大阪府立大学） | 16（8） |
| 10 月 19 日 | 多言語スタッフのための相談対応研修<br>講師：吉嶋かおり（臨床心理士） | 9（6） |
| 12 月 28 日 | 多言語スタッフのための相談対応研修<br>講師：吉嶋かおり（臨床心理士） | 9（7） |
| 2 月 22 日 | 多言語スタッフのための相談対応研修<br>講師：吉嶋かおり（職員） | 9（7） |
| | | 合計　66（49） |

※時間帯はすべて 10：00～12：00

### ◆外国人のための多言語セミナー／一日相談会

相談事業によせられる相談から課題を抽出してセミナー化し、広く情報提供をはかった。すべての講座に通訳と保育をつけて、外国人女性が参加しやすい環境を整えた。また、特定のテーマでの専門家による一日相談会も開催した。

| 実施日 | テーマ<br>講　師 | 参加者数（うち外国人） |
|---|---|---|
| 6 月 29 日 | 大阪北部地震　よろず相談会<br>協会相談員・多言語スタッフ | 4 (4) |
| 7 月 27 日 | 日本の災害について<br>塚本俊也さん（大阪大学ＧＲＳＣ） | 28 (21) |

| | | |
|---|---|---|
| 10 月 27 日 | インターナショナルポットラックパーティ<br>多言語スタッフによる企画 | 130 (95) |
| 11 月 13 日 | 地域合同相談会<br>共催：大阪府国際交流財団、池田市 市民生活部 人権・文化国際課 | 2 (2) |
| 2 月 9 日 | 旧正月のつどい<br>多言語スタッフ | 55 (50) |
| 2 月 15 日 | 確定申告相談会<br>呉幸哲（呉幸哲税理士事務所）協力：近畿税理士会 | 7 (7) |
| | | 226(179) |

◆同行支援

相談対応の中で機関連携が必要な場合、必要に応じてスタッフが同行サポートを行う。

| 同行先 | 回数 | 同行先 | 回数 |
|---|---|---|---|
| 女性相談センター | 4 | 法務局 | 1 |
| 裁判所 | 2 | 年金事務所 | 3 |
| 法律事務所 | 3 | 豊中市社会福祉協議会 | 2 |
| 大阪府教育庁 | 7 | 豊中市役所 | 3 |
| 府立高校 | 11 | その他 | 2 |
| | | 合　計 | 38 回 |

◆地域連携

| 実施日 | 内　容 |
|---|---|
| 6 月 5 日 | 豊中市保健センター　社会福祉職向け情報提供 |
| 7 月 10 日 | 豊中市子どもを守る地域ネットワーク会議 |
| 7 月 24 日、8 月 1 日、8 月 10 日、8 月 21 日、8 月 28 日 | 地域福祉ネットワーク会議 |
| 7 月 26 日 | 市立豊中病院ＭＳＷとの意見交換 |
| 11 月 5 日 | 豊中市家庭教育部会 |
| 2 月 21 日 | 豊中市 DV 防止ネットワーク会議 |
| 関係機関からの多言語翻訳協力 | 子育て支援センター |

◆リコン・アラート（協議離婚問題研究会）の運営

協議離婚制度の簡便さから、日本人配偶者である夫から勝手に離婚届を出されるという相談ケースをふまえ、協議離婚制度の問題について関西の外国人支援団体、法学者、弁護士と共に「協議離婚問題研究会（リコン・アラート）」を 2014 年度より運営（代表事務所は当協会）し、ネットワークの中で調査・啓発を実施している。今年度は昨年度作成した啓発動画&パンフレットと 11 言語でのウェブサイトならびにフェイスブックページを配布、動画配信を継続した。ネパール語ページを新たに作成し、情報は 12 言語となった。また、Wikipedia への「無断離婚」に関する解説の掲載準備、「無断離婚対応マニュアル（仮題）」の出版のため編集委員会を開催した。（2019 年夏に日本加除出版より刊行予定）。3 月には構成団体と共に一日離婚電話相談会（共催：大阪弁護士会）を開催した。

| 会議実施日 | 内　容 | 参加者 |
|---|---|---|
| 5 月 1 日 | リコン・アラート第 7 回会議 | 9 (1) |
| 7 月 17 日 | リコン・アラート第 8 回会議 | 9 (1) |
| 8 月 28 日 | 編集会議 | 8 (1) |
| 11 月 5 日 | 編集会議 | 7 (1) |
| 2 月 5 日 | 編集会議 | 7 (1) |
| 3 月 5 日 | 編集会議 | 7 (1) |
| 3 月 9 日（土）10 時～16 時 | 外国人のための一日離婚電話相談会（相談件数 25 件） | 46 (35) |
| | | 93 (41) |

［リコン・アラート構成メンバー］

二宮周平さん（立命館大学）、大谷美紀子さん（弁護士、外国人ローヤリングネットワーク代表）、芝池俊輝さん（弁護士、外国人ローヤリングネットワーク事務局長）、木村雄二さん（外国人労働者とその家族の権利を

守る関西ネットワーク　RINK)、村西優季さん（NGO 神戸外国人救援ネット）、いくの学園、京都 YWCA・APT、アジア太平洋人権情報ネットワーク（ヒューライツ大阪）、箕面市国際交流協会、カトリック大阪大司教区　社会活動センターシナピス、大阪府国際交流財団（OFIX）

URL　　：http://atoms9.wixsite.com/rikon-alert

**◆DV 啓発コーナーの設置運営**

センター内に DV 相談の周知のために情報コーナーを設置し、多言語（9 言語）で情報提供している。

**◆「日本語支援グループ・むすびめ」との協働事業 ＜日本語能力検定試験サポート＞**

2009 年度～2010 年度文化庁委嘱事業「多文化共生社会の基盤をつくるための“むすびめ”を生み出す日本語コーディネーター研修(むすびめ事業)」で研修を受けたボランティアが中心となり、2011 年度に「日本語支援グループ・むすびめ」が結成され、月曜日のにほんご活動事業「もっともっとつかえるにほんご」の立ち上げ・初期の運営および、外国人への具体的な仕事や資格につながる支援事業(主に日本語を切り口とした）を協会と共催してきた。

今年度も 2011 年から引き続き、就労のための資格取得サポートの一環として、日本語能力検定試験にむけた個別サポートを実施した。毎週火曜日の開催とし、試験日の 3 ヶ月前からの実施をおこなった。

| | | |
|---|---|---|
| 登録学習者数 | | 10 人（ボランティアは 8 人） |
| サポートのべ回数 | | 26 回 |
| サポートのべ時間数 | | 268 時間 |
| 内容 | | 日本語検定試験のためのボランティアによる個別指導（のべ 135 人） |
| 実施日 | 4 月 | 3 日、5 日、10 日、12 日、17 日、24 日 |
| | 5 月 | 1 日、8 日、10 日、15 日、17 日、22 日、24 日、29 日、31 日 |
| | 6 月 | 5 日、7 日、12 日、14 日、19 日、21 日、26 日、28 日 |
| | 9 月 | 11 日、18 日、25 日 |
| | 10 月 | 2 日、9 日、16 日、23 日、30 日 |
| | 11 月 | 6 日、13 日、20 日、27 日 |

＜協会／むすびめ連絡会＞

「日本語支援グループ・むすびめ」と協会が実施する共催事業や資格・就労のための日本語学習の打ち合わせなど、情報共有を定期的に実施した。

| | |
|---|---|
| 参加者数 | のべ 40 人 |
| 実 施 日 | 5 月 28 日、6 月 25 日、7 月 23 日、8 月 6 日、9 月 10 日、10 月 22 日、11 月 12 日、12 月 10 日、1 月 21 日、2 月 4 日、3 月 18 日 |

# Ⅵ. 施設管理運営

**◆とよなか国際交流センター貸室業務**

国際交流目的利用の市民や一般利用者に対して公平・公正、安全に貸室業務を行った。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 年間貸室利用者数 | 60,905 人 | 前年度比 | 656 人 | 増 |
| 全利用者のうち外国人の利用者数 | 27,145 人 | | 2,506 人 | 増 |
| 年間貸室件数 | 5,906 件 | | 122 件 | 減 |
| 国際交流目的での貸室件数 | 4,967 件 | 全貸室との比率 | 84.1 | % |

**◆受託事業**　とよなか国際交流センター指定管理業務（豊中市からの受託）の施設貸出業務について

①　2018 年度(2018 年 4 月～2019 年 3 月）月別･部屋別　使用件数･使用率

| | 開館日数 | 件数 | 人数 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 合計 | うち外国人 |
| 4 月 | 26 | 458 | 4,354 | 2,104 |
| 5 月 | 26 | 461 | 4,319 | 1,900 |
| 6 月 | 25 | 463 | 5,181 | 2,482 |
| 7 月 | 27 | 503 | 4,169 | 1,761 |
| 8 月 | 26 | 527 | 5,780 | 1,821 |
| 9 月 | 24 | 503 | 7,293 | 3,335 |
| 10 月 | 26 | 523 | 5,359 | 2,441 |
| 11 月 | 26 | 550 | 5,439 | 2,665 |
| 12 月 | 24 | 482 | 4,844 | 2,147 |
| 1 月 | 24 | 482 | 4,235 | 2,126 |
| 2 月 | 24 | 480 | 4,708 | 1,898 |
| 3 月 | 27 | 474 | 5,224 | 2,465 |
| 合計 | 305 | 5,906 | 60,905 | 27,145 |

②　2018 年度(2018 年 4 月～2019 年 3 月）月別･部屋別　使用件数･使用率　（単位　上段：件、下段：%）

| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 会議室1 | 件　数 | 55 | 50 | 54 | 43 | 47 | 54 | 53 | 58 | 47 | 47 | 53 | 47 | 608 |
| | 使 用 率 | 70.5% | 64.1% | 72.0% | 53.1% | 60.3% | 75.0% | 67.9% | 74.4% | 65.3% | 65.3% | 73.6% | 58.0% | 65.8% |
| 会議室2A | 件　数 | 40 | 43 | 33 | 37 | 43 | 38 | 39 | 46 | 40 | 33 | 33 | 45 | 470 |
| | 使 用 率 | 51.3% | 55.1% | 44.0% | 45.7% | 55.1% | 52.8% | 50.0% | 59.0% | 55.6% | 45.8% | 45.8% | 55.6% | 50.9% |
| 会議室2B | 件　数 | 36 | 40 | 34 | 36 | 44 | 43 | 46 | 41 | 41 | 36 | 34 | 38 | 469 |
| | 使 用 率 | 46.2% | 51.3% | 45.3% | 44.4% | 56.4% | 59.7% | 59.0% | 52.6% | 56.9% | 50.0% | 47.2% | 46.9% | 50.8% |
| 会議室2C | 件　数 | 43 | 43 | 44 | 46 | 48 | 45 | 50 | 52 | 49 | 46 | 43 | 44 | 553 |
| | 使 用 率 | 55.1% | 55.1% | 58.7% | 56.8% | 61.5% | 62.5% | 64.1% | 66.7% | 68.1% | 63.9% | 59.7% | 54.3% | 59.8% |
| 会議室3 | 件　数 | 34 | 33 | 29 | 40 | 34 | 41 | 39 | 46 | 35 | 42 | 46 | 40 | 459 |
| | 使 用 率 | 43.6% | 42.3% | 38.7% | 49.4% | 43.6% | 56.9% | 50.0% | 59.0% | 48.6% | 58.3% | 63.9% | 49.4% | 49.7% |
| 会議室4 | 件　数 | 66 | 62 | 61 | 54 | 57 | 59 | 63 | 64 | 57 | 53 | 53 | 55 | 704 |
| | 使 用 率 | 84.6% | 79.5% | 81.3% | 66.7% | 73.1% | 81.9% | 80.8% | 82.1% | 79.2% | 73.6% | 73.6% | 67.9% | 76.2% |
| 会議室5 | 件　数 | 58 | 58 | 49 | 55 | 48 | 58 | 57 | 66 | 53 | 57 | 57 | 55 | 671 |
| | 使 用 率 | 74.4% | 74.4% | 65.3% | 67.9% | 61.5% | 80.6% | 73.1% | 84.6% | 73.6% | 79.2% | 79.2% | 67.9% | 72.6% |
| 料理室 | 件　数 | 33 | 29 | 36 | 30 | 43 | 32 | 37 | 36 | 36 | 33 | 35 | 38 | 418 |
| | 使 用 率 | 42.3% | 37.2% | 48.0% | 37.0% | 55.1% | 44.4% | 47.4% | 46.2% | 50.0% | 45.8% | 48.6% | 46.9% | 45.2% |
| 音康ルーム | 件　数 | 39 | 39 | 37 | 58 | 57 | 42 | 51 | 56 | 49 | 49 | 51 | 47 | 575 |
| | 使 用 率 | 50.0% | 50.0% | 49.3% | 71.6% | 73.1% | 58.3% | 65.4% | 71.8% | 68.1% | 68.1% | 70.8% | 58.0% | 62.2% |
| 和　室 | 件　数 | 22 | 23 | 30 | 24 | 35 | 21 | 23 | 26 | 21 | 27 | 25 | 28 | 305 |
| | 使 用 率 | 28.2% | 29.5% | 40.0% | 29.6% | 44.9% | 29.2% | 29.5% | 33.3% | 29.2% | 37.5% | 34.7% | 34.6% | 33.0% |
| プレイルーム1 | 件　数 | 12 | 17 | 20 | 24 | 26 | 27 | 21 | 26 | 19 | 22 | 22 | 18 | 254 |
| | 使 用 率 | 15.4% | 21.8% | 26.7% | 29.6% | 33.3% | 37.5% | 26.9% | 33.3% | 26.4% | 30.6% | 30.6% | 22.2% | 27.5% |
| プレイルーム2A | 件　数 | 12 | 14 | 19 | 30 | 24 | 23 | 25 | 19 | 18 | 21 | 16 | 12 | 233 |
| | 使 用 率 | 15.4% | 17.9% | 25.3% | 37.0% | 30.8% | 31.9% | 32.1% | 24.4% | 25.0% | 29.2% | 22.2% | 14.8% | 25.2% |
| プレイルーム2B | 件　数 | 8 | 10 | 17 | 26 | 21 | 20 | 19 | 14 | 17 | 16 | 12 | 7 | 187 |
| | 使 用 率 | 10.3% | 12.8% | 22.7% | 32.1% | 26.9% | 27.8% | 24.4% | 17.9% | 23.6% | 22.2% | 16.7% | 8.6% | 20.2% |
| 総件数 | | 458 | 461 | 463 | 503 | 527 | 503 | 523 | 550 | 482 | 482 | 480 | 474 | 5906 |
| 開館日数 | | 26 | 26 | 25 | 27 | 26 | 24 | 26 | 26 | 24 | 24 | 24 | 27 | 305 |
| 使用率 | | 45.2% | 45.5% | 47.5% | 47.8% | 52.0% | 53.7% | 51.6% | 54.2% | 51.5% | 51.5% | 51.3% | 45.0% | 49.7% |

③　2018 年度(2018 年 4 月～2019 年 3 月) 国際交流目的 月別･部屋別 会議室使用件数・使用率

（単位　上段：件、下段：%）

| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 会議室1 | 件　数 | 53 | 49 | 53 | 42 | 46 | 51 | 51 | 54 | 44 | 45 | 50 | 45 | 583 |
| | 使用率 | 67.9% | 62.8% | 70.7% | 51.9% | 59.0% | 70.8% | 65.4% | 69.2% | 61.1% | 62.5% | 69.4% | 55.6% | 63.7% |
| 会議室2A | 件　数 | 39 | 43 | 31 | 33 | 41 | 35 | 37 | 43 | 38 | 28 | 29 | 37 | 434 |
| | 使用率 | 50.0% | 55.1% | 41.3% | 40.7% | 52.6% | 48.6% | 47.4% | 55.1% | 52.8% | 38.9% | 40.3% | 45.7% | 47.4% |
| 会議室2B | 件　数 | 36 | 38 | 31 | 33 | 43 | 39 | 41 | 40 | 37 | 30 | 29 | 33 | 430 |
| | 使用率 | 46.2% | 48.7% | 41.3% | 40.7% | 55.1% | 54.2% | 52.6% | 51.3% | 51.4% | 41.7% | 40.3% | 40.7% | 47.0% |
| 会議室2C | 件　数 | 39 | 42 | 36 | 39 | 44 | 39 | 43 | 44 | 44 | 42 | 37 | 40 | 489 |
| | 使用率 | 50.0% | 53.8% | 48.0% | 48.1% | 56.4% | 54.2% | 55.1% | 56.4% | 61.1% | 58.3% | 51.4% | 49.4% | 53.4% |
| 会議室3 | 件　数 | 33 | 30 | 24 | 36 | 31 | 37 | 36 | 45 | 32 | 39 | 42 | 37 | 422 |
| | 使用率 | 42.3% | 38.5% | 32.0% | 44.4% | 39.7% | 51.4% | 46.2% | 57.7% | 44.4% | 54.2% | 58.3% | 45.7% | 46.1% |
| 会議室4 | 件　数 | 66 | 61 | 60 | 53 | 54 | 57 | 63 | 63 | 55 | 49 | 53 | 55 | 689 |
| | 使用率 | 84.6% | 78.2% | 80.0% | 65.4% | 69.2% | 79.2% | 80.8% | 80.8% | 76.4% | 68.1% | 73.6% | 67.9% | 75.3% |
| 会議室5 | 件　数 | 56 | 56 | 44 | 53 | 44 | 55 | 52 | 61 | 50 | 53 | 54 | 51 | 629 |
| | 使用率 | 71.8% | 71.8% | 58.7% | 65.4% | 56.4% | 76.4% | 66.7% | 78.2% | 69.4% | 73.6% | 75.0% | 63.0% | 68.7% |
| 料理室 | 件　数 | 30 | 26 | 35 | 27 | 32 | 31 | 34 | 31 | 32 | 27 | 27 | 37 | 369 |
| | 使用率 | 38.5% | 33.3% | 46.7% | 33.3% | 41.0% | 43.1% | 43.6% | 39.7% | 44.4% | 37.5% | 37.5% | 45.7% | 40.3% |
| 音健ルーム | 件　数 | 18 | 17 | 17 | 34 | 39 | 23 | 27 | 35 | 30 | 32 | 31 | 30 | 333 |
| | 使用率 | 23.1% | 21.8% | 22.7% | 42.0% | 50.0% | 31.9% | 34.6% | 44.9% | 41.7% | 44.4% | 43.1% | 37.0% | 36.4% |
| 和室 | 件　数 | 20 | 21 | 29 | 17 | 34 | 19 | 21 | 24 | 20 | 23 | 23 | 28 | 279 |
| | 使用率 | 25.6% | 26.9% | 38.7% | 21.0% | 43.6% | 26.4% | 26.9% | 30.8% | 27.8% | 31.9% | 31.9% | 34.6% | 30.5% |
| プレイルーム1 | 件　数 | 12 | 14 | 17 | 15 | 26 | 20 | 18 | 22 | 13 | 21 | 20 | 16 | 214 |
| | 使用率 | 15.4% | 17.9% | 22.7% | 18.5% | 33.3% | 27.8% | 23.1% | 28.2% | 18.1% | 29.2% | 27.8% | 19.8% | 23.4% |
| プレイルーム2A | 件　数 | 2 | 4 | 5 | 1 | 6 | 4 | 2 | 2 | 5 | 8 | 3 | 4 | 46 |
| | 使用率 | 2.6% | 5.1% | 6.7% | 1.2% | 7.7% | 5.6% | 2.6% | 2.6% | 6.9% | 11.1% | 4.2% | 4.9% | 5.0% |
| プレイルーム2B | 件　数 | 2 | 4 | 8 | 1 | 7 | 4 | 2 | 2 | 5 | 8 | 3 | 4 | 50 |
| | 使用率 | 2.6% | 5.1% | 10.7% | 1.2% | 9.0% | 5.6% | 2.6% | 2.6% | 6.9% | 11.1% | 4.2% | 4.9% | 5.5% |
| 総件数 | | 406 | 405 | 390 | 384 | 447 | 414 | 427 | 466 | 405 | 405 | 401 | 417 | 4967 |
| 開館日数 | | 26 | 26 | 25 | 27 | 26 | 24 | 26 | 26 | 24 | 24 | 24 | 27 | 305 |
| 使用率 | | 40.0% | 39.9% | 40.0% | 36.5% | 44.1% | 44.2% | 42.1% | 46.0% | 43.3% | 43.3% | 42.8% | 39.6% | 41.8% |

④　使用料の収入の状況：

とよなか国際交流センター使用料（平成 30 年(2018 年) 4 月～平成 31 年(2019 年)3 月納付分）

計 2,347,440 円

## 2018 年度（2018 年 4 月～2019 年 3 月）安全管理の状況

| | ①窓の開閉 | ②パーテーションの開閉事故 | ③電球取り替え時の事故 | ④その他の事故 | 事故があった場合の日時・状況・内容等 |
|---|---|---|---|---|---|
| 4 月 | 無し | 無し | 無し | 無し | |
| 5 月 | 無し | 無し | 無し | 無し | |
| 6 月 | 無し | 無し | 無し | 無し | |
| 7 月 | 無し | 無し | 無し | 無し | |
| 8 月 | 無し | 無し | 無し | 無し | |
| 9 月 | 無し | 無し | 無し | 無し | |
| 10 月 | 無し | 無し | 無し | 無し | |
| 11 月 | 無し | 無し | 無し | 無し | |
| 12 月 | 無し | 無し | 無し | 無し | |
| 1 月 | 無し | 無し | 無し | 無し | |
| 2 月 | 無し | 無し | 無し | 無し | |
| 3 月 | 無し | 無し | 無し | 無し | |

◆視察受け入れ等

| | 日時 | 受け入れ | 人数 |
|---|---|---|---|
| 1 | 2018 年 6 月 5 日 | 関西大学社会学部草郷ゼミ | 15 |
| 2 | 2018 年 7 月 9 日 | 大阪大学未来共生イノベーター博士課程プログラム | 10 |
| 3 | 2018 年 7 月 31 日 | 千里高校 SGH・ヒューライツ大阪 | 30 |
| 4 | 2018 年 8 月 6 日 | 神戸学院大学 | 3 |
| 5 | 2018 年 8 月 9 日 | 自治体国際化協会 | 3 |
| 6 | 2018 年 8 月 21 日 | JIAM | 30 |
| 7 | 2018 年 8 月 31 日 | バターン州教育委員会（フィリピン） | 7 |
| 8 | 2018 年 10 月 25 日 | 大阪女学院大学・ヒューライツ大阪 | 35 |
| 9 | 2018 年 11 月 6 日 | 大阪私立学校人権教育研究会多民族共生教育研究委員会 | 20 |
| 10 | 2018 年 11 月 18 日 | 大阪大学大学院文学研究科 | 10 |
| 11 | 2018 年 11 月 19 日 | 豊中市立克明小学校 | 12 |
| 12 | 2018 年 11 月 22 日 | ワールドフレンズ天草 | 5 |
| 13 | 2018 年 11 月 27 日 | 笹川平和財団 | 7 |
| 14 | 2018 年 12 月 16 日 | 大阪府立渋谷高等学校 | 6 |
| 15 | 2018 年 12 月 20 日 | 大阪大学箕面キャンパス | 4 |
| 16 | 2019 年 2 月 14 日 | 豊中市立蛍池小学校 | 80 |
| 17 | 2019 年 2 月 23 日 | 岩手大学 | 1 |
| 18 | 2019 年 3 月 1、5 日 | 国際移住機関（IOM） | 3 |
| 19 | 2019 年 3 月 23 日 | 中央大学 | 1 |
| | | | 計　282 人 |

◆「地域体験学習 CUL（カル）」職場体験

豊中市立中学校生徒の受入れ　11 月 13 日、11 月 15 日に 1 校、2 人（豊中市立第十五中学校）計 2 人

◆世界のお化け屋敷

8 月、貸室の利用率が下がり、来館者が減る時期に合わせて 6 階全フロアを利用したせかいのおばけやしきを実施した。実施に当たっては他の事業に参加しているボランティアに協力を得た。281 名の参加があり、閑散期の施設の有効利用を行うことができた。

◆事業評価会

市民参加型の事業評価会を 3 月 2 日に開催し、ボランティアや職員が今年度の成果や課題について発表した（参加者 54 人）。今年度は 25 周年拡大版として、午前の部と午後の部と二部制で実施。午前は各事業からの発表と役員によるミニレクチャー。昼食交流をはさんで、午後は今後の事業について考えるワークショップを開催した。

◆新春のつどい

1 月 27 日に「新春のつどい」を開催し、センター・協会事業の紹介、関係者間の交流を行った。センター・協会事業の関係者以外にも市役所職員や議員（国、府、市）、駐日領事らの参加があった。また、実施にあたって、近隣の事業者からの協力を得ることができた。

◆その他会議等の参加・協力

豊中市関係会議(25 団体)

| | | |
|---|---|---|
| 克明小学校区連絡会 | 識字・日本語豊中連絡会 | 豊中市こども若者自立支援部会 |
| みんなあつまれわくわくランド実行委員会 | 豊中市介護保険事業者連絡会 | 地域福祉ネットワーク会議 |
| 豊中市地域就労支援ｾﾝﾀｰ | 豊中市こども施策推進本部連絡会議 | 豊中市子ども・若者支援協議会 |
| 豊中市国際教育推進協議会 | 豊中市在日外国人教育推進担当者会議 | 豊中市こども相談支援ネットワーク会議 |
| 豊中市家庭教育力向上会議 | 豊中市人権相談機関ネットワーク会議 | 豊中市 DV 防止ネットワーク会議 |

| | | |
|---|---|---|
| 豊中市教職員組合 | 豊中市地域社会福祉活動計画推進委員会 | 豊中市子ども読書活動連絡会 |
| 豊中市保健師会 | とよなか市民環境会議 | 豊中市障害者差別解消支援地域協議会 |
| 豊中市南部地域活性化ラウンドテーブル | 豊中市協働推進本部会議幹事会 | 人権関係施設連絡会議 |
| 豊中市防災会議 | | |

その他（18 団体）

| | | |
|---|---|---|
| 大阪大学大学院臨床哲学研究科 | 国際交流協会ネットワーク会議おおさか | 大阪府自治体国際化推進連絡会議 |
| 豊中青年会議所 | 豊中市民生委員・児童委員協議会（四地区） | 大阪府行政相談窓口ネットワーク会議 |
| 大阪大学未来戦略機構 | 豊中まつり実行委員会 | 世界人権宣言豊中連絡会議 |
| 関西子どもの権利条約ﾌｫｰﾗﾑ実行委員会 | 全国在日外国人教育研究協議会(全外教)大阪大会（2015 年）実行委員会 | 大阪弁護士会 |
| 「ひと・まち・であい　夏まつり」実行委員会 | 大阪府人権協会 | 国際交流の会とよなか（TIFA） |
| 大阪府行政書士会豊能支部 | マイグラント研究会 | 近畿税理士会 |

**◆職員研修**

事務局職員の業務推進能力・資質の向上をはかるため、以下研修・勉強会に参加（もしくは主催）した。（協会主催の研修会は㊟印で太字／自己啓発支援については㊞印で太字）　30 回

| 実施日 | 内容（主催） |
|---|---|
| 4 月 19 日 | なぜ移民政策が確立されないのか？現代日本における移民をめぐる政治とリベラル・トリレンマ（大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター） |
| 4 月 25 日 | ㊟職員向けマインドフルネス体験研修（西澤卓美さん） |
| 4 月 27 日 | ファンドレイジングに関する研修（大阪ボランティア協会） |
| 7 月 1 日 | 道徳と人権は両立できるか～中学校道徳教科書採択に備えて（守口から平和と民主主義を考える会） |
| 7 月 9 日 | 第 18 回 2018 多民族共生人権研究集会（第 18 回 2018 多民族共生人権研究集会実行委員会） |
| 8 月 25 日 | ㊞アサーティブ・トレーニング基礎研修（特定非営利活動法人アサーティブジャパン） |
| 9 月 24 日 | まるごと実践力向上セミナー（豊中市） |
| 10 月 14 日 | 伊丹市人権フェスティバル～人権と平和のウォークラリー（伊丹市） |
| 11 月 9 日 | ㊞コミュニティ・トレモ　スキル研修会（トレモ・ジャパン） |
| 11 月 13 日 | ㊟ソーシャルワークって何？（東洋大学　門美由紀さん） |
| 11 月 21 日 | ㊟職員全体研修　伊丹・中村地区フィールドワーク |
| 1 月 26 日 | 外国につながる子どもへの日本語・学習支援を考える研修会～外国につながる子どもの発達障害をどうとらえるか（兵庫県国際交流協会） |
| 2 月 2 日 | 外国人市民のための就職応援イベント（箕面市国際交流協会） |
| 2 月 5 日 | 事業計画のつくり方（大阪府人権協会） |
| 2 月 16 日 | 人権のコミュニティづくり事例報告・交流会（大阪府人権協会） |
| 2 月 19 日 | 日本と韓国におけるひとり親家庭支援と支援団体（神戸学院大学神原文子研究室） |
| 2 月 22 日、24 日 | ㊟ハラスメント研修（大阪大学・ヨコタ ジェリーさん） |
| 2 月 24 日 | ㊞みんなでつくろう！多文化共生のまちＯＳＡＫＡ（大阪国際交流センター） |
| 2 月 25 日～26 日 | 外国人が安心して医療を受けられるための環境整備（全国市町村国際文化研修所） |
| 公益法人・総務関係研修 | |
| 2 月 19 日 | オリパラ・万博開催に備えて　国際的スタンダードな障害理解を身に着けてお客様サービスに生かそう！（豊中市障害者差別解消支援地域協議会） |
| 子ども・若者支援事業担当者のためのスーパービジョン（スーパーバイザー：吉嶋かおりさん（臨床心理士）） | |
| 5 月 29 日、6 月 26 日、7 月 17 日、9 月 4 日、10 月 16 日、11 月 20 日、12 月 18 日、1 月 22 日、2 月 19 日、3 月 19 日 | |

# 自主事業　実績詳細

## １．多様な人々が尊重される地域づくり事業

### １．持続可能な地域づくり事業

#### （１）メディア・リテラシー市民ゼミナール

| | |
|---|---|
| 日　　時 | 2019 年 3 月 23 日（土） |
| 場　　所 | とよなか国際交流センター |
| 参加者数 | 9 人（うち外国人 2 人） |
| テ ー マ | メディアリテラシー講座　～こどもとメディア～ |
| 講　　師 | 田島知之さん（京都府立大学非常勤講師）、登丸あすかさん（文京学院大学助教） |
| ワークショップ内容 | ・メディアリテラシーとはなにか<br>・メディアがつくりだす「現実」<br>・子ども向けアニメ番組の中の女性・外国人イメージ<br>・コミュニケーションをつくり出す～ネット動画を対象に～ |

①参加者同士の「対話の文化」を作ること、②参加者一人ひとりが持つ価値観や社会の見方がメディアを通してどのように形成されてきたかを知り、メディア社会を主体的に生きる視点を獲得すること、③マイノリティ市民の視点で考える力を獲得することで「多様な人々が尊重される地域づくり」の促進を目指している。本年度はメディアリテラシーに初めて接する人にも参加しやすいような構成で開催した。参加者のほぼ全員が初めての講座参加であり、導入では自身が接してきたメディアを時系列にまとめ発表し合い、アイスブレイクにつとめた。また参加者にも親しみやすいアニメを分析することで全体での議論に発展しはじめ、初めての映像分析でありながら参加者同士の意見交流が活発に行われた。

#### （２）持続可能な開発のための教育（ESD）・防災・地域貢献

国連が提唱し 2005 年から始まった「持続可能な開発のための教育（ESD）の 10 年」を受け、2005 年 2 月にキックオフをした ESD とよなかは、豊中市と市民活動中間支援団体（6 団体）が事務局会議を行い、緩やかにつながりながら 10 年間活動を行ってきた。今後の活動について、昨年度の検討を踏まえ、今年度新たな 10 年に向けた ESD とよなか連絡会議をスタートさせた。

今年は各構成団体の取り組み状況の共有のほか、当連絡会議としての今後の取組について議論を行った。ESD 活動の今後の展開について、各構成団体の状況の共有から行うことができ、次の一歩のための準備を行うことができた。さらに ESD セミナーは 3 月 9 日に「2030 年とよなかの未来を救え！３つのミッションをクリアせよ！」を開催した。市民活動団体が相互に知り合い、交流することを目的として実施したものであり、つながり作りにつながった。

また、ESD について知ってもらい、理解を深めてもらうためのスタンプラリーを企画し、構成団体が参加するイベント等で実施した。

**◆2018 年度　ESD とよなか連絡会議**

| 実施日 | 参加者数（うち外国人） | 開催場所 | 構成団体＆機関名 |
|---|---|---|---|
| 5 月 11 日<br>9 月 13 日<br>10 月 26 日<br>1 月　8 日<br>3 月 26 日 | 10　(0)<br>9　(1)<br>8　(0)<br>9　(0)<br>8　(0) | 豊中人権まちづくりセンター<br>豊中市役所<br>豊中市役所<br>豊中市役所<br>くらしかん | NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21、一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会、一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団、公益財団法人とよなか国際交流協会、社会福祉法人豊中市社会福祉協議会、NPO 法人とよなか ESD ネットワーク、豊中市［環境政策課、市民協働部千里地域連携センター、人権政策課、生涯学習課］ |
| 合　計 | 44(1) | | |

| 実施日 | 参加者数（うち外国人） | 開催場所 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 3 月　2 日 | 26（0） | 蛍池人権まちづくりセンター | 2030 年とよなかの未来を救え！３つのミッションをクリアせよ |
| 3 月　9 日 | 121（2） | 蛍池人権まちづくりセンター | 2030 年とよなかの未来を救え！３つのミッションをクリアせよ |
| 合　計 | 147 (2) | | |

◆とよなか国際交流協会 25 周年記念出版事業

2018 年に協会およびセンターが 25 周年を迎えるにあたり、これまでの取り組みを振り返り、今後の協会事業を展望する作業を行い、年度末に本を刊行した（タイトル「外国人と共生する地域づくり～大阪・豊中の実践から見えてきたもの」1300 部）。出版社は明石書店。出版に係る経費および 2019 年度のシンポジウム費用として 2019 年 2 月～3 月にかけてクラウドファンディングで寄付を募り、99 人の支援者から 75 万円の支援金をいただくことができた（クラウドファンディングの運営会社は「Ready For」を利用）。

本の監修：牧里毎治（関西学院大学）　編集委員：榎井縁（協会理事）、野崎志帆（協会評議員）、窪誠（協会評議員）、門美由紀（東洋大学）、事務局（山野上、山本あ、山根、山本ふ、黒島）

◆コモとスースの絵葉書プロジェクト

市民から募集した協会キャラクター「コモとスース」のイラストを配置した絵葉書を 5 枚 1 組で作成し 2017 年度より頒布継続している。

◆EPA 介護福祉士候補者のための日本語サポート事業

外国人が介護の担い手として増加する中、候補者が日本で安心して仕事・生活ができるよう、受け入れ施設である地域の介護保険事業者と協働し、介護福祉士候補生の国家試験合格をめざすほか、業務上の日本語習得をはじめ日本語検定試験（N3）および国家試験対策を行う。指導者は協会の日本語指導者有志で構成された EPAST（EPA Support Toyonaka）。事業者と連携して介護分野での持続可能な支援・協働の在り方を模索するモデル事業として位置付けている（2017 年度より実施）。今年度は、年度途中に新たに 1 人の介護福祉士候補生を受け入れた。

＜指導実績＞

対象者は 4 人（2018 年 12 月 14 日までは 3 人）、指導者は基本的に 1 回 1 人（指導登録者 4 人）

| 指導者 | 実施曜日 | 実施時間 | 参加者のべ人数（うち指導者） | のべ実施回数 |
|---|---|---|---|---|
| EPAST メンバー | 火・金<br>（2019 年 1 月より火のみ） | 14：00～16：00 | 344 人　（82 人） | 82 回 |

◆国際理解教育などの講師の派遣など

＜のべ 60 件、90 人（17 ヵ国）を派遣＞

| | 実施日 | 派遣先、内容 | 講師<br>（出身あるいは職員の別を記載） | 人数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 5 月 1 日 | 大阪府立桜塚高等学校（国際理解） | 韓国（職員） | 1 |
| 2 | 5 月 7 日、14 日 | 庄内こどもの杜幼稚園（異文化理解） | ペルー | 1 |
| 3 | 5 月 15 日 | 茨木市在日外国人教育研究協議会（総会） | フィリピン（職員） | 1 |
| 4 | 5 月 31 日 | 吹田市立古江台中学校（国際理解教育） | 中国、韓国、モロッコ | 3 |
| 5 | 6 月 1 日 | 豊中市立第十一中学校（国際学習） | 韓国、ルーマニア、フィンランド、タイ、中国、フィリピン、ベトナム、アメリカ | 8 |
| 6 | 6 月 9 日 | 有限会社協働研究所（とよなか地域創生塾講座） | 職員 | 1 |
| 7 | 6 月 22 日 | 大阪府国際交流財団<br>（コミュニティ通訳ボランティア研修） | 職員 | 1 |
| 8 | 6 月 25 日、26 日 | 庄内こどもの杜幼稚園（異文化理解） | ペルー | 1 |
| 9 | 7 月 2 日 | 大阪大学未来共生（博士課程プログラム） | フィリピン（職員） | 1 |
| 10 | 7 月 4 日 | 豊中市立小中学校教育研究会（市教研 7 月研究会） | 韓国（職員） | 1 |
| 11 | 7 月 5 日、19 日 | 大阪府立刀根山支援学校 大阪大学医学部附属病院分教室（英語・外国語学習） | タイ | 1 |
| 12 | 7 月 26 日 | 大東市在日外国人教育研究協議会 | 中国 | 1 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | （人権教育夏季１日研究会） | | |
| 13 | 7 月 27 日、30 日 | 豊中市教育センター（教職員２年目研修） | 職員 | 1 |
| 14 | 8 月 8 日 | 摂津市立三宅柳田小学校（夏季校内研修） | フィリピン | 1 |
| 15 | 8 月 24 日 | 大阪府教育センター、府外教（府外教セミナー） | フィリピン | 1 |
| 16 | 9 月 6 日 | 大阪府外国人教育研究協議会（イスラーム理解、日本におけるムスリムの生活と課題） | モロッコ、職員 | 2 |
| 17 | 9 月 11 日 | 豊中市立北丘小学校（となりのくにのことをしろう） | 中国 | 1 |
| 18 | 9 月 27 日 | 佐用町国際交流協会（国際理解講座） | 職員 | 1 |
| 19 | 9 月 28 日 | 人権政策課（人権問題事業者学習会） | 職員 | 1 |
| 20 | 10 月 2 日、22 日 | 庄内こどもの杜幼稚園（異文化理解） | ペルー | 1 |
| 21 | 10 月 3 日 | 大阪府立豊中支援学校 高等部<br>（国際交流と異文化体験） | エクアドル | 1 |
| 22 | 10 月 4 日 | 大阪府立豊島高等学校（教職員人権研修会） | 職員 | 1 |
| 23 | 10 月 9 日 | 豊中市立北丘小学校<br>（いろいろな国の人とつながろう） | フィリピン | 1 |
| 24 | 10 月 16 日 | 豊中市立西丘小学校（韓国について知ろう） | 韓国 | 1 |
| 25 | 10 月 19 日 | 豊能町立東能勢小学校（人権講演会） | アメリカ（職員） | 1 |
| 26 | 11 月 5 日、13 日 | 庄内こどもの杜幼稚園（異文化理解） | ペルー | 1 |
| 27 | 11 月 9 日 | 大東市立四条中学校（在日外国人問題学習） | 韓国（職員） | 1 |
| 28 | 11 月 14 日 | 千里金蘭大学（学校と協働してつくる多文化共生） | 職員 | 1 |
| 29 | 11 月 15 日 | 大阪府立福井高等学校<br>（人権 HR　自分はどう生きるのか） | アメリカ（職員） | 1 |
| 30 | 11 月 16 日 | 大阪府立長吉高等学校（ヒューマンライブラリー） | アメリカ（職員） | 1 |
| 31 | 11 月 24 日 | 大阪市教育委員会<br>（大阪市識字学級コーディネーター等対象学習会） | 職員 | 1 |
| 32 | 11 月 28 日 | 守口市教育委員会（在日外国人児童生徒教育） | アメリカ（職員） | 1 |
| 33 | 12 月 3 日、18 日 | 庄内こどもの杜幼稚園（異文化理解） | ペルー | 1 |
| 34 | 12 月 5 日 | 大阪府立豊中支援学校 中学部<br>（国際交流と異文化体験） | エクアドル | 1 |
| 35 | 12 月 6 日 | 豊中市立第七中学校（多文化理解・他者理解） | アメリカ（職員） | 1 |
| 36 | 12 月 7 日 | 高槻市教育委員会（多文化共生） | アメリカ（職員） | 1 |
| 37 | 12 月 7 日 | 守口市樟風中学校（多文化共生） | 韓国（職員） | 1 |
| 38 | 12 月 11 日 | 大阪府立豊中支援学校 高等部<br>（国際交流と異文化体験） | エクアドル | 1 |
| 39 | 12 月 12 日 | 関西大学大学院外国語教育学研究科<br>（日本語教育特別実習リレー講義） | 職員 | 1 |
| 40 | 12 月 12 日 | 大阪府立千里高等学校（人権相互理解講座） | エジプト、韓国、中国、ネパール、インドネシア | 5 |
| 41 | 12 月 13 日、14 日 | 豊中市立大池小学校<br>（英語を使って国々の文化を伝え合う） | シンガポール 2 名、韓国、タイ | 4 |
| 42 | 2019 年 1 月 9 日 | 大阪府立豊中支援学校 中学部<br>（国際交流と異文化体験） | エクアドル | 1 |
| 43 | 1 月 11 日 | 大阪府立豊中支援学校 高等部<br>（国際交流と異文化体験） | エクアドル | 1 |
| 44 | 1 月 18 日 | 国際交流の会とよなか（TIFA）<br>（ネパール社会の女性問題等） | 職員 | 1 |
| 45 | 1 月 18 日 | 守口市教育委員会（大阪府人権教育主管課長会） | 職員 | 1 |
| 46 | 1 月 22 日 | 庄内こどもの杜幼稚園（異文化理解） | ペルー | 1 |
| 47 | 1 月 23 日 | 豊中市教職員組合（子どもの人権を考える集い） | 職員 | 1 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 48 | 1月24日 | 箕面市立萱野小学校（国際理解教育） | ペルー | 1 |
| 49 | 1月24日 | 豊中市立第十中学校（グローバル社会の中の共存性） | モロッコ、ペルー | 2 |
| 50 | 1月24日 | 京都府立京都八幡高等学校（多文化共生を目指すために） | アメリカ（職員） | 1 |
| 51 | 1月28日 | 大阪府教育庁（人権教育セミナー） | 職員 | 1 |
| 52 | 1月28日 | 豊中市立千成小学校（世界の遊びを知ろう！） | 中国、韓国、アゼルバイジャン | 3 |
| 53 | 1月31日 | 大阪府立池田高等学校（多文化共生について考える） | アゼルバイジャン、モロッコ、フィリピン、タイ、ベトナム、中国、ペルー2名、イギリス、韓国 | 10 |
| 54 | 2月1日 | 羽曳野市立高鷲南中学校（市人研の多文化共生部門研修会） | 韓国（職員） | 1 |
| 55 | 2月6日 | (有)協働研究所（とよなか地域創生塾講座） | 職員 | 1 |
| 56 | 2月15日 | 豊能地区外教学習会（ムスリムのこと） | モロッコ、職員 | 2 |
| 57 | 2月18日 | 庄内こどもの杜幼稚園（国際交流事業～異文化理解） | ペルー | 1 |
| 58 | 2月18日 | 蛍池小学校①（人権総合学習（多文化共生）） | 中国 | 1 |
| 59 | 2月20日 | 北九州国際交流協会（外国人支援とエンパワーメントをもっと進めるためのコーディネーション～外国人相談・日本語教育・通訳派遣の連携～） | 職員 | 1 |
| 60 | 2月21日 | 蛍池小学校②（人権総合学習（多文化共生）） | アメリカ（職員） | 1 |
| | | | 合計 | 90 |

**◆その他**

●幸せの黄色いレシートキャンペーン

イオングループが行っているもので、毎月 11 日の買い物時に発行される黄色いレシートを客が地域の応援したい団体の投函 BOX へ入れると、買い上げ金額合計の 1%が希望する品物で寄贈される。「ダイエー曽根店」にて参加している。

| 期間 | 金額 | 贈呈品 |
|---|---|---|
| 2018年　上期（2018.3～2018.8） | ¥6,946 | タワーファン、デジタル室温度計、ウエットティッシュ |
| 下期（2018.9～2019.2） | ¥3,986 | デジタルキッチンスケール、ゴミ箱、食器用洗剤 |

## ２．周縁化される外国人のための総合的な仕組み事業

**・多文化子どもエンパワメント事業**

### （１）とよなか JSL 子ども日本語教室

2010 年度に始まった「とよなか子ども日本語教室」から日本語指導者グループ「とよなか JSL」が生まれ、2012 年度より、とよなか国際交流協会・とよなか JSL・行政の三者協働事業「とよなかこども日本語教室を拠点とした学習に必要な日本語力・生活力の保障とそのシステム作りのための事業（「こどもにほんごプロジェクト」）」が 3 ヶ年計画として始まった。2017 年度をもって日本語教室の運営を取りやめ、2018 年度はこれまでの活動を振り返る作業を行った。

| | |
|---|---|
| 実施日 | これまでの活動をまとめた冊子を作るためのミーティング　11/1、11/23<br>振り返り会　11/23 |
| 場　所 | とよなか国際交流センター |
| 回　数 | 3 回 |
| 参加者数 | 12 人（うち外国人 4 人） |
| 日本語学習相談 | 12 件 |

## （２）若者支援

Ⅰ．若者地域事業（独立行政法人福祉医療機構【平成 30 年度社会福祉振興助成事業】）
Ⅱ．みんなあつまれ！たぶんかわかものプロジェクト“たまりば”（大阪コミュニティ財団助成事業）

外国にルーツをもつ人のなかでも、これまで対象事業の少なかった「若者世代」に対して、2013 年度より様々な講座や活動を行ってきた。2013 年度から 2015 年度までの 3 年間の活動（3 つの取り組み、計 6 つの活動）の成果と課題をふまえ 2017 年度まで活動を行った。2018 年度は居場所づくりを軸にしながら定時制高校などに進学を希望する若者を中心にした日本語支援、若者の相談を目的とした取り組みなどを実施した。また、行政関係部署や地域若者支援団体などで構成される事業運営委員会においても、場に関係する団体の委員を迎え、事業に関する情報共有や助言をいただくなどした。

Ⅰ．若者地域事業（独立行政法人福祉医療機構【平成 30 年度社会福祉振興助成事業】）

**◆事業運営委員会**

| | |
|---|---|
| 実施日 | 2018 年 9 月 25 日、（計 1 回） |
| メンバー | 豊中市　教育委員会　人権教育課　課長<br>豊中市　教育委員会　人権教育課　渡日児童生徒相談室　担当者<br>豊中市　市民協働部　くらし支援課　若者・就労支援担当主幹<br>豊中市　人権政策課　課長<br>一般社団法人キャリアブリッジ　事務局長<br>大阪府立桜塚高校定時制　准校長<br>豊中市立第四中学校夜間学級　教頭<br>大阪大学　未来共生戦略機構　特任准教授<br>大阪大学　未来共生戦略機構　特任助教<br>地域人権学習会「ぼちぼち」元主催者・社会福祉士<br>公益財団法人とよなか国際交流協会　事務局長、事業担当者 |

①若者地域事業とびだせ若者！繋がれとよなか村

外国にルーツをもつ若者が集まる企画準備会において意見を出し合い、地域住民が主催するイベントに参加した。

| | |
|---|---|
| 実施日／期間 | 2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日 |
| 対　象 | 外国にルーツをもつ若者 |
| 場　所 | とよなか国際交流センターほか |
| 回　数 | 43 回 |
| 内容（一例） | 企画準備会（試作会）<br>参加者のルーツの国であるネパールのラッシーを試作することになり、実際にスーパーに買い出しに行った。日本のスーパーにある食材で試行錯誤しながら参加者で試作した。その作業が参加者同士の活発な意見の交換に繋がり、より居心地のいい場所に変わっていった。 |
| 参加者数 | 若者　のべ　130 人　（うち外国人　130 人）<br>講師　のべ　75 人　（うち外国人　75 人） |

②わかものにほんごサポート

地域に暮らす外国人の若者のなかでも、日本語習得の機会が限られると思われる全日制高校以外（定時制高校、通信制高校、夜間中学校など）に通う若者や、就労や就学への意識はあるものの、日本語能力に自信が持てずに足踏みしている若者について、読み書きを中心とした体系的な日本語の指導を実施した。学習者のニーズのあるテーマ設定や、日々の生活や今後の就労などで役立つ日本語の学習を提案するなど、学習者が興味関心をもって学ぶことが出来るような内容を心がけた。また、学習者が関わる他の日本語活動との情報共有や他機関との連携も実施した。

| | |
|---|---|
| 実施日／期間 | 2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日　毎週日曜日 |
| 対　象 | 全日制以外の高校もしくは夜間中学に通う外国にルーツをもつ若者 |
| 場　所 | とよなか国際交流センター |
| 回　数 | 34 回 |

| | |
|---|---|
| 内容（一例） | 来日して間もない参加者とともに平仮名や片仮名を勉強した。また通訳を交えて日本の学校のシステムについても説明をし、本人たちの希望を確認しながら進学に関わる情報を探した。【第７回　2018 年 4 月 29 日】 |
| 参加者数 | 若者　　のべ 67 人　（うち外国人 67 人）<br>講師　　のべ　51 人（うち外国人 51 人） |

④若者研修

本事業を実施するにあたり必要とされる知識を身につけるため他地域での活動などを参考にしながら豊中の実情により合致した支援体制をつくる。

| 実施日 | 内容 | 会場 |
|---|---|---|
| 2019 年 2 月 19 日 | スーパービジョン | とよなか国際交流センター |

Ⅱ. みんなあつまれ！たぶんかわかものプロジェクト“たまりば”（大阪コミュニティ財団助成事業）

①若者のたまりば

②若者の相談

外国にルーツをもつ若者のための居場所「若者のたまりば」において、食事づくりや対話の活動を通じて日本語を使った交流、体験活動をおこなった。活動にあたっては、参加者が安心・安全が保障された場で、同じ外国にルーツをもつ仲間（ピア）と出会い、相互に交流できるような場づくりを心がけた。また活動の中に相談員を配置し、若者の相談を行った。

内容面では、季節に合わせた日本語や料理、進路など、若者が興味関心を持ちやすいテーマの設定を心がけ、趣味に関する日本語表現や気持ちの表現、将来に関する日本語表現の習得を目指した。

| | |
|---|---|
| 実施日／期間 | 2018 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日　毎週日曜日 17 時～20 時 |
| 対　象 | 外国にルーツをもつ若者 |
| 場　所 | とよなか国際交流センター |
| 回　数 | ①若者のたまりば　48 回　②若者の相談 7 回（たまりばの中で開催） |
| 内容（一例） | ①若者が集まり、料理やゲームなどを通して居場所づくりを行った。<br>②ラップで表現をしよう<br>イベントでの披露を目指し、若者の興味のあるラップを取り上げた。テーマである「マイライフ」について若者自身が歌詞（リリック）を一から考え、リズムに合わせてラップの練習をし、自己表現した。 |
| 参加者数 | 若者　①のべ 144 人　（うち外国人 144 人）②のべ 15 人（うち外国人 15 人）<br>講師　②のみ　のべ　22 人　（うち外国人　15 人） |

③あつまれ！わかもの大学

庶民派屋内フェス Sho!Ming!Ha

取組Ⅰ～Ⅱの活動内容報告・成果の発信を通じて、地域市民及び行政関係者、まだつながりを持てていない外国人の若者当事者などへの活動周知と課題の共有を行い、若者自身が企画運営を行うことで、取組で習得した日本語を活用しながら、地域社会への参加を目指す事を目的としたイベントを行った。

プログラムの内容は一年間の活動のまとめの発表と、取組に参加している若者たちが普段行っている活動を地域の人とワークショップ形式で行い、なぜ若者にはたまりばの形での日本語学習支援が必要かということについて日本語で地域の人と共有した。

| 庶民派屋内フェス Sho!Ming!Ha | |
|---|---|
| 実施日／期間 | 2019 年 3 月 3 日 |
| 対　象 | 外国にルーツをもつ若者、活動に関心のある地域市民、学校・行政等関係者、若者支援民間団体関係者など |
| 場　所 | おかまちあーとらんど |
| 内　容 | 豊中市庄内地域において外国にルーツを持つ若者が本事業で身につけた力を発信するため、地域の住民とともにイベントを開催した。<br>飲食物の販売のほかステージ発表（ラップ、フード、大衆演劇、漫才、落語）を行った。 |
| 参加者数 | 80 人（うち外国人 20 人） |

### （３）てーげーコミュニケーションズ（多文化エンパワメント・メディアプロジェクト）（※自主事業）

昨年度の多文化子どもエンパワメント・メディアプロジェクト「てーげー部」の活動を、色々な活動のニッチな部分に入り込んだ映像制作やメディア活動をおこなう集まり「てーげーコミュニケーションズ」として再編成した。今年度は 12 月 23 日に子どもの夢応援ネットワークにおいて開催した「ともにいきるシンポ～多民族社会日本のこれから～PartⅡ」においてこれまでに作成した DVD2 作品（『ナニジン？―トモダチ作戦』、『僕と沖縄とみんな』）を販売したところ好評につき完売したことをうけ、DVD の増産を行った。2017 年度に引き続き、メンバー全員が多忙を極め何かしらの活動をすることが困難な状況が続いている。今後の活動の方向性について再検討しつつ、単発のイベントなど参加できるものには積極的に参加していきたい。

| | |
|---|---|
| 実施日／期間 | ①2018 年 9 月 22 日、②2019 年 1 月 15 日 |
| 対　象 | 外国にルーツをもつ若者および映像作成やメディア活動に興味がある人 |
| 場　所 | とよなか国際交流センター |
| 内　容 | ①映像作成のためのミーティング　②DVD の増産作業 |
| 参加者数 | ①7 人（うち外国人 4 人）、②　4 人（うち外国人　1 人）　計：11 人（うち外国人 5 人） |

### （４）生活困窮者自立支援事業　子ども学習広場「学楽多」

昨年度に引き続き豊中市くらし支援課の委託を受けて、生活困窮世帯の子どもの就学･就労のための学習支援事業「子ども学習広場『学楽多（がらくた）』」を行った。今年度は 3 年目ということで委託の契約手続きがスムーズに行われ、4 月 3 日よりスタートができた。学習支援はとよなか国際交流センター（毎週金曜 17：00～19：00）としょうないガダバ（毎週火曜 16：30～21：00）の市内 2 か所で行ってきた。今年度の「学楽多」は 2 か所を合わせて 98 回行い、教科学習にとどまらず料理活動、カードゲーム遊び、工作等によって、仲間づくりとともに多様な学びができた。特に、今年度は庄内と豊中合同のお楽しみ会を 3 回実施し、学楽多の参加者の親睦を深めた。5 月には 2 回連続の養成講座を開催し、ボランティアの確保に努めることで、子どもの学習支援がより充実したものになった。また、子どもの数も増えて活気ある活動になってきた。年間の子どもの参加人数は延べ 1369 人、ボランティアがのべ 423 人による学習支援を行った。また、多文化フェスティバルへのブース参加等を開催し有意義な活動となった。一方で、保護者の生活相談や教育相談も数多く行い、支援者の中で課題を共有し課題解決に向けた取り組みもできた。

【実施回数と年間のべ人数】

| 場所 | 実施曜日 | 実施時間 | 参加のべ人数（うち外国人） | のべ回数 |
|---|---|---|---|---|
| 国際交流センター | 金曜（4/3～3/21） | 17:00～19:00 | 子ども 778（196）ボランティア 282（43） | 49 回 |
| しょうないガダバ | 火曜（4/17～3/19） | 18:00～21:00 | 子ども 591（91）ボランティア 141（48） | 49 回 |
| | | 総合計 | 子ども 1369（287）ボランティア 423（91） | 98 回 |

### （５）ネットワーク事業への参加

#### ①子どもの夢応援ネットワーク

外国にルーツがあるなど、マイノリティ性をもつ子ども・若者の支援に関わっている団体、個人で作られたネットワーク。2017 年 7 月から活動を開始しており、定期的な情報交換、シンポジウムなどを実施している。

［定期的な情報交換］

| | |
|---|---|
| 実施日 | 4 月 4 日、5 月 10 日、6 月 21 日、7 月 19 日、8 月 16 日、9 月 20 日、10 月 25 日、12 月 13 日、1 月 14 日、1 月 21 日、2 月 14 日、3 月 15 日 |

［シンポジウム］

| 実施日 | 参加者数 | 開催場所 | 開催内容 |
|---|---|---|---|
| 12 月 23 日 | 104（25） | 大阪市立敷津小学校 | ともにいきるシンポ part2 -多民族社会日本のこれから- |

**②外国人の子ども白書**

2017 年 4 月、「外国人の子ども白書」が出版されたことを受け、実行委員会形式で 2017 年 6 月にシンポジウム「大阪発：外国にルーツをもつ子どもたちの現状と課題　権利・貧困・教育・文化・国籍と共生の視点から」を実施した（事務局：とよなか国際交流協会）。その後、大阪版の外国人の子ども白書の作成に向けて、検討を行っている。

| 実施日 | 参加者数<br>（うち外国人） | 開催場所 |
|---|---|---|
| 4 月　7 日<br>7 月　2 日<br>8 月 18 日 | 11　(4)<br>11　(3)<br>9　(3) | とよなか国際交流センター<br>とよなか国際交流センター<br>とよなか国際交流センター |
| 合　計 | 31　(10) | |

## ３．学校とつながってつくる豊かな未来事業

### １．小学校外国語体験活動事業（豊中市教育委員会受託事業）

豊中市が総合計画で推進している「共に生きる平和な社会の実現を図る」ために、豊中市市民公益活動条例に基づいて豊中市教育委員会と協働実施している「豊中市立小学校外国語体験活動」提案公募型事業に選定され、受託した。地域に暮らす外国人（ボランティア）が学校と協働し、地域に根差した社会参加を展開していく可能性を模索することを目指した。

**＜事業内容＞**

全豊中市立小学校の 3 年生から 6 年生を対象に、国際理解教育の一環として外国語に触れ親しむ体験活動を実施した。その上で、次の 3 点を柱に据えた「共に学び、創造する心豊かなまちづくり」を推進した。

①教職員や子どもに地域に暮らす異なる言語、価値観、文化を持つ人との豊かな「であい」を提供した。

②その「であい」から、もっと知りたい、つながりたいという動機が芽生え、相互理解を促すためのコミュニケーション能力が双方向に向上するよう取り組んだ。

③学校に在籍する外国にルーツを持つ・外国籍の子どもたちの自尊感情がはぐくまれ、マイノリティの子どものエンパワメントになること、と同時にサポーター自身のエンパワメントにもつながる取り組みをした。

**＜実施体制＞**

＜ボランティア：46 人（21 か国・地域）、コーディネーター4 人＞

今年度実施した外国語体験活動の授業の言語数は 15 言語にのぼった。外国語体験活動の中で英語の授業を希望された学校では、英語を第 1、第 2 言語または生活・学習言語としてきたボランティアが中心となって授業を行った。内容についても英語やその他の言語の言語学習だけにとどまらず、それぞれのルーツの国の文化紹介をおり交ぜた形で授業を進めた。ボランティアの国籍や年齢、職業、在留資格、来日経緯、滞日歴、日本語の程度はさまざまであった。

今年度は昨年度に引き続き外国語体験活動に参加していた外国人ボランティア及び相談サービスの多言語スタッフがコーディネーターとなったことで、ボランティアの課題や悩みにきめ細やかな対応や、相談サービスとの連携を図ることができた。今年度は 6 月の大阪北部地震や 9 月の台風 21 号等の影響等で授業の延期・中止が相次ぎ、最終的に 93 コマ分の授業が実施できず流れてしまったのが残念だった。また、プログラム実施から十年以上が経過していることから、まとめの報告書の作成するために今年度はこどもへのアンケート調査を無作為抽出で実施した。アンケート調査の結果は、来年度発行予定の本事業のまとめの報告書において報告する予定となっている。

＜実施実績＞

| | |
|---|---|
| ボランティア数 | 46 人 |
| ボランティア活動総時間数 | 1,142 時間 |
| 体験した子どもの数（延べ） | 約 34,200 人 |
| ボランティア国籍数 | 21 か国・地域<br>内訳（中国、韓国、フィリピン、ブラジル、ロシア、ペルー、シンガポール<br>タイ、モーリタニア、エクアドル、ルーマニア、インドネシア、<br>インド、ベトナム、モロッコ、フィンランド、フランス、エジプト<br>アメリカ、台湾、アゼルバイジャン） |

## ２．国際教育推進事業

### ◆豊中市国際教育推進協議会

文部科学省は 2005 年 8 月に「初等中等教育における国際教育推進検討委員会」報告書をまとめた。国際関係や異文化を単に理解するのではなく主体的に行動するための態度や能力の基礎を育成する「国際教育」の必要性を唱え、「国際教育推進プラン」を実施する地域を指定した。豊中市もその一つとして、2008 年度までの 3 カ年の事業に取り組んだ。それを引き継ぐ型で推進プロジェクト協議会を作り、豊中市でユネスコスクールを設立、韓国の教員との交流などを行った。2010 年度より「豊中市国際教育推進協議会」を立ち上げた。

2018 年度も、3 月 1 日の第 1 回協議会の開催のみとなり、具体的な活動や研究・研修はできなかった。

≪豊中市国際教育推進協議会の開催について≫

・協議会の開催　1 回

第 1 回　3 月 1 日　今後の取り組みの方向性　規約と委員構成の確認

### ◆帰国渡日児童生徒学校生活サポート事業・豊能ブロック協議会

＜豊能ブロック協議会構成団体＞　　計 23 団体

| | |
|---|---|
| 大阪府教育委員会 | 大阪府在日外国人教育研究協議会 |
| 池田市教育委員会 | 大阪府立学校在日外国人教育研究協議会 |
| 豊中市教育委員会 | 池田市在日外国人教育研究協議会 |
| 箕面市教育委員会 | 豊中市在日外国人教育推進協議会 |
| 能勢町教育委員会 | 箕面市在日外国人教育研究会 |
| 豊能町教育委員会 | 能勢町在日外国人教育研究協議会 |
| 豊能地区進路保障協議会 | 豊能町在日外国人教育研究協議会 |
| 池田市進路保障協議会 | 豊能地区人権教育研究協議会 |
| 豊中市進路保障協議会 | （公財）とよなか国際交流協会 |
| 箕面市進路保障協議会 | （公財）箕面市国際交流協会 |
| 豊能郡進路保障協議会 | 池田市国際交流センター |
| 豊能地区在日外国人教育研究協議会 | |

＜豊能ブロック　「多言語による進路ガイダンス」＞

| | |
|---|---|
| 実施日時 | 2018 年　11 月 3 日（土）　13：00～16：00<br>13：00～14：00　進路説明会<br>14：00～14：20　先輩体験談<br>14：30～16：00　個人相談会 |
| 場　　所 | とよなか国際交流センター |
| 参加者数 | 93 人<br>内訳（児童生徒　11 人／保護者　15 人／通訳者 9 人（7 言語）<br>先輩　2 人　／関係者　56 人） |

### ◆ルーツ教員研究会

「ルーツ教員研究会」は今年度で7年目となり、「外国籍教員が正教員である『教諭』として採用されない」状態に置かれている現状と諸外国での教員採用実態についての調査研究を続けてきた。この調査研究の成果を報告書としてまとめ、公開シンポジウムを開催し、外国籍教員当事者と多くの教育関係者、並びに関心のある人々に外国籍教員採用の現状と課題を明らかにするという大きな目標を達成することができた。2012 年より全国で教壇に立つ在日外国人教員当事者の聞き取りや各都道府県市町村においての採用実態の調査をすすめてきた。昨年度は諸外国での外国人教員採用の実態調査を行った。今年度は、これまで調査研究をまとめ報告書にすると同時に、公開シンポジウムを開催した。

この事業は7年間の調査研究を出版物にまとめるとともに、シンポ開催ができたことをもって一定の役割を果たしたとし、今年度で休会することとなった。

【研究会開催日】（場所はいずれも、とよなか国際交流センター）

| | 月日 | 内　　容 | 人数（うち外国人） |
|---|---|---|---|
| 1 | 5月13日(日) | 今年度の計画、報告書作成スケジュール、シンポ開催日など | 10 (2) |
| 2 | 7月1日(日) | 報告書原稿検討、シンポ日程確定、出版企画など | 10 (2) |
| 3 | 9月10日(月) | 報告書進捗状況、シンポ内容検討、広報関連など | 10 (2) |
| 4 | 11月19日(月) | 報告書進捗状況、シンポ役割分担、予算、広報関連など、 | 10 (2) |
| 5 | 12月2日(日) | ルーツ研シンポジウム開催、参加者交流会 | 85 (25) |
| 6 | 1月28日(月) | シンポふり返り、報告書の送付、予算執行、今後など | 8(3) |
| 7 | 2月7日(日) | 出版に向けての企画･編集委員会 | 4(1) |
| 8 | 3月7日(木) | 「外国籍教員」出版条件、執筆者絞込み、今後の行程など | 4(1) |
| | | 合計 | 141(38) |

**【研究内容】**外国ルーツ教員や関係者の聞取り、各自治体教育委員会の採用形態と採用実績調査、諸外国における外国籍教員の採用状況調査など

**【諸外国調査】**計16か国・地域（日本、韓国、中国、台湾、香港、フィリピン、シンガポール、オーストラリア、アメリカ合衆国、カナダ、イギリス、フランス、ドイツ、フィンランド、ノルウェー、南アフリカ）

### ◆多文化フェスティバル

国際教育の推進を図るため、豊中市国際教育推進協議会との共催で多文化フェスティバル（帰国児童生徒、在日コリアン児童生徒・渡日外国人児童生徒など、国際に関わる子どもやその保護者、また国際教育に関心のある先生が、一堂につどい、つながり、交流を深める機会）を例年開催している。

14 回目を迎えた 2018 年度は、昨年度に引き続き、参加グループが主体的に体験型ブースを準備し、当日参加者が各ブースの工作や各国のあそび、楽器、衣装などの体験をした。韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい、こども母語教室、学習支援「サンプレイス」、「学楽多」といったセンターで活動する事業の他、池田市の外国にルーツを持つ子どものグループ「ケグリの会」、大阪府立池田高等学校美術部および大阪府立東淀川高等学校など、市内・近隣各地で活動している子ども・若者たちや日々サポートしているおとながブース出店や活動紹介に関わった。今年度は謎解きミッション形式を採用し、子どもたちに各ブースに回りミッションをクリアし、謎の組織のボスの名前を明らかにするというミッションに挑戦してもらった。また、外国語体験に携わる外国人ボランティアがルーマニア料理の昼食を準備・提供した。その他、ステージ出演として外国語体験のコーディネーターによる歌と踊り、東淀川高校のネパール出身の高校生によるラップ、サンプレイスから外国にルーツ子どもを持つ子どもによるダンス発表など、昨年度以上に充実した内容となった。

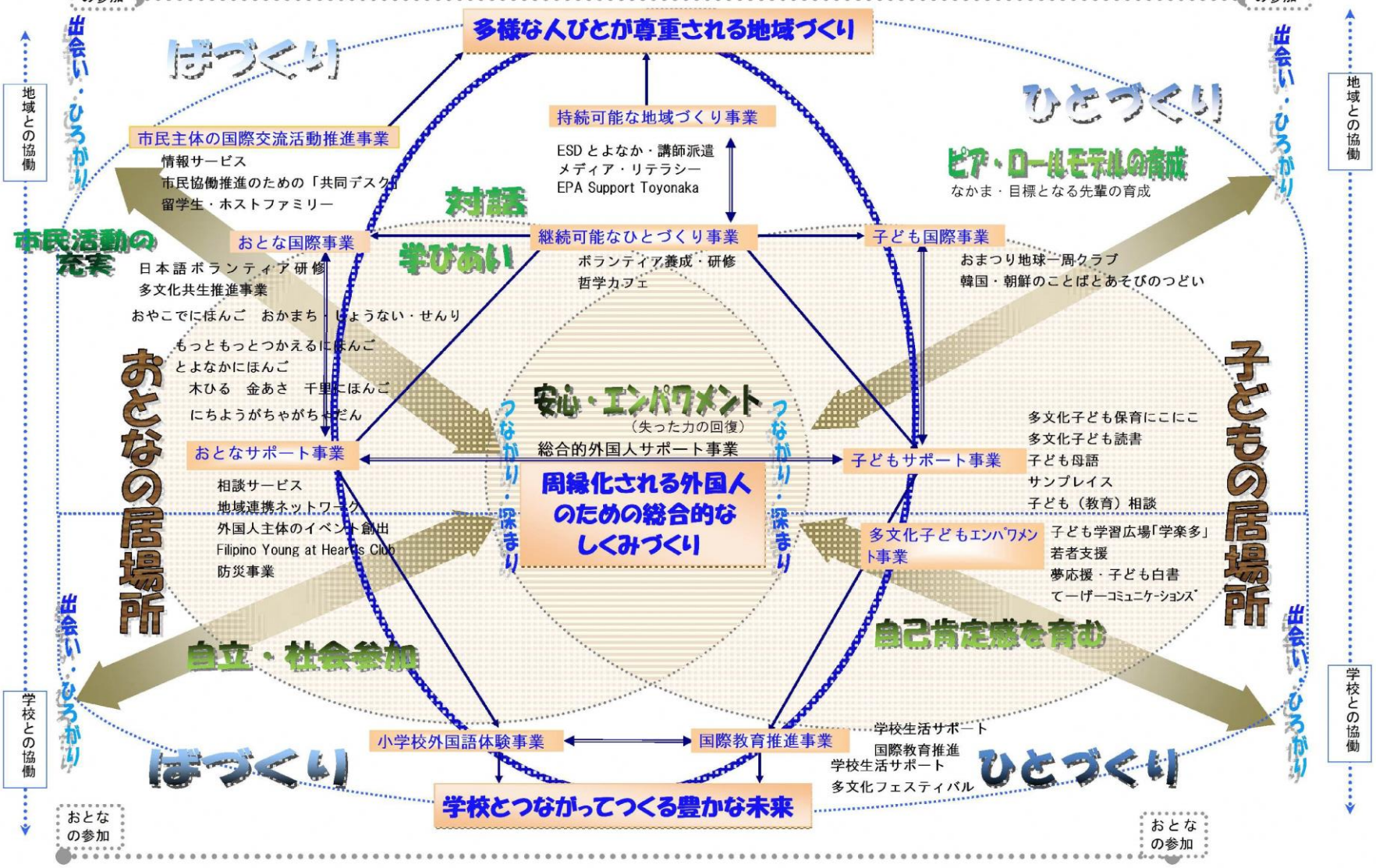
| | |
|---|---|
| 運営参加メンバー | 豊中市教育委員会人権教育課・学校教育課、豊中市在日外国人教育推進協議会、<br>とよなか国際交流協会 |
| 開催日 | 11月18日（土）　10時30分～15時00分 |
| 場　所 | とよなか国際交流センター |
| 参加人数 | 240人（うち子ども200人） |

2018年度

# 公益財団法人とよなか国際交流協会事業体系

公益目的事業：地域の市民の主体的な参加による、
人権尊重を基調とした多文化共生社会を創出する事業

○は協会最重要課題である総合的外国人支援事業の範囲をしめす。



## Ⅳ．理事会開催状況

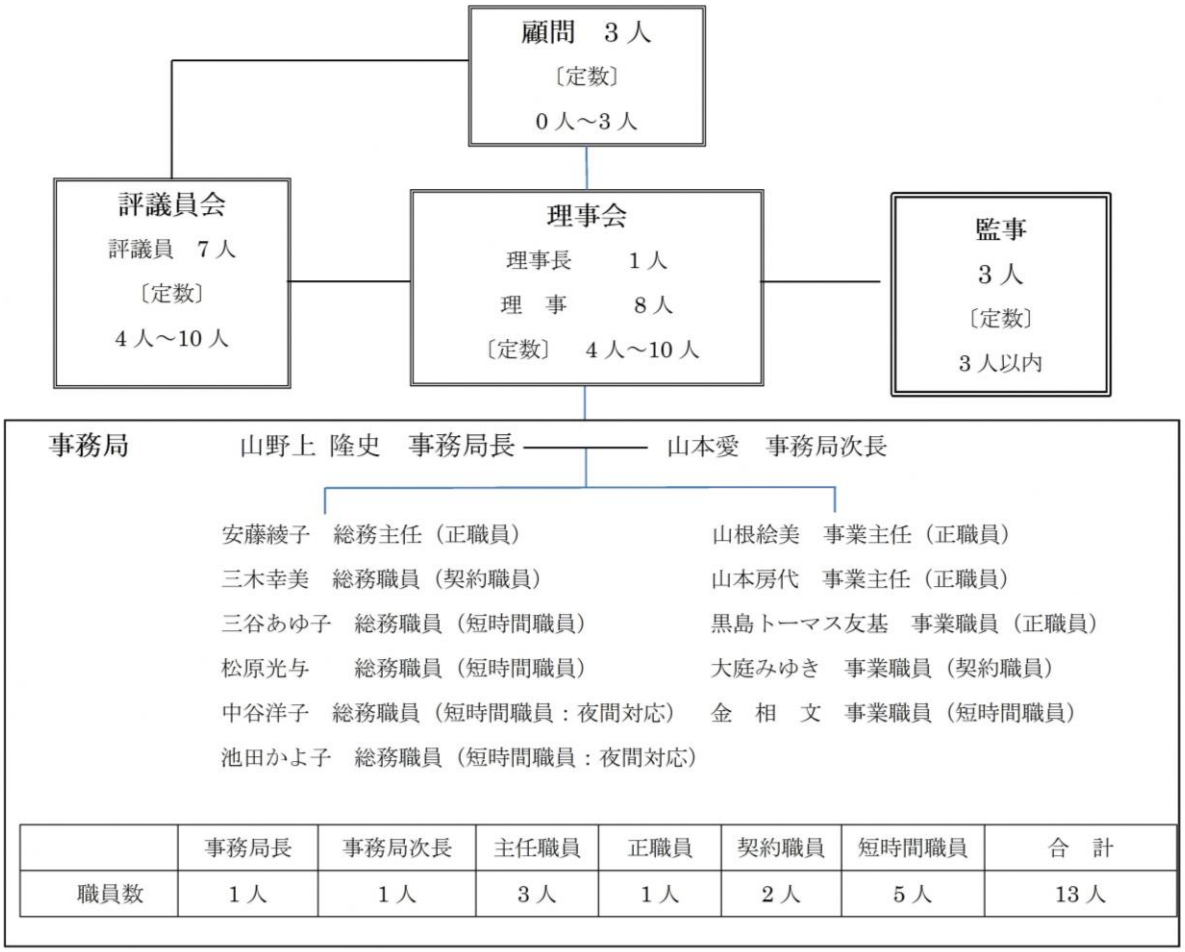
| 開催日時・場所 | 案　　件 |
|---|---|
| 第１回理事会<br>2018 年（平成 30 年）<br>5 月 24 日　18:00～<br><br>とよなか国際交流センター<br>会議室 2A | 第１号議案　公益財団法人とよなか国際交流協会 2017（平成 29）年事業報告及び計算書類等の承認について<br>第２号議案　役員の選任の候補者の決定について<br>第３号議案　定時評議員会の招集について<br>＜全案件について同日可決＞<br>報告事項①　理事長・常務理事（業務執行理事）の職務の執行の状況の報告 |
| 第２回理事会<br>2018 年（平成 30 年）<br>6 月 16 日　18:00～<br><br>とよなか国際交流センター<br>会議室４ | 第１号議案　代表理事の選定について<br>第２号議案　常務理事の選定について |
| 第３回理事会<br>2018 年（平成 30 年）<br>11 月 12 日　18:00～<br><br>とよなか国際交流センター<br>会議室 2A | 第１号議案　公益財団法人とよなか国際交流協会 2018（平成 30）年度補正予算について<br>第２号議案　就業規則及び給与規則の改訂について<br>＜全案件について、同日可決＞<br>報告事項①　常務理事より理事長及び常務理事の職務執行の状況報告 |
| 第４回理事会<br>2019 年（平成 31 年）<br>3 月 5 日<br><br>とよなか国際交流センター<br>会議室４ | 第１号議案　公益財団法人とよなか国際交流協会 2019（平成 31）年度事業計画及び予算案について<br>第２号議案　資金調達及び設備投資の見込みについて<br>第３号議案　就業規則及び給与表の変更について<br>第４号議案　特定資産の取扱いに関する規定について<br>第５号議案　配賦基準について<br>＜全案件について同日可決＞<br>報告事項①　常務理事より理事長および常務理事の職務執行状況の報告 |

## Ⅴ．評議員会開催状況

| 開催日時・場所 | 案　　件 |
|---|---|
| 第１回評議員会<br>【定時評議員会】<br>2018 年（平成 30 年）<br>6 月 16 日　13:00～<br><br>とよなか国際交流センター<br>会議室３ | 第１号議案　公益財団法人とよなか国際交流協会 2017（平成 29）年度事業報告及び計算書類等の承認について<br>第２号議案　役員の決定について<br>＜全案件について同日可決＞<br>報告事項①　常務理事より理事長及び常務理事の職務執行状況の報告 |
| 第２回評議員会<br>【臨時評議員会】<br>2019 年（平成 31 年）<br>3 月 22 日　18：00～<br><br>とよなか国際交流センター<br>会議室３ | 第１号議案　公益財団法人とよなか国際交流協会 2019（平成 31）年度事業計画及び予算案について<br>第２号議案　資金調達及び設備投資の見込みについて<br>第３号議案　就業規則及び給与表の変更について<br>第４号議案　特定資産の取扱いに関する規定について<br>第５号議案　配賦基準について<br>＜全案件について同日可決＞<br>報告事項①　理事長及び常務理事の職務執行状況の報告 |

# Ⅵ. 組織体制

2018 年 4 月 1 日現在




| | 事務局長 | 事務局次長 | 主任職員 | 正職員 | 契約職員 | 短時間職員 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 職員数 | 1 人 | 1 人 | 3 人 | 1 人 | 2 人 | 5 人 | 13 人 |

## 【役員等名簿】

2018（平成 30）年 4 月 1 日現在

| 役職名 | 氏　名 | 役職名 | 氏　名 |
|---|---|---|---|
| 理事長 | 松本　康之 | 評議員長 | 園崎　寿子 |
| 理　事 | 中野　義澄 | 評議員 | 井関　雅子 |
| 理　事 | 榎井　　縁 | 評議員 | 宋　　悟 |
| 理　事 | 服部　圭子 | 評議員 | 野崎　志帆 |
| 理　事 | 徳弘　博子 | 評議員 | 窪　　誠 |
| 理　事 | 大島　昭子 | 評議員 | 村上　深雪 |
| 理　事 | 棗高　喜秋 | 評議員 | 大家　幸子 |
| 理　事 | 山野上　隆史 | | |
| 常務理事 | 金　相 文 | | |
| 監　事 | 種田　ゆみこ | | |
| 監　事 | 呉　幸　哲 | | |

# 貸借対照表

2019年3月31日現在

（単位：円）

| 勘定科目 | 当年度 | 前年度 | 増　減 |
|---|---|---|---|
| Ⅰ資産の部 | | | |
| 1．流動資産 | | | |
| ⑴現金預金 | | | |
| 小口現金 | 37,798 | 27,897 | 9,901 |
| 貸室用現金 | 42,820 | 34,100 | 8,720 |
| 普通預金 | 11,223,924 | 10,405,587 | 818,337 |
| 郵便振替貯金 | 6,000 | 9,000 | △ 3,000 |
| 財政調整定期預金 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 |
| 現金預金合計 | 13,310,542 | 12,476,584 | 833,958 |
| ⑵棚卸資産 | | | |
| 販売用図書 | 1,037,705 | 416,311 | 621,394 |
| 棚卸資産合計 | 1,037,705 | 416,311 | 621,394 |
| ⑶その他流動資産 | | | |
| 未収金 | 1,522,405 | 3,481,729 | △ 1,959,324 |
| 前払金 | 48,000 | 54,000 | △ 6,000 |
| 立替金 | 0 | 0 | 0 |
| その他流動資産合計 | 1,570,405 | 3,535,729 | △ 1,965,324 |
| 流動資産合計 | 15,918,652 | 16,428,624 | △ 509,972 |
| 2．固定資産 | | | |
| ⑴基本財産 | | | |
| 基本財産預金 | 954,584 | 1,028,340 | △ 73,756 |
| 投資有価証券 | 199,045,416 | 198,971,660 | 73,756 |
| 基本財産合計 | 200,000,000 | 200,000,000 | 0 |
| ⑵特定資産 | | | |
| 事業継続積立資産 | 0 | 0 | 0 |
| 財政調整積立資産 | 10,611,629 | 10,282,906 | 328,723 |
| 多文化子どもエンパワメント事業積立資産 | 2,000,000 | 0 | 2,000,000 |
| 特定資産合計 | 12,611,629 | 10,282,906 | 2,328,723 |
| 固定資産合計 | 212,611,629 | 210,282,906 | 2,328,723 |
| 資産合計 | 228,530,281 | 226,711,530 | 1,818,751 |
| Ⅱ負債の部 | | | |
| 1．流動負債 | | | |
| 未払金 | 7,529,997 | 7,582,258 | △ 52,261 |
| 前受金 | 389,800 | 472,000 | △ 82,200 |
| 預り金 | 1,041,524 | 771,810 | 269,714 |
| 市預り金(貸室) | 42,820 | 34,100 | 8,720 |
| 修繕預り金 | 289,503 | 342,688 | △ 53,185 |
| 賞与引当金 | 1,736,067 | 1,485,866 | 250,201 |
| 流動負債合計 | 11,029,711 | 10,688,722 | 332,269 |
| 負債合計 | 11,029,711 | 10,688,722 | 332,269 |
| Ⅲ正味財産の部 | | | |
| 1．指定正味財産 | | | |
| 受取基本財産預金 | 954,584 | 1,028,340 | △ 73,756 |
| 受贈投資有価証券 | 199,045,416 | 198,971,660 | 73,756 |
| 受取寄付金 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 |
| 指定正味財産合計 | 202,000,000 | 202,000,000 | 0 |
| (うち基本財産への充当額) | (200,000,000) | (200,000,000) | 0 |
| (うち特定資産への充当額) | (2,000,000) | (2,000,000) | 0 |
| 2．一般正味財産 | | | |
| 一般指定正味財産合計 | 15,500,570 | 14,022,808 | 1,477,762 |
| (うち特定資産への充当額) | (12,611,629) | (10,282,906) | (2,328,723) |
| 正味財産合計 | 217,500,570 | 216,022,808 | 1,477,762 |
| 負債及び正味財産合計 | 228,530,281 | 226,711,530 | 1,810,031 |

# 附属明細書

2019年3月31日現在

## 1. 基本財産及び特定資産の明細

（単位:円）

| 区分 | 資産の種類 | 期首帳簿価格 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末帳簿価額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 基本財産 | 第124回利付国債<br>(野村證券㈱大阪支店) | 99,974,536 | 2,122 | 0 | 99,976,658 |
| | 第8回利付国債<br>(野村證券㈱大阪支店) | 98,997,124 | 71,634 | 0 | 99,068,758 |
| | 基本財産預金<br>普通預金(池田泉州銀行豊中支店) | 1,028,340 | 0 | 73,756 | 954,584 |
| | 基本財産計 | 200,000,000 | 73,756 | 73,756 | 200,000,000 |
| 特定資産 | **①財政調整積立資産** | | | | |
| | 第9回利付国債<br>(野村證券㈱大阪支店) | 1,164,872 | 15,073 | 0 | 1,179,945 |
| | 第117回利付国債(償還済み)<br>(野村證券㈱大阪支店) | 2,006,450 | 0 | 2,006,450 | 0 |
| | 第159回利付国債<br>(野村證券㈱大阪支店) | 5,120,620 | 176,330 | 0 | 5,296,950 |
| | 第164回利付国債<br>(野村證券㈱大阪支店) | 1,990,964 | 80,818 | 0 | 2,071,782 |
| | 第167回利付国債<br>(野村證券㈱大阪支店) | 0 | 2,065,637 | 2,685 | 2,062,952 |
| | 小　計 | 10,282,906 | 2,337,858 | 2,009,135 | 10,611,629 |
| | **②特定資産準備資金**<br>多文化子どもエンパワメント事業積立資産<br>普通預金(池田泉州銀行豊中支店) | 0 | 2,000,000 | 0 | 2,000,000 |
| | 特定資産計 | 10,282,906 | 4,337,858 | 2,009,135 | 12,611,629 |

## 2. 引当金の明細

（単位:円）

| 科目 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | | 期末残高 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 目的使用 | その他 | |
| 賞与引当金 | 1,485,866 | 1,736,067 | 1,485,866 | 0 | 1,736,067 |

# 財務諸表に対する注記

## 1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

## 2. 重要な会計方針

（1） 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券　　基本財産の投資有価証券は償却原価法（定額法）によっている。

その他有価証券　　特定資産の投資有価証券は期末日の市場価格に基づく時価によっている。

（2） 棚卸資産の評価基準及び評価方法

販売用図書　　個別法による原価法によっている。

当期末の実地棚卸残高に基づき計上している。

（3） 引当金の計上基準

賞与引当金　　職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

（4） 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

（5） リース取引の処理方法

通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。

## 3. 会計方針の変更

該当なし。

## 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

| 科　目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---|---|---|---|---|
| 基本財産 | | | | |
| 基本財産預金 | 1,028,340 | 0 | 73,756 | 954,584 |
| 投資有価証券 | 198,971,660 | 73,756 | 0 | 199,045,416 |
| 小計 | 200,000,000 | 73,756 | 73,756 | 200,000,000 |
| 特定資産 | | | | |
| 指定管理継続事業積立資産 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 財政調整積立資産 | 10,282,906 | 2,337,858 | 2,009,135 | 10,611,629 |
| 多文化子どもｴﾝﾊﾟﾜﾒﾝﾄ事業積立資 | 0 | 2,000,000 | 0 | 2,000,000 |
| 小計 | 10,282,906 | 4,337,858 | 2,009,135 | 12,611,629 |
| 合　計 | 210,282,906 | 4,411,614 | 2,082,891 | 212,611,629 |

## 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

| 科　目 | 当期末残高 | （うち指定正味財産からの充当額） | （うち一般正味財産からの充当額） | （うち負債に対応する額） |
|---|---|---|---|---|
| 基本財産 | | | | |
| 基本財産預金 | 954,584 | (954,584) | 0 | － |
| 投資有価証券 | 199,045,416 | (199,045,416) | 0 | － |
| 小計 | 200,000,000 | (200,000,000) | 0 | － |
| 特定資産 | | | | |
| 指定管理継続事業積立資産 | 0 | 0 | 0 | － |
| 財政調整積立資産 | 10,611,629 | 0 | (10,611,629) | － |
| 多文化子どもｴﾝﾊﾟﾜﾒﾝﾄ事業積立資 | 2,000,000 | (2,000,000) | 0 | － |
| 小計 | 12,611,629 | (2,000,000) | (10,611,629) | 0 |
| 合　計 | 212,611,629 | (202,000,000) | (10,611,629) | － |

## 6. 担保に供している資産

該当なし。

## 7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし。

## 8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該資産の当期末残高

該当なし。

## 9. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

## 10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位：円）

| 科　目 | 帳簿価額 | 時 価 | 評価損益 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 第124回利付国債（20年）（償還日：2030年12月20日）<br>額面100,000,000円　〈新会計基準適用〉 | 99,976,658 | 123,513,400 | 23,536,742 | 基本財産<br>（償却原価法） |
| 第8回利付国債（30年）（償還日：2032年11月22日）<br>額面100,000,000円　〈新会計基準適用〉 | 99,068,758 | 123,380,500 | 24,311,742 | 基本財産<br>（償却原価法） |
| 合　計 | 199,045,416 | 246,893,900 | 47,848,484 | |

## 11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

| 補助金等の名称 | 交付者 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2018年度助成事業<br>多文化との共生 | 大阪コミュニティ財団 | 0 | 280,000 | 0 | 280,000 |
| 2018年度<br>社会福祉振興助成金 | 独立行政法人<br>福祉医療機構 | 0 | 958,000 | 0 | 958,000 |
| 合　計 | | 0 | 1,238,000 | 0 | 1,238,000 |

## 12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

| 内　容 | 金　額 |
|---|---|
| 経常収益への振替額 | |
| 基本財産受取利息計上による振替額 | 3,873,756 |
| 特定資産　　による振替額 | 0 |
| 合　計 | 3,873,756 |

## 13. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

## 14. 重要な後発事象

該当なし。

# 財 産 目 録

2019年(平成31年)3月31日現在

(単位:円)

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 |
|---|---|---|---|---|
| (流動資産) | 現金預金 | | | |
| | 小口現金 | 手元保管 | 運転資金として | 37,798 |
| | 貸室用現金 | | | 42,820 |
| | 普通預金 | 池田泉州銀行豊中支店 | 運転資金として | 11,223,924 |
| | 郵便振替貯金 | ゆうちょ銀行豊中店 | 賛助会費として | 6,000 |
| | 定期預金 | 池田泉州銀行豊中支店 | 事業実施のために不足する財源として | 2,000,000 |
| | | | 【現金預金計】 | 13,310,542 |
| | 棚卸資産 | | | |
| | 販売用図書 | 事務所及び倉庫 | 公益目的事業:事業をまとめた書物類2228冊 | 1,037,705 |
| | | | 【棚卸資産計】 | 1,037,705 |
| | その他流動資産 | | | |
| | 未収金 | 豊中市 | 公益事業:小学校英語外国語体験活動受託料2月分 | 1,050,027 |
| | | 豊中市 | 公益事業:小学校英語外国語体験活動受託料3月分 | 63,880 |
| | | 豊中市 | 公益事業:生活困窮者支援事業受託料2月分 | 204,720 |
| | | 豊中市 | 公益事業:生活困窮者支援事業受託料3月分 | 193,537 |
| | | 近畿地域国際化協会連絡協議会 | 公益事業:インドネシア語・ネパール語原稿チェック料 | 2,000 |
| | | ㈱インターグループ | 公益事業:2018年度こども日本語教室実施に伴うコピー代金 | 5,841 |
| | | 参加費 | 公益事業:3/30 おまつり地球一周クラブ参加費 | 2,400 |
| | | | 【未収金計】 | 1,522,405 |
| | 前払金 | 豊中商工会議所 | 公益事業:特定共催者共済積立 4月分 | 48,000 |
| | | | 【前払金計】 | 48,000 |
| | 立替金 | | | 0 |
| | | | 【立替金計】 | 0 |
| | 流動資産合計 | | | 15,918,652 |
| (固定資産) | | | | |
| 基本財産 | | | | |
| | 基本財産預金 | 池田泉州銀行豊中支店 | 公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務又は活動の用に供する財産、運用益を管理費の財源として使用している。 | 954,584 |
| | 投資有価証券 | 野村證券㈱大阪支店 | 公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務又は活動の用に供する財産、運用益を管理費の財源として使用している。 | 199,045,416 |
| | | | 【基本財産計】 | 200,000,000 |
| 特定資産 | | | | |
| | 財政調整積立資産 | 野村證券㈱大阪支店 | 事業実施のために不足する財源として積み立てている。 | 10,611,629 |
| | 多文化子どもエンパワメント事業積立資産 | 池田泉州銀行豊中支店 | 多文化子どもエンパワメント事業に関する財源として積み立てている。 | 2,000,000 |
| | | | 【特定資産計】 | 12,611,629 |
| | 固定資産合計 | | | 212,611,629 |
| | 資産合計 | | | 228,530,281 |
| (流動負債) | | | | |
| | 前受金 | 賛助会員(2019年度分) | 団体会員@10,000×4 個人会員@3,000×111名 | 373,000 |
| | | 書籍代 | 「外国人と共生する地域づくり」 @2,400円×7冊 | 16,800 |
| | | | 【前受金計】 | 389,800 |
| | 未払金 | 国税庁 | 収益事業に対する法人税・復興特別法人税 | 91,400 |
| | | 国税庁 | 公益目的事業及び収益事業に対する消費税 | 1,991,300 |
| | | 豊能府税事務所 | 収益事業に対する確定法人府民税・事業税 | 51,000 |
| | | 豊中市 | 収益事業に対する確定法人市民税 | 70,500 |
| | | ㈱コスモビルマネジメント | 施設総合管理業務3月度 | 256,577 |
| | | 豊中市都市管理㈱ | 電気使用量3月分 | 329,691 |
| | | とよなか男女共同参画推進財団 | 水道料金2・3月分 | 125,067 |
| | | 日本郵便㈱ | 公益事業目的料金後納郵便代3月分 | 30,899 |
| | | その他 | 各会計区分における費用の未払金 | 4,583,563 |
| | | | 【未払金計】 | 7,529,997 |
| | 預り金 | 職員・事業スタッフ | 源泉所得税(給与) | 108,301 |
| | | 職員 | 社会保険料 | 879,596 |
| | | 職員他 | 源泉所得税(報償費) | 53,627 |
| | | 貸室用現金 | | 42,820 |
| | | 修繕預り金 | | 289,503 |
| | | | 【預り金計】 | 1,373,847 |
| | 賞与引当金 | 職員 | 公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員に対するものである。 | 1,736,067 |
| | | | 【賞与引当金計】 | 1,736,067 |
| | 流動負債合計 | | | 11,029,711 |
| | 負債合計 | | | 11,029,711 |
| | 正味財産 | | | 217,500,570 |

# 正味財産増減計算書

2018年4月1日から2019年3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---|---|---|---|
| Ⅰ 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1．経常増減の部 | | | |
| ⑴ 経常収益 | | | |
| ①基本財産運用益 | | | |
| 基本財産受取利息 | 3,873,756 | 3,873,756 | 0 |
| 基本財産運用益計 | 3,873,756 | 3,873,756 | 0 |
| ②特定資産運用益 | | | |
| 特定資産受取利息 | 58,200 | 52,700 | 5,500 |
| 特定資産運用益計 | 58,200 | 52,700 | 5,500 |
| ③受取会費 | | | |
| 賛助会員受取会費 | 898,000 | 908,000 | △ 10,000 |
| 受取会費計 | 898,000 | 908,000 | △ 10,000 |
| ④事業収益 | | | |
| 自主事業収益 | 1,979,300 | 1,776,295 | 203,005 |
| 事業収益 | 1,190,573 | 712,838 | 477,735 |
| 事業収益計 | 3,169,873 | 2,489,133 | 680,740 |
| ⑤受託事業収益 | | | |
| 豊中市指定管理受託料収益 | 62,642,497 | 61,632,000 | 1,010,497 |
| 小学校英語外国語体験活動事業受託料収益(豊中市) | 4,567,418 | 4,508,991 | 58,427 |
| 文化庁 | 0 | 1,100,944 | △ 1,100,944 |
| 生活困窮者支援事業受託料収益(豊中市) | 2,799,613 | 2,263,309 | 536,304 |
| 受託事業収益計 | 70,009,528 | 69,505,244 | 504,284 |
| ⑥受取補助金等 | | | |
| 助成金（大阪コミュニティ財団） | 280,000 | 0 | 280,000 |
| 助成金（独立行政法人福祉医療機構） | 958,000 | 0 | 958,000 |
| 受取補助金計 | 1,238,000 | 0 | 1,238,000 |
| ⑦受取寄付金 | | | |
| 受取寄付金 | 584,884 | 568,950 | 15,934 |
| 受取寄付金計 | 584,884 | 568,950 | 15,934 |
| ⑧雑収益 | | | |
| 雑収益 | 13,591 | 100,268 | △ 86,677 |
| 雑収益計 | 13,591 | 100,268 | △ 86,677 |
| 経常収益計 | 79,845,832 | 77,498,051 | 2,347,781 |
| ⑵経常費用 | | | |
| ①事業費 | | | |
| 給料手当 | 30,290,453 | 28,466,672 | 1,823,781 |
| 臨時雇用賃金 | 5,081,849 | 5,383,096 | △ 301,247 |
| 福利厚生費 | 6,113,908 | 6,276,121 | △ 162,213 |
| 旅費交通費 | 2,679,686 | 2,792,679 | △ 112,993 |
| 通信運搬費 | 900,621 | 856,265 | 44,356 |
| 図書配布費 | △ 630,627 | 66,438 | △ 697,065 |
| 消耗品費 | 2,273,279 | 1,349,701 | 923,578 |
| 修繕費 | 1,010,497 | 0 | 1,010,497 |
| 印刷製本費 | 888,754 | 204,324 | 684,430 |
| 材料費 | 97,418 | 174,491 | △ 77,073 |
| 水道光熱費 | 5,113,236 | 5,796,392 | △ 683,156 |
| 賃借料 | 1,259,767 | 1,266,344 | △ 6,577 |
| 保険料 | 308,470 | 313,040 | △ 4,570 |
| 報償費 | 11,653,524 | 10,093,898 | 1,559,626 |
| 租税公課 | 4,019,600 | 4,052,171 | △ 32,571 |
| 支払負担金 | 136,455 | 121,540 | 14,915 |
| 委託費 | 3,751,758 | 3,662,352 | 89,406 |
| 使用料 | 492,646 | 943,590 | △ 450,944 |
| 支払手数料 | 5,994 | 6,534 | △ 540 |

# 正味財産増減計算書

2018年4月1日から2019年3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---|---|---|---|
| 食料費 | 41,994 | 56,550 | △ 14,556 |
| 渉外費 | 4,558 | 1,880 | 2,678 |
| 研修費 | 64,900 | 33,000 | 31,900 |
| 広告宣伝費 | 261,253 | 217,138 | 44,115 |
| 雑費 | 21,600 | 2,262 | 19,338 |
| 雑損失 | 9,233 | 3,735 | 5,498 |
| 事業費計 | 75,850,826 | 72,140,213 | 3,710,613 |
| ②管理費 | | | |
| 給料手当（管理） | 833,789 | 736,185 | 97,604 |
| 福利厚生費（管理） | 41,040 | 46,298 | △ 5,258 |
| 旅費交通費（管理） | 89,300 | 193,764 | △ 104,464 |
| 通信運搬費（管理） | 9,071 | 15,923 | △ 6,852 |
| 消耗品費（管理） | 38,072 | 22,447 | 15,625 |
| 水道光熱費（管理） | 104,352 | 118,294 | △ 13,942 |
| 賃借料（管理） | 25,194 | 16,796 | 8,398 |
| 保険料（管理） | 102,260 | 99,850 | 2,410 |
| 報償費（管理） | 895,648 | 980,358 | △ 84,710 |
| 租税公課（管理） | 19,950 | 15,929 | 4,021 |
| 支払負担金（管理） | 0 | 10,000 | △ 10,000 |
| 食料費(管理) | 165,316 | 164,035 | 1,281 |
| 委託費（管理） | 179,946 | 228,878 | △ 48,932 |
| 支払手数料（管理） | 2,342 | 1,892 | 450 |
| 研修費(管理) | 18,200 | 84,155 | △ 65,955 |
| 渉外費(管理) | 35,560 | 49,810 | △ 14,250 |
| 広告宣伝費(管理) | 7,390 | 19,640 | △ 12,250 |
| 管理費計 | 2,567,430 | 2,804,254 | △ 236,824 |
| 経常費用計 | 78,418,256 | 74,944,467 | 3,473,789 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | 1,427,576 | 2,553,584 | △ 1,126,008 |
| 特定資産評価損益等 | 263,086 | 121,006 | 142,080 |
| 当期経常増減額 | 1,690,662 | 2,674,590 | △ 983,928 |
| 2．経常外増減の部 | | | |
| ⑴ 経常外収益 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| ⑵ 経常外費用 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | 1,690,662 | 2,674,590 | △ 983,928 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 212,900 | 203,500 | 9,400 |
| 当期一般正味財産増減額 | 1,477,762 | 2,471,090 | △ 993,328 |
| 一般正味財産期首残高 | 14,022,808 | 11,551,718 | 2,471,090 |
| 一般正味財産期末残高 | 15,500,570 | 14,022,808 | 1,477,762 |
| Ⅱ指定正味財産増減の部 | | | |
| ①基本財産運用益 | | | |
| 基本財産受取利息（指定） | 3,873,756 | 3,873,756 | 0 |
| 基本財産運用益計 | 3,873,756 | 3,873,756 | 0 |
| ②受取寄付金 | | | |
| 受取寄付金（多文化子どもエンパワメント事業） | 0 | 2,000,000 | △ 2,000,000 |
| 受取寄付金計 | 0 | 2,000,000 | △ 2,000,000 |
| ③一般正味財産への振替額 | | | |
| 基本財産運用益振替額（指定） | △ 3,873,756 | △ 3,873,756 | 0 |
| 一般正味財産への振替額計 | △ 3,873,756 | △ 3,873,756 | 0 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 2,000,000 | △ 2,000,000 |
| 指定正味財産期首残高 | 202,000,000 | 200,000,000 | 2,000,000 |
| 指定正味財産期末残高 | 202,000,000 | 202,000,000 | 0 |
| Ⅲ正味財産期末残高 | 217,500,570 | 216,022,808 | 1,477,762 |

# 正味財産増減計算書内訳表

2018年4月1日から2019年3月31日

（単位:円）

| 勘定科目 | 公益目的事業会計 | 収益事業等会計 | 法人会計 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|
| Ⅰ一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1．経常増減の部 | | | | |
| ⑴ 経常収益 | | | | |
| ①基本財産運用益 | | | | |
| 基本財産受取利息 | 0 | 0 | 3,873,756 | 3,873,756 |
| 基本財産運用益計 | 0 | 0 | 3,873,756 | 3,873,756 |
| ②特定資産運用益 | | | | |
| 特定資産受取利息 | 58,200 | 0 | 0 | 58,200 |
| 特定資産運用益計 | 58,200 | 0 | 0 | 58,200 |
| ③受取会費 | | | | |
| 賛助会員受取会費 | 898,000 | 0 | 0 | 898,000 |
| 受取会費計 | 898,000 | 0 | 0 | 898,000 |
| ④事業収益 | | | | |
| 自主事業収益 | 1,979,300 | 0 | 0 | 1,979,300 |
| 事業収益 | 899,573 | 0 | 291,000 | 1,190,573 |
| 事業収益計 | 2,878,873 | 0 | 291,000 | 3,169,873 |
| ⑤受託事業収益 | | | | |
| 豊中市指定管理受託料収益 | 60,700,580 | 1,941,917 | 0 | 62,642,497 |
| 小学校英語外国語体験活動事業受託料収益（豊中市 | 4,567,418 | 0 | 0 | 4,567,418 |
| 生活困窮者支援事業受託料収益(豊中市) | 2,799,613 | 0 | 0 | 2,799,613 |
| 受託事業収益計 | 68,067,611 | 1,941,917 | 0 | 70,009,528 |
| ⑥受取補助金等 | | | | |
| 助成金（大阪コミュニティ財団） | 280,000 | 0 | 0 | 280,000 |
| 助成金(独立行政法人福祉医療機構) | 958,000 | 0 | 0 | 958,000 |
| 受取補助金計 | 1,238,000 | 0 | 0 | 1,238,000 |
| ⑦受取寄付金 | | | | |
| 受取寄付金 | 250,197 | 0 | 334,687 | 584,884 |
| 受取寄付金計 | 250,197 | 0 | 334,687 | 584,884 |
| ⑧雑収益 | | | | |
| 雑収益 | 1,050 | 0 | 12,541 | 13,591 |
| 雑収益計 | 1,050 | 0 | 12,541 | 13,591 |
| 経常収益計 | 73,391,931 | 1,941,917 | 4,511,984 | 79,845,832 |
| ⑵経常費用 | | | | |
| ①事業費 | | | | |
| ｉ持続可能な地域づくり事業 | | | | |
| 給料手当 | 764,491 | 0 | 0 | 764,491 |
| 旅費交通費 | 118,980 | 0 | 0 | 118,980 |
| 消耗品費 | 5,564 | 0 | 0 | 5,564 |
| 印刷製本費 | 888,754 | 0 | 0 | 888,754 |
| 報償費 | 1,339,594 | 0 | 0 | 1,339,594 |
| 租税公課 | 105,859 | 0 | 0 | 105,859 |
| 広告宣伝費 | 44,331 | 0 | 0 | 44,331 |
| 持続可能な地域づくり事業計 | 3,267,573 | 0 | 0 | 3,267,573 |

# 正味財産増減計算書内訳表

2018年4月1日から2019年3月31日

（単位:円）

| 勘定科目 | 公益目的事業会計 | 収益事業等会計 | 法人会計 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|
| ⅱ多文化子どもエンパワメント事業 | | | | |
| 1. わかもの事業費 | | | | |
| 給与手当 | 316,819 | 0 | 0 | 316,819 |
| 旅費交通費 | 94,040 | 0 | 0 | 94,040 |
| 通信運搬費 | 6,456 | 0 | 0 | 6,456 |
| 消耗品費 | 250,554 | 0 | 0 | 250,554 |
| 材料費 | 6,327 | 0 | 0 | 6,327 |
| 使用料 | 58,900 | 0 | 0 | 58,900 |
| 報償費 | 799,830 | 0 | 0 | 799,830 |
| 支払負担金 | 10,000 | 0 | 0 | 10,000 |
| 租税公課 | 2,968 | 0 | 0 | 2,968 |
| 研修費 | 8,500 | 0 | 0 | 8,500 |
| わかもの事業計 | 1,554,394 | 0 | 0 | 1,554,394 |
| 2. 子どもの夢応援ネットワーク事業 | | | | |
| 給与手当 | 100,609 | 0 | 0 | 100,609 |
| 旅費交通費 | 54,780 | 0 | 0 | 54,780 |
| 渉外費 | 1,598 | 0 | 0 | 1,598 |
| 支払負担金 | 10,000 | 0 | 0 | 10,000 |
| 子どもの夢応援ネットワーク事業費計 | 166,987 | 0 | 0 | 166,987 |
| 3. こども白書事業 | | | | |
| 給与手当 | 10,061 | 0 | 0 | 10,061 |
| こども白書事業費計 | 10,061 | 0 | 0 | 10,061 |
| 自主事業費計 | 4,999,015 | 0 | 0 | 4,999,015 |
| ②受託事業費 | | | | |
| 1. 指定管理受託事業費 | | | | |
| 給料手当 | 28,018,725 | 130,700 | 0 | 28,149,425 |
| 臨時雇用賃金 | 4,852,779 | 55,820 | 0 | 4,908,599 |
| 福利厚生費 | 5,948,832 | 165,076 | 0 | 6,113,908 |
| 旅費交通費 | 1,993,946 | 0 | 0 | 1,993,946 |
| 通信運搬費 | 894,165 | 0 | 0 | 894,165 |
| 図書配布費 | △ 630,627 | 0 | 0 | △ 630,627 |
| 消耗品費 | 1,970,486 | 10,035 | 0 | 1,980,521 |
| 修繕費 | 1,010,497 | 0 | 0 | 1,010,497 |
| 材料費 | 91,091 | 0 | 0 | 91,091 |
| 水道光熱費 | 4,951,491 | 161,745 | 0 | 5,113,236 |
| 賃借料 | 1,259,767 | 0 | 0 | 1,259,767 |
| 保険料 | 211,470 | 0 | 0 | 211,470 |
| 報償費 | 4,594,252 | 0 | 0 | 4,594,252 |
| 租税公課 | 3,396,942 | 106,772 | 0 | 3,503,714 |
| 支払負担金 | 116,455 | 0 | 0 | 116,455 |
| 委託費 | 3,636,288 | 115,470 | 0 | 3,751,758 |
| 使用料 | 102,546 | 0 | 0 | 102,546 |
| 支払手数料 | 5,832 | 162 | 0 | 5,994 |
| 食料費 | 36,492 | 0 | 0 | 36,492 |
| 研修費 | 56,400 | 0 | 0 | 56,400 |
| 渉外費 | 2,960 | 0 | 0 | 2,960 |
| 広告宣伝費 | 212,412 | 0 | 0 | 212,412 |
| 雑費 | 21,600 | 0 | 0 | 21,600 |
| 雑損失 | 9,233 | 0 | 0 | 9,233 |
| 指定管理受託事業費計 | 62,764,034 | 745,780 | 0 | 63,509,814 |
| 2. 小学校英語外国語体験活動事業費 | | | | |
| 給与手当 | 116,695 | 0 | 0 | 116,695 |
| 旅費交通費 | 396,210 | 0 | 0 | 396,210 |
| 消耗品費 | 12,582 | 0 | 0 | 12,582 |
| 保険料 | 69,000 | 0 | 0 | 69,000 |
| 報償費 | 3,714,300 | 0 | 0 | 3,714,300 |
| 食料費 | 5,502 | 0 | 0 | 5,502 |
| 租税公課 | 253,129 | 0 | 0 | 253,129 |
| 小学校英語外国語体験活動事業費計 | 4,567,418 | 0 | 0 | 4,567,418 |

# 正味財産増減計算書内訳表

2018年4月1日から2019年3月31日

（単位:円）

| 勘定科目 | 公益目的事業会計 | 収益事業等会計 | 法人会計 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|
| 3. 多文化子どもｴﾝﾊﾟﾜﾒﾝﾄ事業費 | | | | |
| ｉ生活困窮世帯支援事業費 | | | | |
| 給与手当 | 832,353 | 0 | 0 | 832,353 |
| 臨時雇用賃金 | 173,250 | 0 | 0 | 173,250 |
| 旅費交通費 | 21,730 | 0 | 0 | 21,730 |
| 消耗品費 | 24,058 | 0 | 0 | 24,058 |
| 使用料 | 331,200 | 0 | 0 | 331,200 |
| 保険料 | 28,000 | 0 | 0 | 28,000 |
| 報償費 | 1,205,548 | 0 | 0 | 1,205,548 |
| 租税公課 | 153,930 | 0 | 0 | 153,930 |
| 広告宣伝費 | 4,510 | 0 | 0 | 4,510 |
| 生活困窮世帯支援事業費計 | 2,774,579 | 0 | 0 | 2,774,579 |
| 受託事業費計 | 70,106,031 | 745,780 | 0 | 70,851,811 |
| 事業費計 | 75,105,046 | 745,780 | 0 | 75,850,826 |
| ③管理費 | | | | |
| 協会管理運営費 | | | | |
| 給料手当 | 0 | 0 | 833,789 | 833,789 |
| 福利厚生費 | 0 | 0 | 41,040 | 41,040 |
| 旅費交通費 | 0 | 0 | 89,300 | 89,300 |
| 通信運搬費 | 0 | 0 | 9,071 | 9,071 |
| 消耗品費 | 0 | 0 | 38,072 | 38,072 |
| 水道光熱費 | 0 | 0 | 104,352 | 104,352 |
| 賃借料 | 0 | 0 | 25,194 | 25,194 |
| 保険料 | 0 | 0 | 102,260 | 102,260 |
| 報償費 | 0 | 0 | 895,648 | 895,648 |
| 租税公課 | 0 | 0 | 19,950 | 19,950 |
| 委託費 | 0 | 0 | 179,946 | 179,946 |
| 食料費 | 0 | 0 | 165,316 | 165,316 |
| 研修費 | 0 | 0 | 18,200 | 18,200 |
| 渉外費 | 0 | 0 | 35,560 | 35,560 |
| 広告宣伝費 | 0 | 0 | 7,390 | 7,390 |
| 支払手数料 | 0 | 0 | 2,342 | 2,342 |
| 管理費計 | 0 | 0 | 2,567,430 | 2,567,430 |
| 経常費用計 | 75,105,046 | 745,780 | 2,567,430 | 78,418,256 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | △ 1,713,115 | 1,196,137 | 1,944,554 | 1,427,576 |
| 特定資産評価損益等 | 263,086 | 0 | 0 | 263,086 |
| 当期経常増減額 | △ 1,450,029 | 1,196,137 | 1,944,554 | 1,690,662 |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| ⑴ 経常外収益 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ⑵ 経常外費用 | | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 他会計振替額 | 585,447 | △ 585,447 | 0 | 0 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | △ 864,582 | 610,690 | 1,944,554 | 1,690,662 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 212,900 | | 212,900 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 864,582 | 397,790 | 1,944,554 | 1,477,762 |
| 一般正味財産期首残高 | | | | 14,022,808 |
| 一般正味財産期末残高 | | | | 15,500,570 |

# 正味財産増減計算書内訳表

2018年4月1日から2019年3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | 公益目的事業会計 | 収益事業等会計 | 法人会計 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|
| Ⅱ指定正味財産増減の部 | | | | |
| ①基本財産運用益 | | | | |
| 基本財産受取利息（指定） | 0 | 0 | 3,873,756 | 3,873,756 |
| 基本財産運用益計 | 0 | 0 | 3,873,756 | 3,873,756 |
| ②受取寄付金 | | | | |
| 受取寄付金（指定・多文化子どもエンパワメント事業） | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 受取寄付金計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ③一般正味財産への振替額 | | | | |
| 基本財産運用益振替額（指定） | 0 | 0 | △ 3,873,756 | △ 3,873,756 |
| 一般正味財産への振替額計 | 0 | 0 | △ 3,873,756 | △ 3,873,756 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | | | | 202,000,000 |
| 指定正味財産期末残高 | | | | 202,000,000 |
| Ⅲ正味財産期末残高 | | | | 217,500,570 |

# 正味財産増減計算書（事業別）

2018年4月1日から2019年3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---|---|---|---|
| Ⅰ一般正味財産増減の部 | | | |
| 1．経常増減の部 | | | |
| ⑴ 経常収益 | | | |
| ①基本財産運用益 | | | |
| 基本財産受取利息 | 3,873,756 | 3,873,756 | 0 |
| 基本財産運用益計 | 3,873,756 | 3,873,756 | 0 |
| ②特定資産運用益 | | | |
| 特定資産受取利息 | 58,200 | 52,700 | 5,500 |
| 特定資産運用益計 | 58,200 | 52,700 | 5,500 |
| ③受取会費 | | | |
| 賛助会員受取会費 | 898,000 | 908,000 | △ 10,000 |
| 受取会費計 | 898,000 | 908,000 | △ 10,000 |
| ④事業収益 | | | |
| 自主事業収益 | 1,979,300 | 1,776,295 | 203,005 |
| 事業収益 | 1,190,573 | 712,838 | 477,735 |
| 事業収益計 | 3,169,873 | 2,489,133 | 680,740 |
| ⑤受託事業収益 | | | |
| 豊中市指定管理受託料収益 | 62,642,497 | 61,632,000 | 1,010,497 |
| 小学校英語外国語体験活動事業受託料収益(豊中市) | 4,567,418 | 4,508,991 | 58,427 |
| 文化庁 | 0 | 1,100,944 | △ 1,100,944 |
| 生活困窮者支援事業受託料収益(豊中市) | 2,799,613 | 2,263,309 | 536,304 |
| 受託事業収益計 | 70,009,528 | 69,505,244 | 504,284 |
| ⑥受取補助金等 | | | |
| 助成金（大阪コミュニティ財団） | 280,000 | 0 | 280,000 |
| 助成金（独立行政法人福祉医療機構） | 958,000 | 0 | 958,000 |
| 受取補助金計 | 1,238,000 | 0 | 1,238,000 |
| ⑦受取寄付金 | | | |
| 受取寄付金 | 584,884 | 568,950 | 15,934 |
| 受取寄付金計 | 584,884 | 568,950 | 15,934 |
| ⑧雑収益 | | | |
| 雑収益 | 13,591 | 100,268 | △ 86,677 |
| 雑収益計 | 13,591 | 100,268 | △ 86,677 |
| 経常収益計 | 79,845,832 | 77,498,051 | 2,347,781 |
| ⑵経常費用 | | | |
| ①事業費 | | | |
| ⅰ．持続可能な地域づくり事業 | | | |
| 給料手当 | 764,491 | 300,000 | 464,491 |
| 旅費交通費 | 118,980 | 140,550 | △ 21,570 |
| 消耗品費 | 5,564 | 1,628 | 3,936 |
| 印刷製本費 | 888,754 | 162,411 | 726,343 |
| 保険料 | 0 | 3,570 | △ 3,570 |
| 報償費 | 1,339,594 | 628,113 | 711,481 |
| 租税公課 | 105,859 | 99,486 | 6,373 |
| 渉外費 | 0 | 1,080 | △ 1,080 |
| 広告宣伝費 | 44,331 | 0 | 44,331 |
| (持続可能な地域づくり事業）計 | 3,267,573 | 1,336,838 | 1,930,735 |
| ⅱ．多文化子どもｴﾝﾊﾟﾜﾒﾝﾄ事業費（わかもの事業） | | | |
| 給与手当 | 316,819 | 285,631 | 31,188 |
| 旅費交通費 | 94,040 | 123,020 | △ 28,980 |
| 通信運搬費 | 6,456 | 0 | 6,456 |
| 消耗品費 | 250,554 | 2,400 | 248,154 |
| 材料費 | 6,327 | 588 | 5,739 |
| 報償費 | 799,830 | 777,045 | 22,785 |
| 租税公課 | 2,968 | 62,076 | △ 59,108 |
| 支払負担金 | 10,000 | 0 | 10,000 |
| 使用料 | 58,900 | 4,860 | 54,040 |
| 研修費 | 8,500 | 0 | 8,500 |
| 多文化子どもｴﾝﾊﾟﾜﾒﾝﾄ事業費（わかもの事業）計 | 1,554,394 | 1,255,620 | 298,774 |

# 正味財産増減計算書(事業別)

2018年4月1日から2019年3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---|---|---|---|
| ⅲ. 多文化子どもエンパワメント事業費(子どもの夢応援ネットワーク事業) | | | |
| 給与手当 | 100,609 | 0 | 100,609 |
| 旅費交通費 | 54,780 | 10,770 | 44,010 |
| 消耗品費 | 0 | 500 | △ 500 |
| 支払負担金 | 10,000 | 20,000 | △ 10,000 |
| 渉外費 | 1,598 | 0 | 1,598 |
| 多文化子どもエンパワメント事業費(子どもの夢応援ネットワーク事業) | 166,987 | 31,270 | 135,717 |
| ⅳ. 多文化子どもエンパワメント事業費(こども白書事業) | | | |
| 給与手当 | 10,061 | 0 | 10,061 |
| 支払負担金 | 0 | 13,500 | △ 13,500 |
| 租税公課 | 0 | 634 | △ 634 |
| 多文化子どもエンパワメント事業費(こども白書事業)計 | 10,061 | 14,134 | △ 4,073 |
| 自主事業費計 | 4,999,015 | 2,637,862 | 2,361,153 |
| ②受託事業費 | | | |
| ⅰ. 指定管理受託事業費 | | | |
| 給料手当 | 28,149,425 | 27,018,270 | 1,131,155 |
| 臨時雇用賃金 | 4,908,599 | 5,038,183 | △ 129,584 |
| 福利厚生費 | 6,113,908 | 6,276,121 | △ 162,213 |
| 旅費交通費 | 1,993,946 | 2,080,469 | △ 86,523 |
| 通信運搬費 | 894,165 | 856,265 | 37,900 |
| 図書配布費 | △ 630,627 | 66,438 | △ 697,065 |
| 消耗品費 | 1,980,521 | 1,312,067 | 668,454 |
| 印刷製本費 | 0 | 41,913 | △ 41,913 |
| 修繕費 | 1,010,497 | 0 | 1,010,497 |
| 材料費 | 91,091 | 173,903 | △ 82,812 |
| 水道光熱費 | 5,113,236 | 5,796,392 | △ 683,156 |
| 賃借料 | 1,259,767 | 1,266,344 | △ 6,577 |
| 保険料 | 211,470 | 212,470 | △ 1,000 |
| 報償費 | 4,594,252 | 4,414,861 | 179,391 |
| 租税公課 | 3,503,714 | 3,506,120 | △ 2,406 |
| 支払負担金 | 116,455 | 88,040 | 28,415 |
| 委託費 | 3,751,758 | 3,662,352 | 89,406 |
| 使用料 | 102,546 | 662,730 | △ 560,184 |
| 支払手数料 | 5,994 | 6,534 | △ 540 |
| 食料費 | 36,492 | 49,992 | △ 13,500 |
| 研修費 | 56,400 | 33,000 | 23,400 |
| 渉外費 | 2,960 | 800 | 2,160 |
| 広告宣伝費 | 212,412 | 217,138 | △ 4,726 |
| 雑費 | 21,600 | 2,262 | 19,338 |
| 雑損失 | 9,233 | 3,735 | 5,498 |
| 指定管理受託事業費計 | 63,509,814 | 62,786,399 | 723,415 |
| ⅱ. 小学校英語外国語体験活動事業費 | | | |
| 給与手当 | 116,695 | 455,775 | △ 339,080 |
| 旅費交通費 | 396,210 | 415,710 | △ 19,500 |
| 消耗品費 | 12,582 | 14,107 | △ 1,525 |
| 保険料 | 69,000 | 69,000 | 0 |
| 報償費 | 3,714,300 | 3,280,105 | 434,195 |
| 租税公課 | 253,129 | 256,239 | △ 3,110 |
| 食料費 | 5,502 | 6,558 | △ 1,056 |
| 支払負担金 | 0 | 0 | 0 |
| 小学校英語外国語体験活動事業費計 | 4,567,418 | 4,497,494 | 69,924 |
| ⅲ. 多文化子どもエンパワメント事業費(生活困窮世帯支援事業) | | | |
| 給与手当 | 832,353 | 406,996 | 425,357 |
| 臨時雇用賃金 | 173,250 | 344,913 | △ 171,663 |
| 旅費交通費 | 21,730 | 22,160 | △ 430 |
| 消耗品費 | 24,058 | 18,999 | 5,059 |
| 保険料 | 28,000 | 28,000 | 0 |
| 報償費 | 1,205,548 | 993,774 | 211,774 |
| 租税公課 | 153,930 | 127,616 | 26,314 |
| 使用料 | 331,200 | 276,000 | 55,200 |
| 広告宣伝費 | 4,510 | 0 | 4,510 |
| 多文化子どもエンパワメント事業費(生活困窮世帯支援事業) | 2,774,579 | 2,218,458 | 556,121 |
| 受託事業費計 | 70,851,811 | 69,502,351 | 1,349,460 |
| 事業費計 | 75,850,826 | 72,140,213 | 3,710,613 |

# 正味財産増減計算書(事業別)

2018年4月1日から2019年3月31日

(単位:円)

| 勘定科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---|---|---|---|
| ③管理費 | | | |
| 給料手当 | 833,789 | 736,185 | 97,604 |
| 福利厚生費 | 41,040 | 46,298 | △ 5,258 |
| 旅費交通費 | 89,300 | 193,764 | △ 104,464 |
| 通信運搬費 | 9,071 | 15,923 | △ 6,852 |
| 消耗品費 | 38,072 | 22,447 | 15,625 |
| 水道光熱費 | 104,352 | 118,294 | △ 13,942 |
| 賃借料 | 25,194 | 16,796 | 8,398 |
| 保険料 | 102,260 | 99,850 | 2,410 |
| 報償費 | 895,648 | 980,358 | △ 84,710 |
| 租税公課 | 19,950 | 15,929 | 4,021 |
| 支払負担金 | 0 | 10,000 | △ 10,000 |
| 食料費 | 165,316 | 164,035 | 1,281 |
| 委託費 | 179,946 | 228,878 | △ 48,932 |
| 支払手数料 | 2,342 | 1,892 | 450 |
| 研修費 | 18,200 | 84,155 | △ 65,955 |
| 渉外費 | 35,560 | 49,810 | △ 14,250 |
| 広告宣伝費 | 7,390 | 19,640 | △ 12,250 |
| 管理費計 | 2,567,430 | 2,804,254 | △ 236,824 |
| 経常費用計 | 78,418,256 | 74,944,467 | 3,473,789 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | 1,427,576 | 2,553,584 | △ 1,126,008 |
| 特定資産評価損益等 | 263,086 | 121,006 | 142,080 |
| 当期経常増減額 | 1,690,662 | 2,674,590 | △ 983,928 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | 1,690,662 | 2,674,590 | △ 983,928 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 212,900 | 203,500 | 9,400 |
| 当期一般正味財産増減額 | 1,477,762 | 2,471,090 | △ 993,328 |
| 一般正味財産期首残高 | 14,022,808 | 11,551,718 | 2,471,090 |
| 一般正味財産期末残高 | 15,500,570 | 14,022,808 | 1,477,762 |
| Ⅱ指定正味財産増減の部 | | | |
| ①基本財産運用益 | | | |
| 基本財産受取利息(指定) | 3,873,756 | 3,873,756 | 0 |
| 基本財産運用益計 | 3,873,756 | 3,873,756 | 0 |
| ② 特定資産運用益 | | | |
| 特定資産受取利息(指定) | 0 | 52,700 | △ 52,700 |
| 特定資産運用益計 | 0 | 52,700 | △ 52,700 |
| ③受取寄付金 | | | |
| 受取寄付金(指定・多文化子どもエンパワメント事業) | 0 | 2,000,000 | △ 2,000,000 |
| 受取寄付金計 | 0 | 2,000,000 | △ 2,000,000 |
| ④一般正味財産への振替額 | | | |
| 基本財産運用益振替額(指定) | △ 3,873,756 | △ 3,873,756 | 0 |
| 特定資産運用益振替額(指定) | 0 | △ 52,700 | 52,700 |
| 一般正味財産への振替額計 | △ 3,873,756 | △ 3,926,456 | 52,700 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 2,000,000 | △ 2,000,000 |
| 指定正味財産期首残高 | 202,000,000 | 200,000,000 | 2,000,000 |
| 指定正味財産期末残高 | 202,000,000 | 202,000,000 | 0 |
| Ⅲ正味財産期末残高 | 217,500,570 | 216,022,808 | 1,477,762 |

# 収 支 計 算 書

2018年4月1日から2019年3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | 当初予算額 | 補正額 | 予算額計 | 決算額 | 差 額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1．事業活動収入 | | | | | |
| （1）基本財産運用収入 | | | | | |
| 基本財産利息収入 | 3,800,000 | 0 | 3,800,000 | 3,873,756 | △ 73,756 |
| **基本財産運用収入計** | **3,800,000** | **0** | **3,800,000** | **3,873,756** | **△ 73,756** |
| （2）特定資産運用収入 | | | | | |
| 特定資産利息収入 | 21,000 | 0 | 21,000 | 58,200 | △ 37,200 |
| **特定資産利息運用収入計** | **21,000** | **0** | **21,000** | **58,200** | **△ 37,200** |
| （3）会費収入 | | | | | |
| 賛助会員会費収入 | 700,000 | 0 | 700,000 | 898,000 | △ 198,000 |
| **会費収入計** | **700,000** | **0** | **700,000** | **898,000** | **△ 198,000** |
| （4）事業収入 | | | | | |
| 自主事業収入 | 1,300,000 | 0 | 1,300,000 | 1,979,300 | △ 679,300 |
| 事業収入 | 400,000 | 0 | 400,000 | 1,190,573 | △ 790,573 |
| **事業収入計** | **1,700,000** | **0** | **1,700,000** | **3,169,873** | **△ 1,469,873** |
| （5）受託事業収入 | | | | | |
| 指定管理受託料収入 | 62,932,000 | 0 | 62,932,000 | 62,642,497 | 289,503 |
| 小学校英語外国語体験活動受託事業収入（豊中市） | 0 | 4,930,740 | 4,930,740 | 4,567,418 | 363,322 |
| 生活困窮者支援事業受託料収入(豊中市) | 0 | 2,799,904 | 2,799,904 | 2,799,613 | 291 |
| **受託事業収入計** | **62,932,000** | **7,730,644** | **70,662,644** | **70,009,528** | **653,116** |
| （6）助成金等収入 | | | | | |
| 助成金収入（大阪コミュニティ財団） | 0 | 280,000 | 280,000 | 280,000 | 0 |
| 助成金収入(独立行政法人福祉医療機構) | 0 | 958,000 | 958,000 | 958,000 | 0 |
| その他助成金収入 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| **助成金等収入計** | **0** | **1,238,000** | **1,238,000** | **1,238,000** | **0** |
| （7）寄附金収入 | | | | | |
| 寄附金収入 | 300,000 | 1,164,000 | 1,464,000 | 584,884 | 879,116 |
| **寄附金収入計** | **300,000** | **1,164,000** | **1,464,000** | **584,884** | **879,116** |
| （8）雑収入 | | | | | |
| 雑収入 | 70,000 | 0 | 70,000 | 13,591 | 56,409 |
| **雑収入計** | **70,000** | **0** | **70,000** | **13,591** | **56,409** |
| **事業活動収入計** | **69,523,000** | **10,132,644** | **79,655,644** | **79,845,832** | **△ 190,188** |
| **当期収入合計 （A）** | **69,523,000** | **10,132,644** | **79,655,644** | **79,845,832** | **△ 190,188** |

# 収 支 計 算 書

2018年4月1日から2019年3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | 当初予算額 | 補正額 | 予算額計 | 決算額 | 差 額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2. 事業活動支出 | | | | | |
| (1)事業費支出 | | | | | |
| ①自主事業費支出 | 2,731,000 | 2,402,000 | 5,133,000 | 4,999,015 | 133,985 |
| 1. 持続可能な地域づくり事業費支出 | 2,621,000 | 0 | 2,621,000 | 3,267,573 | △ 646,573 |
| 給料手当支出 | 725,000 | 0 | 725,000 | 764,491 | △ 39,491 |
| 旅費交通費支出 | 430,000 | 0 | 430,000 | 118,980 | 311,020 |
| 消耗品費支出 | 100,000 | 0 | 100,000 | 5,564 | 94,436 |
| 報償費支出 | 500,000 | 0 | 500,000 | 1,339,594 | △ 839,594 |
| 印刷製本費支出 | 500,000 | 0 | 500,000 | 888,754 | △ 388,754 |
| 保険料支出 | 16,000 | 0 | 16,000 | 0 | 16,000 |
| 租税公課支出 | 90,000 | 0 | 90,000 | 105,859 | △ 15,859 |
| 負担金支出 | 20,000 | 0 | 20,000 | 0 | 20,000 |
| 寄付金支出 | 200,000 | 0 | 200,000 | 0 | 200,000 |
| 手数料支出 | 10,000 | 0 | 10,000 | 0 | 10,000 |
| 食料費支出 | 20,000 | 0 | 20,000 | 0 | 20,000 |
| 渉外費支出 | 10,000 | 0 | 10,000 | 0 | 10,000 |
| 広告宣伝費支出 | 0 | 0 | 0 | 44,331 | △ 44,331 |
| 持続可能な地域づくり事業費支出計 | 2,621,000 | 0 | 2,621,000 | 3,267,573 | △ 646,573 |
| 2. 多文化子どもｴﾝﾊﾟﾜﾒﾝﾄ事業費支出 | | | | | |
| ⅰわかもの事業 | 0 | 2,402,000 | 2,402,000 | 1,554,394 | 847,606 |
| 給与手当支出 | 0 | 0 | 0 | 316,819 | △ 316,819 |
| 旅費交通費支出 | 0 | 263,500 | 263,500 | 94,040 | 169,460 |
| 通信運搬費支出 | 0 | 0 | 0 | 6,456 | △ 6,456 |
| 消耗什器備品費支出 | 0 | 110,000 | 110,000 | 0 | 110,000 |
| 消耗品費支出 | 0 | 169,800 | 169,800 | 250,554 | △ 80,754 |
| 材料費支出 | 0 | 0 | 0 | 6,327 | △ 6,327 |
| 保険料支出 | 0 | 20,000 | 20,000 | 0 | 20,000 |
| 報償費支出 | 0 | 1,758,700 | 1,758,700 | 799,830 | 958,870 |
| 租税公課支出 | 0 | 0 | 0 | 2,968 | △ 2,968 |
| 使用料支出 | 0 | 80,000 | 80,000 | 58,900 | 21,100 |
| 研修費支出 | 0 | 0 | 0 | 8,500 | △ 8,500 |
| 負担金支出 | 0 | 0 | 0 | 10,000 | △ 10,000 |
| わかもの事業計 | 0 | 2,402,000 | 2,402,000 | 1,554,394 | 847,606 |
| ⅱ子どもの夢応援ﾈｯﾄﾜｰｸ事業費支出 | 55,000 | 0 | 55,000 | 166,987 | △ 111,987 |
| 給与手当支出 | 50,000 | 0 | 50,000 | 100,609 | △ 50,609 |
| 旅費交通費支出 | 5,000 | 0 | 5,000 | 54,780 | △ 49,780 |
| 負担金支出 | 0 | 0 | 0 | 10,000 | △ 10,000 |
| 渉外費支出 | 0 | 0 | 0 | 1,598 | △ 1,598 |
| 子どもの夢応援ﾈｯﾄﾜｰｸ事業費支出計 | 55,000 | 0 | 55,000 | 166,987 | △ 111,987 |
| ⅲこども白書事業費支出 | 55,000 | 0 | 55,000 | 10,061 | 44,939 |
| 給与手当支出 | 50,000 | 0 | 50,000 | 10,061 | 39,939 |
| 旅費交通費支出 | 5,000 | 0 | 5,000 | 0 | 5,000 |
| こども白書事業費支出計 | 55,000 | 0 | 55,000 | 10,061 | 44,939 |
| 自主事業費支出計 | 2,731,000 | 2,402,000 | 5,133,000 | 4,999,015 | 133,985 |

# 収 支 計 算 書

2018年4月1日から2019年3月31日

（単位:円）

| 勘定科目 | 当初予算額 | 補正額 | 予算額計 | 決算額 | 差 額 |
|---|---|---|---|---|---|
| ②受託事業費支出 | | | | | |
| 1. 指定管理受託事業費支出 | 62,932,000 | 0 | 62,932,000 | 63,881,007 | △ 949,007 |
| 給料手当支出 | 28,285,000 | 0 | 28,285,000 | 27,899,224 | 385,776 |
| 臨時雇用賃金支出 | 5,258,730 | 0 | 5,258,730 | 4,908,599 | 350,131 |
| 福利厚生費支出 | 5,095,600 | 0 | 5,095,600 | 6,113,908 | △ 1,018,308 |
| 旅費交通費支出 | 1,938,000 | 0 | 1,938,000 | 1,993,946 | △ 55,946 |
| 通信運搬費支出 | 747,000 | 0 | 747,000 | 894,165 | △ 147,165 |
| 消耗什器備品費支出 | 97,920 | 0 | 97,920 | 0 | 97,920 |
| 消耗品費支出 | 1,068,000 | 0 | 1,068,000 | 1,980,521 | △ 912,521 |
| 材料費支出 | 73,000 | 0 | 73,000 | 91,091 | △ 18,091 |
| 水道光熱費支出 | 5,100,000 | 0 | 5,100,000 | 5,113,236 | △ 13,236 |
| 賃借料支出 | 1,300,000 | 0 | 1,300,000 | 1,259,767 | 40,233 |
| 修繕費支出 | 1,300,000 | 0 | 1,300,000 | 1,010,497 | 289,503 |
| 保険料支出 | 252,000 | 0 | 252,000 | 211,470 | 40,530 |
| 報償費支出 | 3,780,000 | 0 | 3,780,000 | 4,594,252 | △ 814,252 |
| 租税公課支出 | 4,500,000 | 0 | 4,500,000 | 3,503,714 | 996,286 |
| 負担金支出 | 82,000 | 0 | 82,000 | 116,455 | △ 34,455 |
| 委託費支出 | 3,600,000 | 0 | 3,600,000 | 3,751,758 | △ 151,758 |
| 使用料支出 | 107,000 | 0 | 107,000 | 102,546 | 4,454 |
| 手数料支出 | 52,000 | 0 | 52,000 | 5,994 | 46,006 |
| 食料費支出 | 41,750 | 0 | 41,750 | 36,492 | 5,258 |
| 研修費支出 | 65,000 | 0 | 65,000 | 56,400 | 8,600 |
| 渉外費支出 | 9,000 | 0 | 9,000 | 2,960 | 6,040 |
| 広告宣伝費支出 | 180,000 | 0 | 180,000 | 212,412 | △ 32,412 |
| 雑費支出 | 0 | 0 | 0 | 21,600 | △ 21,600 |
| 指定管理受託事業費支出計 | 62,932,000 | 0 | 62,932,000 | 63,881,007 | △ 949,007 |
| 2. 小学校英語外国語体験活動事業費支出 | 0 | 4,930,740 | 4,930,740 | 4,567,418 | 363,322 |
| 給与手当支出 | 0 | 0 | 0 | 116,695 | △ 116,695 |
| 旅費交通費支出 | 0 | 430,000 | 430,000 | 396,210 | 33,790 |
| 消耗品費支出 | 0 | 55,000 | 55,000 | 12,582 | 42,418 |
| 保険料支出 | 0 | 100,000 | 100,000 | 69,000 | 31,000 |
| 報償費支出 | 0 | 3,930,500 | 3,930,500 | 3,714,300 | 216,200 |
| 租税公課支出 | 0 | 365,240 | 365,240 | 253,129 | 112,111 |
| 食料費支出 | 0 | 0 | 0 | 5,502 | △ 5,502 |
| 研修費支出 | 0 | 50,000 | 50,000 | 0 | 50,000 |
| 小学校英語外国語体験活動事業費支出計 | 0 | 4,930,740 | 4,930,740 | 4,567,418 | 363,322 |
| 3. 多文化子どもｴﾝﾊﾟﾜﾒﾝﾄ事業費支出 | | | | | |
| ｉ生活困窮者世帯支援事業支出 | 0 | 2,799,904 | 2,799,904 | 2,770,069 | 25,325 |
| 給与手当支出 | 0 | 770,000 | 770,000 | 832,353 | △ 62,353 |
| 通信運搬費支出 | 0 | | 0 | | 0 |
| 臨時雇用手当支出 | 0 | 0 | 0 | 173,250 | △ 173,250 |
| 旅費交通費支出 | 0 | 264,000 | 264,000 | 21,730 | 242,270 |
| 通信運搬費支出 | 0 | 11,000 | 11,000 | 0 | 11,000 |
| 消耗品費支出 | 0 | 65,504 | 65,504 | 24,058 | 41,446 |
| 印刷製本費支出 | 0 | 21,000 | 21,000 | 0 | 21,000 |
| 保険料支出 | 0 | 26,000 | 26,000 | 28,000 | △ 2,000 |
| 報償費支出 | 0 | 1,075,000 | 1,075,000 | 1,205,548 | △ 130,548 |
| 租税公課支出 | 0 | 207,400 | 207,400 | 153,930 | 53,470 |
| 使用料支出 | 0 | 300,000 | 300,000 | 331,200 | △ 31,200 |
| 研修費支出 | 0 | 60,000 | 60,000 | 0 | 60,000 |
| 広告宣伝費支出 | 0 | 0 | 0 | 4,510 | △ 4,510 |
| 生活困窮世帯支援事業費支出計 | 0 | 2,799,904 | 2,799,904 | 2,774,579 | 25,325 |
| 受託事業費計 | 62,932,000 | 7,730,644 | 70,662,644 | 71,223,004 | △ 560,360 |
| 事業費支出合計 | 65,663,000 | 10,132,644 | 75,795,644 | 76,222,019 | △ 426,375 |

# 収 支 計 算 書

2018年4月1日から2019年3月31日

（単位：円）

| 勘定科目 | 当初予算額 | 補正額 | 予算額計 | 決算額 | 差 額 |
|---|---|---|---|---|---|
| (2)管理費支出 | | | | | |
| 管理費支出 | | | | | |
| 協会管理運営費支出 | 2,857,000 | 0 | 2,857,000 | 2,567,430 | 289,570 |
| 給料手当支出 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 | 833,789 | 166,211 |
| 福利厚生費支出 | 50,000 | 0 | 50,000 | 41,040 | 8,960 |
| 旅費交通費支出 | 100,000 | 0 | 100,000 | 89,300 | 10,700 |
| 通信運搬費支出 | 15,000 | 0 | 15,000 | 9,071 | 5,929 |
| 消耗品費支出 | 30,000 | 0 | 30,000 | 38,072 | △ 8,072 |
| 賃借料支出 | 15,000 | 0 | 15,000 | 25,194 | △ 10,194 |
| 保険料支出 | 110,000 | 0 | 110,000 | 102,260 | 7,740 |
| 報償費支出 | 900,000 | 0 | 900,000 | 895,648 | 4,352 |
| 水道光熱費支出 | 120,000 | 0 | 120,000 | 104,352 | 15,648 |
| 租税公課支出 | 10,000 | 0 | 10,000 | 19,950 | △ 9,950 |
| 負担金支出 | 5,000 | 0 | 5,000 | 0 | 5,000 |
| 委託費支出 | 180,000 | 0 | 180,000 | 179,946 | 54 |
| 会議費支出 | 10,000 | 0 | 10,000 | 0 | 10,000 |
| 研修費支出 | 100,000 | 0 | 100,000 | 18,200 | 81,800 |
| 食料費支出 | 180,000 | 0 | 180,000 | 165,316 | 14,684 |
| 渉外費支出 | 20,000 | 0 | 20,000 | 35,560 | △ 15,560 |
| 広告宣伝費支出 | 10,000 | 0 | 10,000 | 7,390 | 2,610 |
| 手数料支出 | 2,000 | 0 | 2,000 | 2,342 | △ 342 |
| 協会管理運営費計 | 2,857,000 | 0 | 2,857,000 | 2,567,430 | 289,570 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | | | 212,900 | |
| 事業活動費支出計 (C) | 68,520,000 | 10,132,644 | 78,652,644 | 79,002,349 | △ 136,805 |
| 事業活動収支差額 （Ａ）－（Ｃ） | 1,003,000 | 0 | 1,003,000 | 843,483 | |
| 3. 投資活動収入 | | | | | |
| (1)基本財産取崩収入 | 0 | 0 | 0 | 73,756 | △ 73,756 |
| 基本財産取崩収入 | 0 | 0 | 0 | 73,756 | △ 73,756 |
| (2)特定資産取崩収入 | 2,000,000 | 0 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 |
| 指定管理事業継続積立資産 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 財政調整積立資産取崩収入 | 2,000,000 | 0 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 |
| 投資活動収入計 (B) | 2,000,000 | 0 | 2,000,000 | 2,073,756 | △ 73,756 |
| 4.投資活動支出 | | | | | |
| (1)基本財産取得支出 | 0 | 0 | 0 | 73,756 | 73,756 |
| 投資有価証券取得支出 | 0 | 0 | 0 | 73,756 | 73,756 |
| (2)特定資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | 4,065,637 | △ 2,065,637 |
| 財政調整積立資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | 2,065,637 | △ 2,065,637 |
| 多文化子どもエンパワメント事業積立資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | 2,000,000 | △ 2,000,000 |
| 投資活動支出計 (D) | 0 | 0 | 0 | 4,139,393 | △ 4,139,393 |
| 投資活動収支差額 | 0 | 0 | 0 | △ 2,065,637 | 2,065,637 |
| 当期支出合計 (C)+(D) | 68,520,000 | 10,132,644 | 78,652,644 | 83,141,742 | △ 4,489,098 |
| 当期収支差額 (A+B)-(C+D) | | | | △ 1,222,154 | |
| 前期繰越収支差額 | | | | 6,809,457 | |
| 次期繰り越し収支差額 | | | | 5,587,303 | |

# 収支計算書表に対する注記

1．資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、立替金、未払金、前受金、預り金を含んでいる。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2．に記載するとおりである。

2．次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

| 科　目 | 前期末残高 | 当期末残高 |
|---|---|---|
| 現金預金 | 12,476,584 | 13,310,542 |
| 未収金 | 3,481,729 | 1,522,405 |
| 前払金 | 54,000 | 48,000 |
| 立替金 | 0 | 0 |
| 合　計 | 16,012,313 | 14,880,947 |
| 未払金 | 7,582,258 | 7,529,997 |
| 前受金 | 472,000 | 389,800 |
| 預り金 | 1,148,598 | 1,373,847 |
| 合　計 | 9,202,856 | 9,293,644 |
| 次期繰越収支差額 | 6,809,457 | 5,587,303 |

2019(令和元)年5月7日

# 監査報告書

公益財団法人とよなか国際交流協会
理事長　松本 康之 殿

公益財団法人とよなか国際交流協会
監事 穂田 やすこ

公益財団法人とよなか国際交流協会
監事 吳 幸哲

公益財団法人とよなか国際交流協会
監事 栗原 貴子

私たち監事は、平成30（2018）年4月1日から平成31（2019）年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1　監査の方法及びその内容

各監事は，理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2　監査意見

(1)　事業報告等の監査結果

一　事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2)　計算書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。